

平成 27 年度

事業報告書

社会福祉法人 御荘福祉施設協会
特別養護老人ホーム 自在園
ユニット型特別養護老人ホーム 自在園
短期入所生活介護事業所 自在園
デイサービスセンター 自在
居宅介護支援事業所 自在園
グループホーム みしょうの里
自在園 太陽光発電所

《 目 次 》

【 平成27年度事業報告書 】

1. 社会福祉法人御荘福祉施設協会	1
2. 特別養護老人ホーム自在園	4
ユニット型特別養護老人ホーム自在園	
3. 短期入所生活介護事業所自在園	32
4. デイサービスセンター自在	33
5. 居宅介護支援事業所自在園	40
6. グループホームみしょうの里	48
7. 専門委員会	
① 身体拘束・高齢者虐待防止委員会	55
② 介護事故防止（リスクマネジメント）委員会	57
③ 感染症予防委員会	58
④ 看取り介護委員会	60
⑤ 褥瘡防止対策委員会	61
⑥ 機能訓練委員会	62
⑦ 口腔ケア委員会	64
⑧ 介護職員等の痰の吸引等に関する安全委員会	67
⑨ 衛生委員会	69
⑩ 介護力向上委員会	70
8. 自在園太陽光発電所	72

平成 27 年度 御荘福祉施設協会 事業報告書

介護保険制度改正や介護報酬改定を始め、子ども・子育て支援新制度が施行、又、「組織のガバナンス強化」「財務諸表の公開等の事業運営の透明性の向上」「公益事業の地域展開の責務」を三本柱とした改正社会福祉法が成立する等、法人及び事業を取り巻く環境が大きく変化した年でした。

改正に関する情報を的確に取得し、法令を遵守しながら、法人の経営理念に基づき健全な事業経営に取り組みました。

1 経営の安定化

- ① 中・長期的収支動向、27年度経営分析を今年も実施した結果、いずれの会計においても、効率的かつ適正な運営と業務省力化を図り、総合性・安全性・収益性・活動性・効率性・成長性共に安定した経営が図れているものと思われます。
- ② 地域ニーズに対応するため、愛南町地域密着型サービス事業者公募に、みしょうの里の移転増床計画を提案し採択されました。資金面においては、助成金を活用することで借入を行わず内部留保からの投下を計画しました。

2 理事会・評議員会機能の強化と監査内容の充実

- ① 理事会を5回（5月・9月・12月・1月・3月）評議員会を4回（5月・9月・12月・3月）開催し、迅速な案件の協議等を行いました。
- ② 監事監査2回（5月・11月）を実施しています。又、5月・8月・11月・2月に指吸会計センター株式会社による会計指導を実施しました。今後も法人運営の適正化等、充実した監査内容を検討していきたいと思えます。
- ③ 社会福祉法人の積極的な情報開示が求められており、インターネットにより広く一般の方の閲覧が容易に可能となるよう、当法人のホームページを始め、全国社会福祉法人経営者協議会・会員法人情報公開ページにも経営情報を登録し、経営の透明化を図りました。
- ④ はまゆう保育所においては、9月に愛媛県による児童福祉施設等指導監査が行われ、指摘事項については速やかに改善を行いました。又、他の事業所については、自己点検表を活用し業務手順等の再確認を行いました。

3 安全管理

- ① 利用者が安全で安心できる快適な生活環境を確保するため、建物や設備の管理、保守点検を行いました。又、介護事故予防委員会、感染症予防委員会等の定期的開催、安心マニュアルの見直し等、予防体制や対応策を検討し、職員への周知徹底を行いました。

4 人材の育成

- ① 処遇改善加算や補助金等を活用し、キャリアパス制度に基づき職員処遇の向上に努めました。また、今年度も正規職員登用試験を行い介護事業8名、保育事業3名を28年度正規登用としました。
- ② 施設内の職員研修会、各種の外部研修会に積極的に参加し、資質の向上に努めました。
- ③ 子育て支援や女性の活躍推進等、働きやすい職場をアピールするため、次世代認定マーク『くるみん』によるイメージアップや、厚労省が推進する『両立支援のひろば』、『ポジティブ・アクション 女性の活躍推進宣言企業』、また愛媛県が推進する『えひめ子育て応援企業』『えひめ共働き支援キャンペーン賛同団体』の登録等を引き続き行い、内外へのアピールを行いました。今後も優秀な人材の確保や人材育成を法人の使命として取り組みます。
- ④ 職員の雇用状況も安定しております。今年度の中途退職者2名については自己都合によるものです。年度末退職者の12名については定年退職者6名（うち再雇用4名）、自己都合退職4名、園児の年度内増に伴い雇用した2名の雇用契約期間の満了によるものです。実質的な離職

率は7.2%で26年度の5.0%よりは増えたものの全国平均15.7%（厚労省平成26年雇用動向調査「医療・福祉」）の半数以下となっています。また、再雇用職員を含め7名を採用しました。

5 サービス提供の向上

- ① 法人として、現場でサービスを担う職員に対して適正な職員処遇を行い、誇りと働きがいのある職場、専門性の高い職員の構築をすることがサービスの向上に繋がっていくと思われまます。今後も信頼される良質なサービス提供を継続できるよう取り組んでいきたいと思ひます。

6 地域貢献活動の推進

- ① 施設が地域福祉の拠点となるよう、四季折々の行事を通して積極的に地域住民との関わりを持つと共に、ボランティアや実習生の受入等、地域に開かれた施設づくりに努めました。
- ② 太陽光発電事業は天候により左右され、前年度比0.7%の減少となりましたが、クリーンエネルギーの供給や環境貢献ができました。

(1) 理事会の開催状況

回数	開催日	出席(人)		議 事 内 容
		理事	監事	
第1回	5月26日	11	2	第1号議案 平成26年度事業報告について 第2号議案 平成26年度決算認定並びに監事監査報告について 第3号議案 運営規程及び利用契約書等の一部改正(案)について 第4号議案 給与規程等の一部改正(案)について
第2回	9月29日	11	2	第1号議案 平成26年度各会計補正予算(案)について 第2号議案 理事長専決処分の承認について 第3号議案 特定個人情報取扱規程(案)の作成及び就業規則等の一部改正(案)について 第4号議案 定款の一部変更(案)について 第5号議案 御社福祉施設協会評議員の改選について
第3回	12月8日	10	2	第1号議案 平成27年度第2回各会計補正予算(案)について 第2号議案 基本財産の処分について 第3号議案 旧はまゆう乳幼児保育所解体工事について 第4号議案 グループホームみしょうの里改築計画(案)について
第4回	1月18日	9	2	第1号議案 旧はまゆう乳幼児保育所解体工事請負契約について 第2号議案 グループホームみしょうの里改築計画について
第5回	3月23日	10	2	第1号議案 経理規程の一部改正(案)について 第2号議案 平成27年度各会計補正予算(案)について 第3号議案 平成28年度事業計画(案)について 第4号議案 平成28年度収支予算(案)について 第5号議案 就業規則等の一部改正(案)について 第6号議案 (仮称)グループホームみしょうの里新築工事設計監理委託業務指名競争入札について 第7号議案 施設長等の任免について

(2) 評議員会の開催状況

回数	開催日	出席(人)		議 事 内 容
		評議員	監事	
第1回	5月26日	24	2	第1号議案 平成26年度事業報告について 第2号議案 平成26年度決算認定並びに監事監査報告について 第3号議案 運営規程及び利用契約書等の一部改正(案)について 第4号議案 給与規程等の一部改正(案)について
第2回	9月29日	23	2	第1号議案 平成26年度各会計補正予算(案)について 第2号議案 理事長専決処分の承認について 第3号議案 特定個人情報取扱規程(案)の作成及び就業規則等の一部改正(案)について 第4号議案 定款の一部変更(案)について

第3回	12月8日	21	2	第1号議案 平成27年度第2回各会計補正予算(案)について 第2号議案 基本財産の処分について 第3号議案 旧はまゆう乳幼児保育所解体工事について 第4号議案 グループホームみしょうの里改築計画(案)について
第4回	3月23日	22	2	第1号議案 経理規程の一部改正(案)について 第2号議案 平成27年度各会計補正予算(案)について 第3号議案 平成28年度事業計画(案)について 第4号議案 平成28年度収支予算(案)について 第5号議案 就業規則等の一部改正(案)について 第6号議案 (仮称)グループホームみしょうの里新築工事設計監理委託業務指名競争入札について 第7号議案 施設長等の任免について

(3) 監事監査の状況

回数	開催日	出席(人)		監 査 内 容
		出席	監 事	
第1回	5月18日	2		<ul style="list-style-type: none"> 各事業所の現地監査 平成26年度理事会・評議員会議事録による法人の事務執行状況 平成26年度各事業の事業報告書による業務執行状況 平成26年度各会計の財務に関する事務の執行状況 財産目録、貸借対照表、収支計算書、事業活動計算書、予算差引簿、総勘定元帳、証拠証憑、契約書、現金預金その他財務状況等を関係書類に基づき監査
第2回	11月9日	2		<ul style="list-style-type: none"> 各事業所の現地監査 平成27年度上半期理事会・評議員会議事録による法人の事務執行状況 平成27年度上半期各事業の自己点検表による業務執行状況 平成27年度上半期各会計の財務に関する事務の執行状況 財産目録、貸借対照表、収支計算書、事業活動計算書、予算差引簿、総勘定元帳、証拠証憑、契約書、現金預金その他財務状況等を関係書類に基づき監査

(4) 役員研修等の状況

開催日	出席者	研 修 内 容	場 所
6月5日	清家理事長	平成27年度 監事会・第1回理事会 (愛媛県社会福祉法人経営者協議会)	松山市
7月13日	清家理事長	平成27年度 総会・社会福祉法人経営者研修会 (愛媛県社会福祉法人経営者協議会)	松山市
10月25日	清家理事長	平成27年度 公益社団法人愛媛県栄養士会栄養指導者大会 (公益社団法人愛媛県栄養士会)	松山市
11月27日	清家理事長	平成27年度 四国社会福祉法人経営者協議会実践報告会 (愛媛県社会福祉法人経営者協議会)	松山市
2月17日	清家理事長	愛南町地域自立支援協議会専門部会 (愛南町)	愛南町

(5) 職員の採用・異動・退職等の状況

事業所	前年度末		採用	異動		中途退職	年度末職員数	増減	年度末退職者	参考(休職取得者)		
	職員数	退職		増	減					病休	産育	介護
自在園	85	3	4	1	1	2	84	-1	3	0	3	0
デイサービス	12	0	1	0	1	0	12	0	2	1	0	0
居宅支援事業所	4	0	0	0	0	0	4	0	1	0	0	0
グループホーム	7	0	0	1	0	0	8	1	1	1	0	0
はまゆう保育所	26	3	2	0	0	0	26	0	4	0	0	0
おれんじくらぶ	5	1	0	0	0	0	4	-1	1	0	0	0
計	139	7	7	2	2	2	138	-1	12	2	3	0

※ 年度末職員数には、休職者・年度末退職者を含みます。

27年度 特別養護老人ホーム自在園事業報告書

法人の経営理念に基づき、入居者の尊厳と自立支援を目指し地域と共に歩む園づくりを目標に、入居者やご家族の意向に添い、その人の能力を十分発揮し安心した日常生活が送れるよう適切な介護、相談援助、健康管理、機能訓練、健全な環境づくり等に取り組みました。新施設での快適な環境の中①一人ひとりの心に寄り添った優しい介護②安全と安心の幸せな暮らしの支援③ご家族や地域との絆を大切にする④職員の輪を大切に笑顔と思いやりのある職場をめざし、職員一丸となって取り組みました。詳細は以下の通りです。

1 一人ひとりの心に寄り添ったやさしい介護

- ① サービス提供の基本となるケアプランでは、139名に291回のカンファレンスを開催、そのうち本人出席202回(69.4%)・ご家族出席201回(69.1%)でした。開催時には、24時間シートに基づき各人の一日の生活の流れや提供記録、バイタル表等のデータを開示し情報の共有化を図りながらご家族・入居者の意向に沿ったプラン作成に努めました。今後も適切な記録やモニタリング、多職種連携により、自立へ向けた適切な支援を行います。
- ② 指導監査で指摘のあった個別リハビリでは機能訓練委員会が中心となり適切なアセスメントに基づくリハビリ項目の見直し(10→11項目)や具体的目標値の設定、実績記録や時間帯の工夫などを行った結果、年間総計では3,450人-84,030回で昨年より大幅に増加しました。日常生活動作訓練の習慣化や介護力向上に向けた歩行支援はもとより、具体的な目標設定等で入居者・職員のリハビリ意欲が高まり身体機能の維持回復に効果が見られました。
- ③ 栄養ケアマネジメントにより、嗜好や食習慣、嚥下や咀嚼機能に合わせたムース食・栄養補助食品の提供、補助具の工夫や適切なシーティング、歯科医師による口腔ケア指導、歯科治療、摂食・嚥下障害認定看護師の指導等で経口摂取維持と誤嚥性肺炎の予防に努めました。特に1月中旬より提供しているパン粥は好評で嚥下困難者の食事摂取量アップに繋げることができました。3月末日での経管栄養者は17名(15.7%)、療養食の提供は3名(2.7%)でした。又、地元の季節料理である鯛の塩釜焼やそうめん流し、ひとり鍋やビュッフェ形式の行事食等で楽しく美味しい食事の提供に努めました。
- ④ 介護力向上へ向け提唱している水分は、好みに合わせた飲み物や水分補給ゼリー等の工夫で一人当たり一日平均水分量は1,299mlで目標の1,500mlには少し足りませんでした。排泄ケアでは、個人の排泄パターンの把握、水分補給と歩行訓練により、主に排便時のトイレ介助に取り組み、年間を通して55.6%の方のオムツ外しが実現できましたが、まだまだ目標値には至っていませんので引き続き次年度も取り組んでいきます。
- ⑤ 医療面では嘱託医や協力医療機関との連携を密にして症状変化の早期発見や早期対応など健康管理に努めました。胸部レントゲン撮影(99名)、肺炎球菌ワクチン(13名)褥瘡発症者は延べ12名、内3名は入居前の発症、3月末現在は2名となりました。感染症ではインフルエンザの予防接種(入居者104名・職員80名)を行うとともに12/1～外来者や

面会者・職員のマスク着用と手指消毒の徹底、電解水生成装置による各所の消毒により感染予防に努めましたがインフルエンザ 1 名、ノロウイルス 1 名の発症ありました。入院治療については年間 24 人・893 日、死亡退所は前年度より 1 名多い 26 名(施設 19 名・病院 7 名)で 9 名の方の看取り介護を行いご家族より「よい終末を迎えることができました」と感謝の言葉をいただきました。死因では老衰 16 名、肺炎 6 名、その他 4 名でした。

また、一般退所は昨年同様 3 名で入院継続・措置替え等によるものでした。

- ⑥ 新入居者は年間 29 人で、自宅からが 12 名で一番多く、次が病院とショートステイ継続が各 5 名、平均介護度は 3.82 でした。介護度の低い措置入所の方を除けば 4.1 でした。
- ⑦ 介護職員による喀痰の吸引は、1 名の職員が新たに研修を受け認定され、有資格者の新規採用職員 1 名と合わせて 34 名(65.4%)の介護職員が看護師の指導の下喀痰吸引や胃瘻注入に関わっています。
- ⑧ 身体拘束、高齢者虐待では、毎月の検証や基本的対応等について研修を行いました。具体的な事例の発症はありませんでしたが、インシデント・事故報告では発生件数 20 件(うち受診件数 10 件)で骨折による町への報告は 2 件でした。人権擁護相談事業(49 名面接)、第三者委員会の開催等で意識の高揚に努めましたが、情報不足等による苦情が 1 件ありました。今後はリスクマネジメント委員会と連動し入居者の権利や尊厳を守りながら親切丁寧な接遇に心がけ、安全で安心できる暮らしを支援していきます。

2 安全で安心の幸せな暮らしを支援します

- ① 日々の暮らしの中で、その人らしさや個人の生活習慣・価値観を大切に、入居者やご家族の思いに寄り添えるよう支援しました。入居者主体の寿会活動を中心に、生活機能を最大限に生かしたお手伝い等は日々の生活に潤いを与え生き甲斐や仲間作りに繋がりました。また、日課や状況に応じた勤務体制の工夫等で柔軟に対応しながら各家の特色を生かした生活支援ができました。
- ② 四季の行事はご家族や地域の人々の協力を得て、企画委員が中心となり計画どおり実施できました。ユニット毎のバスハイクや「思い出してく」等での外出(年間 138 回=433 名)、はまゆう乳用保育所や東海小学校との交流、一本松郵便局主催の年賀状イベント等をとおして地域との繋がりを深め生活空間の拡大を図ることができました。
- ③ 7 つのクラブ活動(年間=3,899 名・月平均 324 名)や、ユニットレク(年間=4,229 名・月平均 352 名)各地のイベント参加、各種団体との交流で、暮らしの中に心地よい刺激や楽しみを見つけることができました。今後もそれぞれのニーズに沿った楽しみを支援できるよう更なる工夫を行っていきたくと考えます。

3 ご家族や地域との絆を大切にします。

- ① 今年度より特養入居は原則介護度 3 以上、入居後に 2 以下と判定された方は退去等一部制度改正がありました。入所判定に係るソフトの導入や愛南町を始め、各事業所との連携を密にし、年 4 回の入所検討委員会を開催し厳正に対応しました。3 月末の待機者は従来型 182 名・ユニット型 122 名(重複申請者 108 名)でした。
- ② 面会では年間 1,114 名の入居者に 4,753 家族、7,196 名の来訪がありました。又、家族

会活動として毎月の誕生会(年間 50 家族-76 名)を始め、年間 21 の事業に対し 736 名の協力がありました。特に文化祭は CATV にて町内に放映され好評でした。実習・施設見学等では教員の長期社会体験研修、県社協主催の福祉・介護事業所見学・体験ツアー、愛南地域連絡会議等年間 88 日-67 名、ボランティアでは定期的な行事協力など年間 131 回 1,224 名の協力がありました。

- ③ 東海公民館やサロン「うみ」等の協力で季節ごとの花の植栽、福浦小学校や他施設へのミュージックケアの出前授業等、御荘夏祭り愛南サンバ(優勝)、ツール・ド・あいなんへの参加等、社会貢献活動にも積極的に取り組みました。
- ④ 毎月の機関誌自在(360 部発行)では、ご家族や地域の皆様に施設での暮らしを伝えることで理解や協力が得られたように思います。また、マイナンバーの配布があり厳選な取り扱いによりほぼ全員ご家族さんに引き渡し保管管理をしていただいています。

4 職員の和を大切に笑顔と思いやりのある職場にします

- ① 委員会活動や毎月の職員研修会、各種会議、新規採用職員研修会等(延べ 283 回-3,854 名)、他県内外の研修等(154 回-238 名)でチームケアや介護技術の向上、専門知識の習得に努めました。臨時職員の正規職員登用は 6 名(介護 4・看護 2)、介護福祉士 2 名、介護支援専門員 1 名が資格を取得しました。
- ② キャリアパスにより各自目標を持って職務に携わり、人事考課制度では自己評価・第一・第二評価、面接等による振り返りや気づきの機会をつくり、職員一人ひとりの貴重な意見を施設運営に反映させ、モチベーションの向上へ組みました。
- ③ 諸制度を利用し働きやすい職場環境づくりに努めています。3 名が育児休業を取得(内男性職員 1 名)、希望日の休暇はほぼ 100%受け入れ、年休の消化率は 72.3%でした。更に、職員親睦会活動の支援等職場環境の改善を図りました。今後も一般事業主行動計画の実践へ向け職場環境の更なる改善に取り組むたいと考えます。

今年度は介護報酬・介護保険制度の一部改正がありましたが、老施協の「高機能特養のケアは自立支援介護の実践」と提唱する持続可能な社会保障制度に向け、認知症ケアや日中のオムツ外し、常食化等へ取り組みました。年間を通し介護度が改善した方が 9 名おられたものの、低下は 20 名となる等重度化が見られましたので、今後も県病院主催のふれあい看護体験や透析患者の勉強会、愛南町歯科医師会主催の口腔ケア研究会等に積極的に参加していきます。特に今年度は県知事さんの視察や栄養関係功労者知事表彰(特定給食施設)等を受け励みになりました。次年度は開設 40 周年の節目の年を迎えますが介護保険制度の一部改正や介護ロボットの導入が検討されており、益々運営が厳しくなると予想されますがケアの質への期待は今以上に高まると考えます。原点に立ち返り地域福祉の拠点として使命を再認識し、その人の望む生活、暮らしの実現と地域に信頼され共に歩む施設づくりに向け取り組んでいきたいと思ひます。

平成27年度 事業実績表

No.1

月	日	行 事 名	実 施 状 況	備 考	
4月	1	辞令交付	辞令交付昇任等26名・昇給辞令69名・臨時職員雇用契約37名		
	1	定款変更認可	理事・評議員定数変更		
	1	教員の長期社会体験研修	福浦小学校 松田信先生	～28年3月31迄研修	
	7	特殊浴槽修理	虹の家・月の家	アイダシステム	
	7	入所検討委員会	委員9名出席	待機者従来型292名・ユニット型202名※重複182名	
	8	花まつり	従来型39名・ユニット型28名・デイ24名 (準備) 従来型9名・ユニット型13名	観自在寺三好住職・御詠歌講6名来園	
	8	浄化槽掃除		滝野産業	
	8	宇和島教育事務所来訪	教員の長期社会体験研修	2名来園	
	8	東海小学校入学式	1名出席	東海小学校体育館	
	8	障害者就業生活支援センターきら来訪	障害者雇用支援	担当者1名来園	
	9	県議会議員不在者投票	従来型26名・ユニット型15名		
	13	自在園ハイゼット修理		御荘マツダ	
	16	寿会総会	従来型31名・ユニット型19名	事業報告と予算・役員改選他	
	16	愛南消防署内覧会	多床室2名・職員2名		
	21	太陽光発電設備年次点検		四国電気保安協会	
	24	フォーティーゲイト交換		リコー	
	26	家族会総会	従来型家族19-21名・ユニット型家族16-21名	事業報告書と予算・園からの連絡他	
	26	誕生会・バイキングを楽しむ会 誕生者4名(従来型3・ユニット型1)	従来型55名(家族18-20)・ユニット型32名(家族13-19)	あけぼのホール・夢広場	
	28	太陽光システムPC修理		三電計装	
	28	セキュリティサーバー交換		リコージャパン	
	28	障害者就業生活支援センターきら来訪	障害者雇用支援	担当者1名来園	
	30	口腔ケア指導	職員7名(従来型4名・ユニット型3名)	清水ももこ歯科医院	
	30	双星会施設見学		門屋理事長他2名	
	5月	1	会計指導		ゆびすい会計事務所より2名来園
		1	ベッドキャスター交換	虹の家・月の家	福岡メディカル
		10	母の日・誕生会 誕生者7名(従来型7)	従来型54名(家族2-2)・ユニット型30名(0)	あけぼのホール
		10	カラオケ交流会	従来型30名・ユニット型28名	南宇和カラオケ愛好会より15名来園
		12	中村知事視察先検討のための視察		南予地方局長他9名
		14	居室アルト修理		御荘マツダ
		14	劇団風の子演劇	従来型2名・ユニット型3名・職員3名	東海小学校
14		ふれあい看護体験	職員2名	県立南宇和病院	
17		衣料品販売		天狗屋	
17		ツール・ド・あいなん	ボランティア11名(特養6名・居室4名・デイ1名)		
18		避難訓練	従来型53名・ユニット型30名・職員37名	愛南消防署2名	
18		監事監査		監事2名来園	
19		生活保護境界層対象者更新申請	従来型2名	南予地方局より1名来園	
26		理事会・評議員会	理事11名・監事2名・評議員13名・職員11名	平成26年度事業報告・決算他	
26		G H運営推進会議	委員6名・職員4名・入居者2名	入居者紹介他	
27		船越保育園来訪	従来型38名・ユニット型27名	船越保育園より園児12名・職員4名来園	
27		生活保護受給者面接調査	境界層対象者 従来型1名	南予地方局より1名来園	
28		口腔ケア指導	職員9名(従来型5名・ユニット型4名)	清水ももこ歯科医院	
29		城辺みしま荘運動会	従来型7名・ユニット型4名・職員6名	城辺みしま荘	
30		お楽しみクッキング	花の家18名・風の家15名	ちらし寿司	
13~31		2年次補修工事		熊谷組	
6月		1~2	2年次補修工事		熊谷組
		3	お楽しみクッキング	夢の家10名・海の家7名	お好み焼き
		4	ムカデ駆除		四国クリーンサービス
		4	ローテーブル購入	3台	ダイキ
		5	掛け布団117枚引き取り		四国医療サービス
		5	自在園ハイゼット修理		御荘マツダ
	7	東海小学校日曜参観日	従来型4名・ユニット型1名・職員2名	東海小学校へ訪問	
	8	愛媛県知事来訪	館内視察	中村知事・企画振興部長・南予地方局長・総務企画部長・地域政策課長他5名	
	10	生活保護受給者面接調査	従来型1名	南予地方局より1名来園	
	11	お楽しみクッキング	杜の家11名・空の家21名	いなり寿司	
	12	お楽しみクッキング	虹の家10名・月の家6名	いなり寿司	
	12	個室廊下電灯工事		四電工	
	17~19	エアコン点検		三菱ビルテクノサービス	
	21	父の日・誕生会 誕生者16名(従来型9・ユニット型7)	従来型57名(家族5-6)・ユニット型33名(家族5-9)	あけぼのホール	
	21	愛媛民謡同好会・四国民舞輪の会交流会	従来型44名・ユニット型26名	愛媛民謡同好会7名・四国民舞輪の会10名来園	
	23	みきゃんと「えがお」体操	従来型4名・ユニット型1名・職員2名	東海小学校	
	24	NPO ラ・ファミリエ来訪		西氏他1名	
	25	老人ホーム演芸交流会(一本松荘)	従来型4名・ユニット型2名・職員3名	愛媛民謡同好会より4名	
	26	障害者就業生活支援センターきら来訪	障害者雇用支援	担当者1名来園	
	29	透析患者シャントの取扱い等について指導	職員4名(相談員看護師・管理栄養士・介護職員)	県立南宇和病院	
30	民生児童委員御荘支部来訪	清掃奉仕	委員10名・事務局1名来園		

平成27年度 事業実績表

No.2

6月	30	夏季賞与支給	正規職員69名・臨時職員35名	
	2~3	御荘中学校職場体験学習	従来型1名	3年生1名
	3	ソファ入荷	空の家	ビッグウッド
	5	そうめん流し	夢の家6名・海の家4名	夢広場
	6	そうめん流し	月の家6名・虹の家10名	夢広場
	7	そうめん流し	花の家10名・風の家7名	夢広場
	8	そうめん流し	杜の家8名・空の家12名	夢広場
	7	入所検討委員会	委員9名出席	待機者従来型197名・ユニット型137名※重複120名
	9	自在園ハイゼット車検		御荘マツダ
	9	一本松中学校福祉体験学習	従来型31名・ユニット型28名	3年生6名・先生1名来園
	10	生活保護受給者面接調査	従来型1名	南予地方局より1名来園
	12	誕生会 誕生者8名(従来型4・ユニット型4)	従来型50名(家族2-2)・ユニット型34名(家族3-3)	あけぼのホール
	12	七夕の集い・カラオケ交流会	従来型41名・ユニット型30名	南宇和カラオケ愛好会15名来園
	13	午前2時52分(震度4)地震	異常なし	震源地大分県南部マグニチュード5.7
	14	消防設備取扱説明・消火訓練	職員12名・入居者1名	南予総合防災
	14	愛南地域連絡会議視察研修		愛南地域連絡会議より10名来園
	14	自在園ムーブ車検		御荘マツダ
	15	東海小学校施設見学		5.6年生9名・先生3名来園
	21	赤十字奉仕団来訪	従来型29名・ユニット型20名	赤十字奉仕団10名来園
	25	衣料品販売		天狗屋
27	GH運営推進会議	委員5名・職員3名・入居者3名	新入居者紹介他	
29	職員夕涼み会	職員69名	青い国ホテル	
30	口腔ケア指導	職員7名(従来型4名・ユニット型3名)	清水ももこ歯科医院	
31	障害者就業生活支援センターきら来訪	障害者雇用支援	担当者1名来園	
7月	1	精霊棚飾り付け	従来型7名・ユニット型1名	新仏30名
	3	ウォータークーラー入荷	6個	アスクル
	6	会計指導		ゆびすい会計センターより2名来園
	8	初盆供養30名供養	従来型8名・ユニット型8名・遺族16-36名・家族1-1名	観自在寺御詠歌講15名
	8	盆踊り大会	従来型49名(家族24-42名)・ユニット型34名(家族11-27名)・遺族5-14名	踊りボランティア251名
	9	城辺みしま荘納涼大会	職員26名参加	城辺みしま荘へ訪問
	11	一本松荘納涼大会	職員27名・児童1名参加	一本松荘へ訪問
	13	生活保護受給者面接調査	従来型1名	南予地方局よりケースワーカー1名来園
	21	は～もに～らんど来訪	従来型43名・ユニット型26名	は～もに～らんど16名来園
	21	御荘祭り	職員22名・はまゆう2名参加	優勝
	21	大師まつり	職員18名参加	観自在寺境内
	23	誕生会 誕生者5名(従来型4・ユニット型1)	従来型51名(家族1-2)・ユニット型35名(0)	あけぼのホール
	24	障害者就業生活支援センターきら来訪	障害者雇用支援	担当者1名来園
	25	台風15号上陸	被害なし	
	25	灯籠流し	従来型24名・ユニット型11名	
	26	デイサービス避難訓練	利用者24名・職員9名	
	27	口腔ケア指導	職員9名(従来型5名・ユニット型4名)	清水ももこ歯科医院
	31	リコーND	入所判定システム説明	
	1~15	盆掃省受け入れ	従来型6名・ユニット型4名帰省	
	8月	2	ブラインド修理	
2		浄化槽汚泥引き抜き		滝野産業
5		居宅アルトバン納車		いよぎんリース
5		ゴキブリ団子購入	6個(特養4・GH2)	にこにこ会
7		特設人権相談所開設	従来型32名・ユニット型17名	人権擁護委員5名来園
7		お楽しみクッキング	花の家15名・風の家11名	ちらし寿司
8		一日孫の日訪問	従来型8名・ユニット型5名	はまゆう乳幼児保育所へ訪問
9		一日孫の日訪問	従来型10名・ユニット型5名	はまゆう乳幼児保育所へ訪問
9		生活保護受給者面接調査	従来型1名	南予地方局よりケースワーカー1名来園
10		お楽しみクッキング	杜の家8名・空の家16名	お好み焼き
11		はまゆう監査		県庁福祉監査グループ2名来園
13		敬老会・誕生会 誕生者8名(従来型4・ユニット型4)	従来型54名(家族15-19)・ユニット型32名(家族11-20)	95歳以上の高齢者19名(従来型8名・ユニット型11名)
13		ようこダンスチーム交流会	従来型41名(家族2-2名)・ユニット型32名(家族2-4)	ようこダンスチーム5名来園
13		家族会奉仕活動	46家族61名(従来型27-34名・ユニット型19-27名)	各家の清掃他
14		南宇和理美容組合散髪奉仕	従来型34名・ユニット型22名	理美容組合より10名来園
15		コスモス植え付け		サロン「うみ」より11名来園
15		職員健康診断	職員49名	愛媛県総合保険協会
16		職員健康診断	職員49名	愛媛県総合保険協会
16		百歳長寿者訪問	従来型1名・ユニット型1名(家族2-5名)	南予地方局より3名・愛南町より1名来訪
19		南宇和仏教会講話	従来型39名・ユニット型28名	興禅寺 中江副住職来園
20	東海小学校運動会	従来型11名・ユニット型3名・職員7名	東海小学校へ訪問	
20	衣料品販売		天狗屋	
24	避難訓練	従来型53名・ユニット型32名・職員62名	愛南消防署2名	
9月	2	ブラインド修理		タチカワブラインド
	2	浄化槽汚泥引き抜き		滝野産業
	5	居宅アルトバン納車		いよぎんリース
	5	ゴキブリ団子購入	6個(特養4・GH2)	にこにこ会
	7	特設人権相談所開設	従来型32名・ユニット型17名	人権擁護委員5名来園
	7	お楽しみクッキング	花の家15名・風の家11名	ちらし寿司
	8	一日孫の日訪問	従来型8名・ユニット型5名	はまゆう乳幼児保育所へ訪問
	9	一日孫の日訪問	従来型10名・ユニット型5名	はまゆう乳幼児保育所へ訪問
	9	生活保護受給者面接調査	従来型1名	南予地方局よりケースワーカー1名来園
	10	お楽しみクッキング	杜の家8名・空の家16名	お好み焼き
	11	はまゆう監査		県庁福祉監査グループ2名来園
	13	敬老会・誕生会 誕生者8名(従来型4・ユニット型4)	従来型54名(家族15-19)・ユニット型32名(家族11-20)	95歳以上の高齢者19名(従来型8名・ユニット型11名)
13	ようこダンスチーム交流会	従来型41名(家族2-2名)・ユニット型32名(家族2-4)	ようこダンスチーム5名来園	
13	家族会奉仕活動	46家族61名(従来型27-34名・ユニット型19-27名)	各家の清掃他	
14	南宇和理美容組合散髪奉仕	従来型34名・ユニット型22名	理美容組合より10名来園	
15	コスモス植え付け		サロン「うみ」より11名来園	
15	職員健康診断	職員49名	愛媛県総合保険協会	
16	職員健康診断	職員49名	愛媛県総合保険協会	
16	百歳長寿者訪問	従来型1名・ユニット型1名(家族2-5名)	南予地方局より3名・愛南町より1名来訪	
19	南宇和仏教会講話	従来型39名・ユニット型28名	興禅寺 中江副住職来園	
20	東海小学校運動会	従来型11名・ユニット型3名・職員7名	東海小学校へ訪問	
20	衣料品販売		天狗屋	
24	避難訓練	従来型53名・ユニット型32名・職員62名	愛南消防署2名	

平成27年度 事業実績表

No.3

9月	24	G H運営推進会議	委員5名・職員2名・入居者3名	新入居者紹介について
	24	愛南町社協来訪	公益的活動の協議	社協より2名来園
	26	はまゆう乳幼児保育所運動会	従来型7名・ユニット型6名・職員6名・理事長1名	はまゆう乳幼児保育所へ訪問
	27	福祉・介護事業所見学・体験バスツアー		9名(高校生6名・中学生2名・保護者1名)県社協1名
	28	愛媛新聞社取材	シューカツ・Navi	
	29	理事会・評議員会	理事11名・監事2名・評議員12名・職員5名	平成27年度各会計補正予算(案)他
30	口腔ケア指導	職員8名(従来型4名・ユニット型4名)	清水ももこ歯科医院	
10月	1	定款変更認可	評議員定数変更	
	1	新規職員1名採用	看護職員	ユニット型特養配属
	3	運動会	従来型51名(家族22-40名)・ユニット型35名(家族14-19名)	東海小学校・平城小学校・南宇和高校・愛教研他159名
	4	東海小学校敬老相撲大会	従来型9名・ユニット型4名・職員6名	東海小学校へ訪問
	5	特定個人情報保護取扱規程作成・就業規則・臨時職員就業規則一部改正		
	6	リコー入所判定ソフト(ND)		リコージャパン
	7	PHS修理	花の家	南海放送音響証明
	7	柏寿園運動会	従来型7名・ユニット型4名・職員6名	柏寿園へ訪問
	8	平城小学校来訪		4年生37名・先生3名来園
	8	デイカローラ車検		御荘マツダ
	9	肺炎球菌ワクチン接種	従来型9名・ユニット型3名	浜口医院
	10	ゆかいなセピアカラオケくらぶ来訪	従来型39名・ユニット型27名	ゆかいなセピアカラオケくらぶ7名来園
	11	介護支援専門員実務研修受講試験	職員14名(特養12名・デイ2名)受験	
	13	電気設備年次点検		四国電気保安協会
	14	一本松荘運動会	従来型8名・ユニット型4名・職員6名	一本松荘へ訪問
	15	給食ソフト入れ替え		リコージャパン
	16	愛南町商工会来訪		自動車保険提案
	18	誕生会 誕生者12名(従来型7・ユニット型5)	従来型46名(0)・ユニット型35名(家族3-6)	あけぼのホール
	18	カラオケ交流会	従来型42名・ユニット型30名	南宇和カラオケ愛好会より16名来園
	19	中浦小学校来訪	入居者と交流(従来型41名・ユニット型27名)	児童18名・職員6名来園
	19	職員親睦スポレク大会	職員32名	B & G海洋センター
	21	はまゆう乳幼児保育所遠足	交流会(従来型28・ユニット型23) 半日見学(従来型4・ユニット型13)	自在園庭園・あけぼのホール
	24	お楽しみクッキング	夢の家9名・海の家7名	お好み焼き
	25	お楽しみクッキング	虹の家10名・月の家8名	焼きそば
	25	栄養関係功労者知事表彰		
	25	衣料品販売		天狗屋
	26	こども作品展 絵画審査	出品47点…入選12点	審査員3名来園
	28	肺炎球菌ワクチン接種	ユニット型1名	浜口医院
	28	障害者就業生活支援センターきら来訪	障害者雇用支援	担当者1名来園
	29	口腔ケア指導	職員6名(従来型4名・ユニット型2名)	清水ももこ歯科医院
29	入所検討委員会	委員9名出席	待機者従来型181名・ユニット型115名※重複101名	
30	こども作品展 作文審査	出品40点…入選12点	審査員3名来園	
30	G H避難訓練	入居者7名・職員10名・地域の人6名	愛南消防署2名	
11月	1	新規職員1名採用	介護職員	従来型特養配属
	2.4	ベッドキャスター修理		福岡メディカル
	2	地方祭	城辺下組唐獅子・蓮乗寺唐獅子・節崎唐獅子・一本松唐獅子	
	3	地方祭	満倉地区牛鬼・四つ太鼓・神輿・八幡野五ッ鹿・平城五常会五ッ鹿・城辺上組八ッ鹿・城辺中組唐獅子	
	4	インフルエンザ予防接種	従来型1名(ショート)・職員37名	浜口医院
	5	はまゆうお祭りごっこ	従来型8名・ユニット型4名・職員5名	はまゆう乳幼児保育所訪問
	5	トイレ修理	従来型ショート個室	西崎電気
	5	会計指導		ゆびすい会計センターより2名来園
	5	ムーブ運行調査		国土交通省より調査依頼
	6	はまゆうお祭りごっこ	従来型7名・ユニット型4名・職員5名	はまゆう乳幼児保育所訪問
	6	ジャパンオフィス来訪		LED照明提案
	7	チアスクール修理	杜の家	南海放送音響説明
	8	誕生会 誕生者10名(従来型7・ユニット型3)	従来型39名(家族1-2)・ユニット型36名(家族1-4)	あけぼのホール
	9	監事監査		監事2名来園
	10	東海小学校お芋ほりに来訪	従来型10名・ユニット型21名	児童10名・職員3名来園
	10	たまてばこ来訪	従来型34名・ユニット型27名	たまてばこ4名来園
	11	インフルエンザ予防接種	従来型63名(内ショート1名)・ユニット型40名・職員30名	浜口医院
	12	御荘中学校福祉体験学習	従来型33名・ユニット型30名	2年生14名・先生1名来園
	13	一本松郵便局年賀状イベント	従来型15名・ユニット型12名	一本松郵便局より3名来園
	16	G H運営推進会議	委員4名・職員2名・入居者2名	新入居者紹介他
	17	停電	午後2時00～3時10分	
	18	インフルエンザ予防接種	従来型1名・ユニット型0名	浜口医院
	18	マイナンバー受け取り	104通	
	19	C A T V来訪	文化祭放映の打ち合わせ	C A T Vより1名来園
20	徳洲会病院地域連携室より2名来訪	施設と病院の連携について		
20	障害者就業生活支援センターきら来訪	障害者雇用支援	担当者1名来園	

平成27年度 事業実績表

No.4

11月	22	文化祭趣味の作品審査	従来型9名・ユニット型9名		
	23	文化祭 こども作品展	家族会 提供品19名・作品3名・手伝い6名・ふれあい発表会2名	当日参加 従来型家族36-74名・ユニット型家族24-58名	
	23	表彰 受賞者20名(従来型12名・ユニット型8名) ボランティア3団体	従来型29名・ユニット型21名・ボランティア3名	観自在寺御縁歌謡・愛媛民謡同好会・ゆかいなセピアカラオケくらぶ	
	23	こども作品展表彰	入居者0名・入賞者24名	城辺中央輪の会・南宇和カラオケ愛好会・福浦小学校・小原流他178名	
	23	ふれあい発表会	従来型42名・ユニット型30名	ケーブルテレビ取材	
	25	インフルエンザ予防接種	従来型1名・ユニット型0名・職員2名	浜口医院	
	26	施設演芸交流会(自在園)	従来型31名・ユニット型23名	愛媛民謡同好会2名・他施設63名 来園	
	28	伊予銀行合唱団来訪	従来型33名・ユニット型27名	伊予銀行合唱団29名来園	
	28・29	クリスマスツリー飾り付け			
	5~30	インフルエンザ予防接種	職員32名	浜口医院他随時	
30	口腔ケア指導	職員7名(従来型4名・ユニット型3名)	清水ももこ歯科医院		
12月	1	マスク着用開始	職員・外来者	感染症委員会	
	1	新規職員1名採用	介護職員	ディサービスパート	
	2	衣料品販売		天狗屋	
	4	自在鍋	花の家10名・風の家5名		
	5	自在鍋	杜の家12名・空の家14名		
	6	東海小学校学習発表会	従来型7名・ユニット型3名・職員4名	東海小学校へ訪問	
	8	理事会・評議員会	理事10名・監事2名・評議員11名・職員17名	第2回各会計補正予算(案)他 サンパール	
	10	冬季賞与支給	正規職員67名・臨時職員37名		
	10	介護支援専門員合格発表	特養1名		
	11	自家発電軽油入れ替え	400リットル		
	13	誕生会 忘年会 誕生者15名(従来型11名・ユニット型4名)	従来型47名(家族7-10)・ユニット型35名(家族1-1)	あけぼのホール	
	13	西海歌謡集いの会交流会	従来型31名・ユニット型30名	西海歌謡集いの会より19名来園	
	14	職員親睦会忘年会	職員81名	青い国ホテル	
	15	厨房エアコン掃除		三菱ビルテクノサービス	
	15	基本財産処分承認	はまゆう建物		
	16~17	医療ガス配管設備保守点検		エフエスユニ・エス・ユニ	
	16	デイルフトバスタイヤ交換		御荘マツダ	
	16	自在鍋	空の家21名・杜の家14名		
	17	自在鍋	夢の家10名・海の家7名・虹の家10名・月の家8名		
	17	デイ旧型リフトバスタイヤ交換		御荘マツダ	
	17	シェイクアウトえひめ南予老協合同訓練	従来型46名・ユニット型31名・職員39名	他施設より10名来園 (いこい・サンランド・白濁荘・雨楽荘・祝の郷)	
	18	生活保護受給者面接調査	従来型1名	南予地方局より1名来園	
	21	南宇和防犯協会来訪	もち米寄贈	防犯協会より1名来園	
	21	障害者就業生活支援センターきら来訪	障害者雇用支援	担当者1名来園	
	22	クリスマス会・ゆかいなセピアカラオケくらぶ交流会	従来型35名・ユニット型34名	ゆかいなセピアカラオケくらぶ4名来園	
	25	愛南町漁協魚類養殖協議会来訪	真鯛・ブリ寄贈 ケーブルテレビ・愛媛新聞取材	愛南町漁協より4名来園	
	25	ベッドモーター修理	虹の家 居室やまぶき	サトウ介護サービス	
	27	もちつき大会	従来型14名・ユニット型10名	家族会役員8名・南宇和高校サッカー一部10名	
	29	口腔ケア指導	職員7名(従来型4名・ユニット型3名)	清水ももこ歯科医院	
	30	お正月飾り	各所		
	25~1/5	正月帰省奨励	従来型11名・ユニット型2名帰省		
	1月	1	新年祝賀会	従来型31名・ユニット型30名	年頭の挨拶・お屠蘇・歌
		1	初詣	従来型10名・ユニット型16名・職員10名	八幡野神社
		1	祈願参拝	職員7名・入居者6名	八幡野神社
		1	新規職員1名採用	看護職員	ユニット型特養配属
		2~3	初詣	従来型15名・ユニット型6名・職員9名	八幡野神社
5		旧はまゆう解体工事説明会			
9		お楽しみクッキング	虹の家5名・月の家5名	大根の漬物	
10		ノロウイルス発症	ユニット型1名	1/14終息	
13		消防設備取扱説明・消火訓練	職員9名	南予総合防災	
14~15		エアコンフィルター掃除		三菱ビルテクノサービス	
15		JAえひめ南女性部来訪	従来型32名・ユニット型20名	女性部17名・事務局1名来園	
17		新年会 誕生会 誕生者8名(従来型6名・ユニット型2名)	従来型44名(家族3-4)・ユニット型36名(家族2-2)	あけぼのホール	
17		長寿を祝う会 白寿2名・米寿7名 (従来型5名・ユニット型4名)	従来型(家族3-5名)・ユニット型(家族2-2名)	あけぼのホール	
17		福浦地区交流会	従来型32名・ユニット型30名	福浦地区14名(鶴寿会10名・輪の会4名)来園	
18		新春福引大会	従来型37名・ユニット型33名	あけぼのホール	
18		苦情処理・第三者委員会連絡会	職員11名・第三者委員2名	苦情相談事例・事故報告他	
18		生活保護受給者面接調査	従来型1名	南予地方局より1名来園	
18		請負工事入札	3業者		
18		理事会	理事9名・監事2名・職員6名	旧はまゆう解体工事請負契約について他	
19		障害者就業生活支援センターきら来訪	就労見学	2名来園	
21		正規職員登用試験(教養)	臨時職員7名受験		
21		大建設計来訪	グループホーム新築打ち合わせ	大建設計より2名来園	
22		障害者就業生活支援センターきら来訪	障害者雇用支援	担当者1名来園	
22		居室ライフ車検		御荘マツダ	

平成27年度 事業実績表

No.5

1月	24	介護福祉士・社会福祉士国家試験	介護福祉士5名・社会福祉士3名受験	
	26	G H運営推進会議	委員5名・職員3名・入居者0名	入居待機者について他
	27~28	宇和島高等専門学校来訪	巡回指導	先生1名来園
	27	入所検討委員会	委員9名出席	待機者従来型176名・ユニット型118名※重複103名
	28	エアコン修理	風の家 居室つわぶき	三菱ビルテクノサービス
	28	正規職員登用試験（面接）	7名（多床室5名・個室1名・デイ1名）	
2月	28	口腔ケア指導	従来型4名・ユニット型3名	清水ももこ歯科医院
	2	会計指導		ゆびすい会計センターより2名来園
	3	節分 ミニカラオケ大会	年男女12名（従来型7名・ユニット型5名）・職員10名	
	5	お楽しみクッキング	杜の家12名・空の家14名	自在鍋
	5	満倉地区役員会	グループホーム新築計画説明地区住民11名	施設長他1名
	7~8	居室床工事		岡田建材
	9	浴槽デモ		OG技研
	12	障害者就業生活支援センターきら来訪	障害者雇用支援	担当者1名来園
	12	生活保護受給者面接調査	従来型1名	南予地方局より1名来園
	14	誕生会 誕生者10名（従来型7・ユニット型3）	従来型45名（家族1-1）・ユニット型28名（家族3-3）	あけぼのホール
	14	カラオケ交流会	従来型36名・ユニット型31名	南宇和カラオケ愛好会より16名来園
	15	お楽しみクッキング	花の家17名・風の家17名	ちらし寿司
	15	介護ロボット導入計画	打ち合わせ会職員3名	福岡メディカル
	18	お楽しみクッキング	夢の家10名（家族1名）・海の家8名	お好み焼き
	19	神野匡嵩コンサート	従来型34名・ユニット型25名	神野匡嵩氏他3名来園
	19	マッスルスーツ説明会	職員14名（従来型5名・ユニット型4名・事務所5名）	（株）菊池ハイテクサプライ 和泉逸平氏来園
	19	藤澤摂食嚥下認定看護師来訪	経管栄養者1名スクリーニング実施	県立南宇和病院
	21	お楽しみクッキング	虹の家8名・月の家10名	自在鍋
	23	障害者就業生活支援センターきら来訪	障害者雇用支援	担当者2名来園
	24	酸素設備修理		エフエスユニ
	25	口腔ケア指導	従来型4名・ユニット型3名	清水ももこ歯科医院
	25	出勤ボード取り付け	従来型4ヶ所	岡田建材
	26	お手玉寄贈	従来型22名・ユニット型5名	お手玉グループ4名来園
	26	レジオネラ菌検査		四国クリーンサービス
	28	愛南カラオケ歌謡ショー	従来型3名・ユニット型2名・職員3名	御荘文化センター
	26~27	垣本褥瘡認定看護師来訪	褥瘡発症者1名スクリーニング実施	県立南宇和病院
3月	1	家族会役員会	役員8名・職員4名	27年度報告・28年度予算・事業計画・役員の補充
	3	介護実習オリエンテーション		河原学園大西先生来園
	3	生活保護受給者面接調査	従来型1名	尼崎市福祉事務所蓮井氏来園
	5	玄関戸傷修理	海の家	岡田建材
	7~26	介護実習	虹の家	河原医療福祉専門学校1年生
	8	河原医療福祉専門学校来訪	巡回指導	宮田先生来園
	9	インフルエンザA型発症	従来型1名	~3/13(5日間)
	10	教員の長期社会体験研修について		南予教育事務所より1名来園
	11	ゴキブリ駆除		にこにこ会
	13	誕生会 誕生者6名（従来型2・ユニット型4）	従来型35名（家族1-1）・ユニット型36名（家族1-3）	あけぼのホール
	13	水道メーター交換		愛南町役場水道課
	14	平成28年度人事異動発表	事業所異動4名	
	15	河原医療福祉専門学校来訪	巡回指導	大西先生来園
	15	特定業務従事者健康診断	職員37名	愛媛県総合保険協会
	16	特定業務従事者健康診断	職員27名	愛媛県総合保険協会
	18	G H運営推進会議	委員4名・職員3名・入居者2名	平成28年度事業計画他
	18	はまゆう解体工事終了		有限会社 凝地
	21	衣料品販売		天狗屋
	22	障害者就業生活支援センターきら来訪	障害者雇用支援	担当者1名来園
	23	理事会・評議員会	理事10名・監事2名・評議員12名・職員14名	27年度補正予算・28年度事業計画・収支予算他
	25	G H避難訓練	入居者8名・職員9名・地域の人2名	愛南消防署2名
	26	河原医療福祉専門学校来訪	巡回指導	谷村先生来園
	28	介護福祉士合格発表	2名 合格（特養1名・デイ1名）	
	29	教員の長期社会体験研修	オリエンテーション	一本松小学校 大館先生来園
	30	口腔ケア指導	従来型4名・ユニット型4名	清水ももこ歯科医院
	31	はまゆう解体工事検査		大建設計工務
	31	名札ボード設置	各家・事業所	岡田建材
	31	居室アルトバンメンテナンス点検		御荘マツダ
	31	辞令交付	退職7名（特養3名・デイ2名・居室1名・グループ1名）他	
	31	居室アルトバンメンテナンス点検		御荘マツダ
	浄化槽点検 年間26回	滝野産業		
	電気設備点検 年間6回	四国電気保安協会		
	胸部レントゲン撮影	従来型 浜口医院19名・管35名・県立12名	ユニット型 浜口医院15名・管12名・県立6名	

平成 27 年度 目標・方針の反省

【事務職員】

1 経営の安定化

- ① 平成 27 年度介護保険制度、介護報酬のマイナス改定に対応するため、新たなサービスや加算を検討し、正確な算定に努めました。又、平成 28 年度からの改正社会福祉法に対応するため、情報の収集を行ない、動向を見据えた取り組みの検討や、法令を遵守した体制作りにも努めました。
- ② 効率性や効果性を検討しながら物品購入やコスト管理に努めました。
- ③ くるみんマークやポジティブ・アクション推進宣言、ダブルインカム・キャンペーン等、法人のイメージアップや優秀な人材確保のためのアピールを継続して行いました。
- ④ 就業規則等の改正や各種助成金の活用による処遇向上、一般事業主行動計画に基づく両立支援に努め、職員の定着化を図りました。

2 会計処理

- ① 予算執行状況等の会計処理は毎月滞りなくできました。
- ② 監事監査や定期的な会計士の指導・助言を受けながら経理規程に基づいた適正な会計処理に努めました。
- ③ サービス利用料の自動振替により、事務の省力化はもとより確実性や安全性が向上しておりますが、現金等での出納においては、特に細心の注意を払いながら取り扱いました。

3 介護報酬請求の適正化

- ① 現場との連携により適正な介護報酬請求に努めました。

4 日常業務管理の徹底

- ① 購入伺い、修繕伺いの対応については、ほぼ速やかに処理できました。
- ② 報告書や各種提出文書の期日を厳守しました。
- ③ 預かり金管理は規定通り適正に処理できました。
- ④ 契約等については、経理規程に基づき適正に行いました。

5 その他

- ① 建物及び設備等の点検に努め、修繕箇所は早急に改善を行いました。
- ② 専門性を高めるため、園内外の各種会議、専門委員会等に積極的に参加し資質の向上に努めました。
- ③ 来訪者や電話等の丁寧な対応に努めました。又、外来者に気持ちよく来園していただけるよう周辺の美化や、感染症予防のための手指消毒やマスク着用の徹底に努めました。
- ④ 南予地区老人福祉施設連絡協議会による災害時相互応援協定に基づく伝達及び備蓄品調達訓練を実施し、会員施設間の連携強化を図りました。

平成 27 年度 目標・方針の反省

【生活相談員】

1. 一人ひとりの心に寄り添ったやさしい介護

- ・ 朝夕の明るい挨拶と毎日各家に訪問し、コミュニケーションを図りながら、入居者の状態把握と相談されやすい環境づくりに努めました。
- ・ 入居者各自の心に寄り添いながら、入居者本人・家族の意向をくみ取ったケアプランの作成と適切な記録・実践状況の把握を行い、尊厳やプライバシー・個人情報の保護を行いました。
- ・ ケアプランや個別リハビリ計画に基づいた機能訓練・生活リハビリによる自立を支援しました。
- ・ 介護力向上に向けた歩行訓練やオムツ外し、及び経管栄養の経口常食化に取り組みました。
- ・ 入居者本人やご家族の意向、看取り指針に沿ったターミナルケアを他職種と協力して取り組みました。

2. 安全で安心の幸せな暮らしの支援

- ・ 各種イベントやレクリエーション活動の企画と実施をして他入居者との交流を図りながら、楽しみのある生活支援ができました。
- ・ 寿会活動や園内ボランティアによる生きがいづくり・仲間づくりの支援援助を行うことができました。
- ・ 身体拘束・高齢者虐待防止及び介護事故防止に努め、安全で安心した暮らしができるように各委員会等で話し合い実践しました。
- ・ 手洗いや外出・受診時などの消毒を徹底し、感染予防に努めました。
- ・ 補助器具等の管理にて一人ひとりに合った補助器具を使用し、安全に安心して過ごせるように支援しました。

3. 家族・地域交流と在宅支援

- ・ 居宅介護支援事業所、介護サービス事業者等、関係機関との連携を密にして、ショートステイの適切な受け入れ等を行いました。
- ・ 今年度は苦情が1件（特養1件）ありましたが、第三者連絡会の開催と相談・苦情に対する迅速な対応を行いました。
- ・ 家族会の運営と文化祭や餅つき等、年間行事の活動や協力を支援させていただきました。
- ・ ボランティアの受け入れと活動内容が充実できるように努めました。
- ・ 各種学校との交流や実習の受け入れによる福祉人材の育成に協力しています。
- ・ 機関誌「自在」による情報発信と信頼関係の構築を図りました。
- ・ 入退所及び入退院時の適切な支援を行いました。
- ・ 来訪者や電話等の親切丁寧な対応に努めました。

- ・ 従来型特養 263 人、ユニット型特養 170 人、合計 433 人の外出支援を行い、四季折々の景色を楽しんで季節を感じていただきました。

4. チームケアと資質向上

- ・ 介護力向上への取り組みで、各職種間で水分補給・歩行訓練・オムツ外し・経管栄養の経口常食化に取り組みました。
- ・ 情報収集や伝達、報告を徹底し職種間の連絡調整とチームケアの実践に取り組みました。
- ・ 各種研修会、施設内の諸会議・専門委員会等の参加と資質の向上及び資格取得で専門性を高めるよう努めました。

5. その他

- ・ 預かり金や印鑑、各種保険証等の適正な管理や、法令に基づきケアサービスに係る適切な事務処理を行うことができました。

平成 27 年度 目標・方針の反省

【介護職員】〈従来型〉

1 一人ひとりの心に寄り添った優しい介護

- ① カンファレンス開催時は可能な限りご家族に出席していただき、半年毎の定期・新入居時・退院時・体調変化時開催することにより、意向に添ったケアプランの作成とご要望に添ったケアが提供できたと思います。ケース記録やモニタリングは担当者を決め、適切な記録の徹底を図り、プランに合わせたケアを実践しました。またケアサービス提供表や各種資料（データ）を開示することによりケアの内容を確認していただき理解と協力が得られたのではないかと思います。今後もご家族の思いに添えるようご意見をいただきながらサービスの充実に努めます。
- ② 個人の尊厳を大切に、プライバシーの保護はもとより、センサーマット・低床ベット等の使用、夜間 1 時間毎の巡回を行い安全性に考慮したケアに努めました。毎月ヒヤリ報告書やインシデント・事故報告書の記録の検証を行いながら事故防止に努めました。
- ③ 介護力向上を目指し排便時のトイレ使用や無理なく水分が摂れるよう時間帯や多種類の飲み物を用意するなど、個別に添って工夫を行いました。
- ④ 個別機能に合わせた機能訓練や日常動作訓練を行いながら、リハビリの援助を支援し心身機能の維持回復に努めました。
- ⑤ 衣料品販売の利用や散歩・お手伝い・バスハイクや自宅への外出・外泊等ご家族の協力、思い出の場所への外出等その人らしい生活ができるよう支援しました。
- ⑥ 法的に認められた介護職員による口腔内の喀痰吸引を行い、又、胃瘻者の経管栄養業務を適正に行いました。
- ⑦ 年間で入居者 6 名の看取りケアを行いました。ご家族と共に終末までの期間、対象者の尊厳を十分に配慮しながらケアさせていただきました。ご家族にも満足していただけたようです。
- ⑧ 栄養士との連携や栄養カンファレンスにより、個々に合せたメニューや食事形態で、食への楽しみを援助できました。
- ⑨ 肘付き椅子を使用し、適切なシーティングで誤嚥性肺炎の予防と軽減ができました。
- ⑩ オムツ使用者の排便時のトイレ使用等支援し、プライバシーに配慮した排泄ケアが行えました。汚物の適正な処理や手洗い・消毒を徹底、感染症の流行時期には、職員も入退勤時の手洗いやマスクの着用、外来者の方々にもマスク着用の協力をしていただき、インフルエンザやノロウイルス等の感染症が予防できました。
- ⑪ 個々に合わせた入浴を支援し、状態や体調に合わせた入浴でゆっくりと楽しんでいただきました。体調不良者へは清拭や部分浴、衣類交換で清潔にして気持ち良く過ごしていただきました。

- ⑫ 毎食後の口腔ケアや身だしなみの援助（朝夕の着替え等）で清潔で快適な環境づくりに努めました。電解水生成装置を導入しての消毒や、こまめな室温、湿度調節の徹底で快適に過ごして頂けるよう配慮しました。また歯科医師に来院していただき、毎月の口腔ケア指導を受け充実した口腔ケアが実施できました。
- ⑬ 看護職員と連携し体調変化の早期発見に努めました。感染予防委員会や褥瘡予防委員会を開催しながら健康管理を行いました。

2 安全で安心の幸せな暮らしを支援します

- ① ご家族面会時に日常の様子を報告したり、各家毎で日課や勤務時間の工夫を行いながら、できるだけ寄り添う時間を持ち、楽しみのある生活が送れるように支援しました。環境が整い、あけぼのホールに集う集会や、朝夕に館内や日中はオレンジロード等に出て散歩する姿が見られました。
- ② その人らしさを大切に、お手伝いやユニットレク、趣味活動等への参加で楽しみのある暮らしを援助しました。

3 ご家族や地域との絆を大切にします

- ① ご家族や地域の方々と一緒に年間行事や面会時の情報交換、電話連絡、機関誌、実習の受け入れ等で交流を図りました。
- ② ショートステイの受け入れと連絡帳の活用で各事業所との連携を図りました。
- ③ 各種団体やボランティア及び実習生の受け入れを行い、地域貢献活動などで地域との交流を図れました。
- ④ 相談や苦情に対し丁寧で迅速な対応に努めました。

4 職員の和を大切に笑顔と思いやりのある職場にします

- ① 諸記録や日誌などの適切な記録と事務連絡や図書室を活用して回覧を行うことで、情報を共有しながらチームケアを実践しましたが、伝達不足等がみられました。今後も各自の課題として注意し徹底していきたいと思えます。
- ② ケアサービス会議やユニット会議等で意見交換を行い日々のケアに活かせるよう努めました。
- ③ 施設内研修及び各専門委員会の開催、各種研修会への参加で専門性を高めるよう努力しました。今後も職員一人ひとりが専門職としての役割や責任を認識し、技術や知識の向上、情報収集に努めなければならないと思えます。
- ④ 正規職員の登用試験、介護支援専門員や社会福祉士、介護福祉士国家試験に意欲を持って挑戦しました。

<花の家> 平成 27 年度の評価・反省

(食事)

- ・ 嚥下状態や摂取状態に合わせた食事の工夫や正しい姿勢の確保で個々に合わせたペースで食事介助を行った。誤嚥があったので、嚥下状態に合わせた食事介助や基本的な介護方法等に気をつけていく。
- ・ 口腔ケアや食後のギャジアップで誤嚥や肺炎の予防に努めた。
- ・ 1日 1500ml 以上の水分摂取を目指したが、1500ml 以上の水分摂取はできなかった。

(排泄)

- ・ プライバシーに配慮し、衛生面に気を付けながら、毎朝の陰部洗浄等、個々に合わせた排泄ケアができた。
- ・ 排便状態の観察を行い、排便コントロールを行った。
- ・ 排便時のトイレ使用を支援したが、タイミングが合わず成功できなかった。

(入浴)

- ・ 体調や要望に合わせて、ゆっくり・安全に入浴できた。
- ・ 体調不良で入浴できない方には、清拭・ドライシャンプーを行い、清潔に努めた。
- ・ ボディチェックを行い、皮膚疾患の予防・異常の早期発見に努めた。異常があれば看護職員へ報告し処置を行う等の対応をした。

(整容)

- ・ 朝夕の着替え・起床時の洗顔で身だしなみ等の支援ができた。
- ・ 身の回りの整理整頓を行い、清潔で快適な環境づくりに努めた。

(健康)

- ・ 室温・寝衣の調節や看護職との連携を図り、健康状態を把握し状態に合わせた対応ができた。発熱や入院等の体調不良が多かった。
- ・ 介護用枕・ナーセントパット・ロール等を使用した体位交換や屈伸運動を行い、褥瘡・拘縮予防に努めた。3名褥瘡発症し、適切な処置や清潔に気をつけ、早期治癒するよう努めた。
- ・ 歩行訓練等のリハビリを行い、筋力低下を予防したが、支援不足の時もあった。
- ・ 面会時や機関誌の活用で状態報告を行い、ご家族との連携が図れた。
- ・ 手洗いやうがい・消毒の徹底をし、感染症予防に努めた。
- ・ 8名死亡退所された。
- ・ 看取りケア 2名実施。

(仲間づくり)

- ・ 声かけにてクラブ・行事・ユニットレクに参加できた。また、園内ボランティアも声かけにて実施できた。

(その他)

- ・ 打撲・外傷が多かった為、丁寧な介助を行っていく。
- ・ 言葉遣いがきつい時があったので、今後も気をつけていく。
- ・ 伝達漏れがあったので、気をつけていく。

<風の家> 平成 27 年度の評価・反省

(食事)

- ・ 嚥下状態や摂取状態に合わせて栄養士と相談しながら工夫を行った。
- ・ 体調低下により嚥下機能が低下した利用者にはハーフ食へ変更し高カロリーの栄養補助食品を活用、必要な栄養量の確保に努めた。
- ・ 1日 1500ml の水分摂取を目標としていたが、約半数の方が達成できなかった。中には水分を多く摂る事で体調不良を起こされる方もおられ充分気を付けた。
- ・ 介助者が多かったが他職種の協力もありスムーズな食事介助が実施できた。
- ・ 食後の口腔ケアやギャジアップで誤嚥性肺炎の予防ができた。

(排泄)

- ・ プライバシーに配慮し衛生面に気を付けながら毎朝の陰部洗浄等、個人々に合わせた排泄ケアが実施できた。
- ・ 排便状態の観察を行い、排便コントロールを行った。排便時のトイレ使用では年度初めは対象者 4 名だったが、体調低下や対象者死亡により現在 1 名のみ P トイレ使用。
- ・ 尿量に合わせた紙オムツを使用しているが、今後も見直しや検討が必要。

(入浴)

- ・ 週に 2 回、安全面に配慮し、気持ちよく入浴していただけるよう努めた。
- ・ 洗身等、それぞれが自分のペースでしていただけるよう努めた。
- ・ 浴槽内で負担にならない程度に関節の可動域訓練等の支援が出来た。
- ・ 体調不良で入浴できない方には、清拭・ドライシャンプーで清潔が保てた。
- ・ ボディチェックを行い、異常があれば看護職員へ報告し処置を行ってもらおう等対応した。

(整容)

- ・ 身だしなみや身の回りの整理整頓等、清潔に気を付け快適な環境づくりの支援ができた。

(健康管理)

- ・ 看護職員との連携を図りながら体調を把握し、嘱託医の回診や受診で状態に合わせた対応ができた。
- ・ 一人ひとりに合った介護用枕・ナーセントパット・ロール等使用し定時の体位交換や可動域訓練を行い褥瘡・拘縮予防ができた。
- ・ 歩行訓練では見守り・寄り添いながら館内散歩やオレンジロードの活用でそれぞれに合わせた支援が行えた。車椅子使用している方も自分に合った生きがいを見つけ、筋力低下予防と共に気分転換が図れた。
- ・ 状態に合わせて面会時や電話・機関誌を活用し報告を行い、家族との連携が図れた。
- ・ 4 名の方が退居され、内 3 名が死亡。1 名は病院へ移られた。

(余暇活動)

- ・ リビングを活用したりクラブ・行事等に参加したり、お手伝い等で楽しみや生きがいを持って過ごしていただけた。
- ・ 落ち着けない方には寄り添いながら気持ちがおさまるまで館内散歩等付き添った。

<杜の家> 平成 27 年度の評価・反省

(食事)

- ・ 体調や好みに合った食事メニューの工夫や正しい姿勢の保持で、ゆっくり食事を楽しんでいただいた。
- ・ 食思不良の方については、他職種・ご家族様との連携を図り、補食・補液の支援をした。
- ・ 口腔ケアや食後のギャジアップで誤嚥や肺炎の予防に努めた。
- ・ 1日 1,500ml 以上の水分摂取を目指したが、半数以上が 1,500ml 以上の水分摂取はできなかった。今後も少しでも水分摂取量が増えるよう対応していく。

(排泄)

- ・ プライバシーに配慮し、衛生面に気をつけながら、個々に合わせた排泄ケアを行った。
- ・ 自力でトイレ使用のご利用者も筋力低下等で転倒の危険性があるため、状態に合わせてコール使用や見守り・介助を行った。
- ・ 介護力向上の取り組みで、排便時にオムツ使用者のトイレ介助を行ったが、タイミングや起立不良で失敗が多かった。今後も少しでも状態に合わせて行っていく。

(入浴)

- ・ 空の家と協力体制にて実施し、ご入居者様やショート利用者の状態も把握しながら、安全に入浴していただいた。
- ・ ボディチェックを行いながら、ゆっくりと入浴していただき、スキントラブルの予防・異常の早期発見に努めた。

(整容)

- ・ 朝夕の着替えや好みの服選び等でおしゃれを楽しんでいただいた。
- ・ 身の回りの整理整頓で快適な環境づくりに努めた。

(余暇活動)

- ・ 声かけにてクラブ・行事・ユニットレクに参加できている。又、園内ボランティアも声かけにて実施できた。
- ・ ドライブ等の外出が少し支援不足だった。

(その他)

- ・ 室温や寝衣の調整を行い、一人ひとりの体調把握に努めた。
- ・ 体位交換・屈伸運動やこまめなボディチェックに気をつけ、褥瘡・拘縮予防に努め褥瘡発生者はいない。
- ・ 丁寧な介助やこまめなボディチェックに気をつけたが、打撲・外傷が多かった。
- ・ バタバタと忙しい時に言葉遣いがきつい時があった。
- ・ 滑車訓練や歩行器具を使用した歩行訓練等のリハビリを行い筋力低下の予防をしたが、支援不足の時もあった。
- ・ 手洗いやうがい・消毒の徹底にて感染予防に努め、感染症の発症はなかった。
- ・ 介護力向上委員会にてオムツ外し・水分量増加等、課題事項に沿って取り組んだ。
- ・ 今年度 3 名の死亡退所があり、うち看取りケアは 2 名実施しました。現在入院中の方が 1 名。

<空の家> 平成27年度の評価・反省

(食事)

- ・ 状態に合わせて食事形態の工夫し、個々のペースにあわせて美味しく食べていただくよう援助した。
- ・ 毎食後の口腔ケアで口腔内の衛生や機能回復に努めたが口腔体操は支援不足だった。
- ・ なるべく車椅子の方も食事時には椅子に座ってもらい、正しい姿勢で食事していただいた。
- ・ 食事時、午前、午後の水分補給時のほか、起床時にも水分を摂っていただき、嗜好に合わせた飲み物の種類の検討や、こまめに声掛けや介助を行い、なるべくたくさん飲用していただけるような工夫を行ったが、徐々に水分摂取量が減少してしまった。

(排泄)

- ・ プライバシーを尊重し、早めの声かけと個々の排泄パターンに合わせたトイレ誘導やオムツの種類を検討し、快適に過ごしていただいた。

(入浴)

- ・ ボディチェックを行い、皮膚トラブルのある方へは看護職員へ報告し、処置や軟膏塗布する等の対応をした。
- ・ ショートステイのご利用者様には退所日も入浴していただき、気持ちよく帰っていただいた。
- ・ 杜の家との協力体制で実施し、他の家のご利用者様の状態も把握しながら安全に入浴していただいた。

(整容)

- ・ 食後の口腔ケアで口腔内の清潔や感染予防に努めた。
- ・ 毎日朝夕の更衣を行い、メリハリある生活を支援した。
- ・ 身の回りの整理整頓や身だしなみに気をつけ快適な環境作りに努めた。

(仲間づくり)

- ・ 声かけにてクラブや行事に参加していただいたが、ユニットレクの支援があまりできなかった。
- ・ ティータイムや、お手伝いを一緒にしていただくことで他者との交流を図ることができた。

(健康管理)

- ・ 各所の消毒や室温、湿度、寝衣の調節を行ない体調把握に努め、体調不良時は家族、他職種と連携し早期対応に努めた。
- ・ いつできたのか分からない傷や、痣ができていたことがあったため、こまめなボディチェックと丁寧な介助に努めていく。
- ・ オムツの工夫や除圧クッション等の活用で褥瘡予防に努めた。
- ・ ショートステイはケアマネや相談員、看護職員と連携することで体調把握に努めた。
- ・ ショートステイ利用時は細かくボディチェックを行い、体調把握に努めた。

(その他)

- ・ ショート退所者は午前中に入浴することによって退所の対応がスムーズにできた。
- ・ 他ユニットの空きベッドの使用と、利用者に応じた部屋割りの工夫をしながら、ショート利用者と入居者との交流もできた。
- ・ 退所時には所持品の確認をし忘れ物や間違いがないよう心がけたが、忘れ物があり本人や家族に迷惑をかけてしまった。
- ・ 業務の課題点はその都度話し合いし、工夫、変更した。
- ・ 言葉づかいが気になる時があったため、お互い注意しあい気を付けていく。
- ・ 2名死亡退所された。

平成 27 年度 ユニット型個室 評価・反省

【介護職員】〈ユニット型〉

1 一人ひとりの心に寄り添った優しい介護

- ① それまでの暮らしやその人らしさを大切に一人ひとりに寄り添い、共に過ごすことで、一人ひとりの心に寄り添ったケアができたと思います。
- ② カンファレンスではできるだけご家族に出席していただき、開催することにより、意向に添ったケアプランの作成とご要望にそったケアが提供できたと思います。各職種との連携も図り、各種資料（データ）やケアサービス提供票等を開示することによりケアの内容を確認していただき、安心と理解が得られたのではないかと思います。ケアプランに添ったこまめなケース記録の入力やモニタリングを行い、意向に添ったケアを提供するよう努力しました。
- ③ 個別計画に基づいた機能訓練や食器洗い、洗濯物たたみなど生活の中のリハビリで心身機能の維持回復を図りました。
- ④ 職員間で情報を共有し、その人の個性や生活リズムに合わせたサービスの提供に努めました。カンファレンスごとに 24 時間シートの作成、見直し、ご家族へ一日の生活を伝え、安心していただきました。
- ⑤ 嘱託医や看護職員と連携を図り、体調変化の早期発見に努めました。感染予防委員会を中心に手洗いやうがい、消毒等、感染予防に努めましたが、簡易検査で 1 名ノロウイルス陽性の判定がでてしまいました。発症後、感染症対応を徹底し拡大することもなく終結することができました。
- ⑥ 介護職員による口腔内の喀痰吸引と胃瘻による経管栄養業務をマニュアルに沿って適切に行いました。喀痰吸引・経管栄養研修を受講し、1 名資格を得ることができました。
- ⑦ 体調不良者や重度化の対応として、嘱託医や各職種が連携を図り、ケアプランに添った適切なケアに努めました。また、嘱託医や家族と連携を図りながら、看取り介護を 3 名行いました。
- ⑧ 介護力向上に向けて、各職種が連携を図り努めました。
水分量を見直し目標量摂取できるようケアプランにもあげ、季節や好みに合わせた飲み物、水分補給ゼリーなどで工夫しました。館内やオレンジロードの散歩を歩行器を使用し運動量を増やすことで浮腫の予防やスムーズな排便ができるよう努めました。オムツ外しの取り組みとして体調に合わせて排便時にトイレを使用できました。

2 安全で安心の幸せな暮らしを支援します

- ① その人の好みやその人が生活しやすいよう環境を整えたりすることはできましたが、各家の特色を生かしたケアまではできなかったと思います。

- ② その人らしさやこだわりなど、その人やご家族が望む生活に近づけるよう努力しました。
- ③ できるだけ寄り添いの時間を持ち、クラブや行事などへの参加で楽しみのある生活を送れるよう支援しましたが、趣味や余暇活動の計画的な支援が不足していたと思います。来年度は各家で計画的に実施できるよう努めていきたいと思います。ドライブで四季を感じたり、思い出の場所をたずねるなど外出の機会を作り楽しんでもらいました。

3 ご家族や地域との絆を大切にします

- ① 家族会や地域による年間行事のご協力や面会時の情報交換、電話連絡や機関誌等でご家族、地域との交流が図れました。
- ② ショートステイの受け入れと連絡帳の活用で各事業所との連携を図りました。
- ③ 各種団体や実習の受け入れで交流を図ることができました。受け入れることで、自分達のケアを再確認することができました。
- ④ 相談や要望に対し丁寧で迅速な対応に努めました。

4 職員の和を大切に笑顔と思いやりのある職場にします

- ① 各自の情報収集や諸記録、ユニット日誌の適切な記録で情報を共有し、チームケアに活かすことができました。
- ② ユニット会議やケアサービス会議等で意見交換を行い、日々のケアに活かせるよう努めました。課題や疑問に思ったことは都度話し合いしあえる関係も作ることもできました。
- ③ 職場内研修及び専門委員会の開催、各種研修会への参加で専門性を高めるよう努力し、日々のケアに活かせるよう努めました。
- ④ 各自が目標を持ち、モチベーションを高めながら協調性と思いやりを持って働きがいのある職場づくり、働きやすい職場づくりを目指しましたが、まだ課題点もあるように思います。思いやりの気持ちを持って、話し合いや見直しでよりよい職場づくりを目指したいと思います。

<夢の家> 平成 27 年度の評価・反省

(食事)

- ・ 座位保持の可能な方は椅子に座り、食べやすい姿勢でゆっくり食事を楽しんでいただいたが、支援不足の方もいた。
- ・ 他職種との連携を図り、一人ひとりの体調に合わせた食事形態やメニューの提供ができた。
- ・ 一人ひとりに合わせた口腔ケアを行い、食後のファーラー体位で誤嚥や肺炎の予防に努めた。
- ・ 好みの飲み物や水分補給ゼリー等で個々の目標水分量の達成に努めたが、個人差もあり達成できない方もいた。
- ・ ユニット炊飯をすることで、炊き立てのご飯を提供できた。

(排泄)

- ・ プライバシーに配慮し、衛生面に気を付けながら一人ひとりに合わせた排泄ケアを行い、快適に過ごして頂けるよう努めた。
- ・ 排便時はトイレでの排泄を目指したが、体調不良者や座位保持困難な方等は支援不足であった。

(入浴)

- ・ 海の家と協力し、ユニット職員でマンツーマンの入浴を行った。安全やプライバシーに配慮しながらゆっくりと入浴していただいた。
- ・ ボディチェックを行い、皮膚疾患の早期発見に努めた。

(整容)

- ・ 朝夕の更衣でメリハリのある生活をし、好みの服選びや化粧等でおしゃれを楽しんでいただいた。
- ・ 自室洗面所や共同スペースの洗面所を利用し、個別機能に合わせた身だしなみを支援した。

(健康管理)

- ・ 手洗いやうがい、消毒を徹底し感染予防に努めた。1名嘔吐があり、簡易検査でノロウイルス陽性の判定が出た。
- ・ 室温や衣類の調整を行い、ご家族や看護職員とも連携を図り、一人ひとりの健康状態の把握に努めた。
- ・ 1人ひとりに合わせた介護用品の使用やポジショニングを行い、褥瘡や拘縮予防に努めたが、体調低下により1名褥瘡発症者がでた。
- ・ 丁寧な介助や安全確認に気を付けたが、骨折者が1名、又、座り込みや外傷等できていたことがあった為、対応策を検討し再発の予防に努めた。

(余暇活動)

- ・ 趣味やクラブ、行事に参加する事で楽しみのある生活が送れるよう支援できた。
- ・ 地域の行事（地方祭・小学校の行事・歌謡祭等）に参加する事で地域と交流する事ができた。
- ・ ご家族の協力を得ながらの自宅帰省や季節毎のドライブを楽しんでいただけた。
- ・ 自動販売機で好きなジュースや、天狗屋洋品店で気に入った服を選んで購入した。植物や花を育てることで楽しみのある生活ができるよう支援した。
- ・ 馴染みの美容師さんに来園してもらい、在宅に居た頃と変わらないおしゃれを楽しんでいただいた。
- ・ 洗濯物たたみ等、生活の中でのリハビリを行った。支援不足もあったが、他職種の協力を得ながら個別機能に合わせたリハビリを行った。

<海の家> 平成 27 年度評価・反省

(食事)

- ・ 体調や好み、摂取状態を各職種と検討し、個々の状態やペースに合わせて食事を楽しんでいただいた。体調低下の方には、補食・食形態の工夫をした。
- ・ 個々の口腔状態に合わせた口腔ケアで清潔に気をつけ、誤嚥性肺炎等、感染症の予防に努めた。また食事時の姿勢保持に気をつけたが、椅子の活用が不十分だった。
- ・ 嗜好品や水分補給ゼリー等、提供方法の工夫をしたが、一日の目標量を飲めない方もいた。

(排泄)

- ・ プライバシー保護や衛生面に気をつけ、排尿回数や量、皮膚状態に合わせた排泄介助を行った。
- ・ オムツ使用者のトイレでの排泄介助に取り組み、7割の方が排便時トイレで排泄できた。

(入浴)

- ・ マンツーマン入浴を実施し、安全とプライバシー保護に気をつけながら入浴していただいた。
- ・ 入浴や清拭時にボディチェックを行い、スキントラブルの予防や異常の早期発見に努めた。

(整容)

- ・ 朝夕の着替え、起床時の洗顔や整髪等で身だしなみの援助を行い、おしゃれを楽しんでいただいた。
- ・ 身の回りの整理整頓をし、快適な環境づくりに努めた。

(健康管理)

- ・ 健康状態の把握をこころがけ、医師や多職種、ご家族との連携を図り、状態に合わせた対応に努めた。
- ・ 室温や寝衣の調整を行い、手洗いやうがい、各所消毒にて感染予防に努めた。
- ・ 機能訓練委員会を中心に、個々に合わせたリハビリメニューを設定し、身体機能維持や筋力低下、拘縮の進行防止に取り組んだ。

(余暇活動)

- ・ 園内の行事の他、地域での行事、外出支援等にて、ご家族や地域の方との交流ができた。
- ・ 趣味等ユニットレク、居室しつらえについては支援不足だった。

* ケアプランに基づき、ご家族や多職種と連携を図りながら個々に合わせた生活支援に努めた。

* 面会時や機関誌、電話連絡にて状態報告を行い、ご家族との連携を図った。

<虹の家> 平成 27 年度評価・反省

(食事)

- ・ 各職種と連携を図りながら、メニューや食事形態の工夫をし、個々に合わせた食事を提供できた。お楽しみクッキングでお寿司や、自在鍋等季節に合わせた食事の提供等で喜んでいただけた。
- ・ 椅子や足台の使用で、シーティングに気がつけた。
- ・ 介護力向上に向けて、目標水分量を達成できるよう、個人の嗜好に合わせたメニューを工夫して提供した。
- ・ ユニット炊飯を継続することによって、ご飯の炊けるにおいを感じ、炊き立てのご飯の提供やお茶碗にご飯をつぐ役割を持つことができた。
- ・ 個人おやつや漬物等好みの食品管理、手洗い、消毒など食中毒の予防に努めた。

(排泄)

- ・ プライバシーの保護や衛生面に気がつけた。
- ・ 排泄状態を把握し個々に合わせた排泄パターンで声かけやトイレ誘導を行った。
- ・ 介護力向上に向けての取り組みでは、オムツ使用者が少ないこともあるが、排便時や本人希望時にオムツ使用者もトイレ介助を行った。

(入浴)

- ・ マンツーマン入浴を行い、安心感や羞恥心を軽減できるよう努めた。
- ・ 体調に合わせた入浴や清拭で清潔に過ごしていただけた。
- ・ 保湿剤等使用しながら、スキントラブルに努めたが、湿疹を繰り返す方が多く、都度軟膏塗布し改善に努めた。
- ・ 入浴時間や入浴場所を検討しながら、その人に合った入浴実施した。
- ・ 入浴を拒否される人は、入浴日だけではなく、それまでの入浴状況に合わせて、声かけ、介助した。

(整容)

- ・ 自室洗面所や共同スペースの洗面所を活用し個別機能に合わせた身だしなみの支援ができた。
- ・ 義歯の汚れ目立つ利用者に関しては家族と相談の上、毎日ポリデント洗浄して清潔に努めた。

(その他)

- ・ 園内行事や交流会、ボランティアの来訪などで家族や地域の方との交流が図れた。
- ・ 家族の経営する美容院でパーマをあてたり、ドライブや自宅外出、買い物などで気分転換を図った。
- ・ 家族との連携や協力のもと、毎日のリハビリで筋力低下を予防した。
- ・ 家族の協力のもと、本人希望時の連絡や面会で精神安定を図った。
- ・ 館内やオレンジロードの散歩、体操やリハビリ室の活用、洗濯物たたみなどその人に合ったリハビリ、役割をもってもらい、身体機能の維持や筋力低下予防、夜間安眠できるよう努めた。
- ・ 室温調節や換気、加湿などで、環境整備に気がつけた。
- ・ 他職種との連携を図り健康管理に努めた。
- ・ 計画的な作品作りができておらず、2月より業務の見直しを行い、計画的な余暇活動の支援に努めた。

<月の家> 平成27年度の評価・反省

(食事)

- ・ 各職種との連携を図り、一人ひとりの好みや体調に合った食事形態やメニューの提供に努め、美味しく楽しんで食事をしていただけた。
- ・ 正しい姿勢で食事が行えるようシーティングにも取り組み、自力摂取への誘導や誤嚥性肺炎予防に努めた。
- ・ 介護力向上委員会を中心に水分摂取量の見直しも随時行い、個人の嗜好に合わせた水分メニューの工夫にて水分量の増加に繋げられるよう努めたが、ほとんどの方が目標設定値に及ばなかった。

(排泄)

- ・ プライバシーの保護や清潔に努め、個々に適した排泄ケアが行えた。
- ・ 「サービス提供票」にて排泄パターンを把握し、トイレへの誘導や、個人に合った排泄用具の選別にて清潔で快適に過ごしていただけるよう支援した。
- ・ 介護力向上委員会を中心にオムツ外しへも取り組み、体調に合わせてではあるが7割の方が排便時にトイレを使用することができた。
- ・ オムツ使用者以外の陰部清拭も毎日行うことで清潔に努め、皮膚疾患の予防に努めた。

(入浴)

- ・ 週3回の入浴・清拭回数を基本に、心身状態に合わせた清潔の支援を行った。
- ・ 個浴での入浴時はマンツーマンにて対応し、プライバシーの保護や安心を感じていただけるようゆっくり入浴していただいた。
- ・ 入浴時にボディチェックも行い異常の早期発見に努め、丁寧な介護を心がけた。異常発見時には、必要に応じた各職種に伝達し、適切な対応を行った。

(整容)

- ・ 朝夕の着替えやお化粧など、個人の生活習慣やニーズに合わせた身だしなみの援助を行い、生活の質の向上や人と会うことへの楽しみを持っていただけるよう支援した。

(健康管理)

- ・ 日々の観察による心身状態の把握や、各職種や嘱託医との連携にて体調の維持・向上に努めた。
- ・ 随時の手洗いやうがい、食後の口腔ケア、各所の消毒、マスクの着用、室温・湿度調整、換気にて感染予防に努めることができ、今年度の感染症の発症はみられなかった。

(その他)

- ・ 年間行事への参加や四季折々の外出支援にて、季節を感じていただくことができた。
- ・ 面会時の情報交換、電話連絡、機関誌等にてご家族との関係の構築や交流が図れた。
- ・ 介護力向上委員会や施設サービス計画書に基づき、個人に合わせた機能訓練を行い、心身状態の維持・向上に努めた。
- ・ 個室やリビング等に、愛着のある見慣れた小物を置く支援が不足していた。ご家族の協力も得ながら入居者が落ち着ける場所づくりに努める。
- ・ 各会議や各委員会への参加にて意見交換を行い、個別の情報を擦りあわせ、日々のケアに生かせるよう努めた。

平成 27 年度 目標・方針の反省

【看護職員】

1 健康管理の充実

① 科別入院状況

科 区分	内 科	外 科	整形外科	泌尿器科	皮膚科	脳外科	その他	計
従 来 型	15 名	1 名	0 名	0 名	2 名	0 名	0 名	18 名
ユニット型	5 名	0 名	1 名	0 名	0 名	0 名	0 名	6 名
合 計	20 名	1 名	1 名	0 名	2 名	0 名	0 名	24 名

※ 一人が入退院を繰り返すケースもある。

② 死亡状況

月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
従 来 型	1	3	1	0	0	2	3	0	2	2	1	1	16 名
ユニット型	0	2	0	2	0	2	1	0	0	1	1	1	10 名
合 計	1	5	1	2	0	4	4	0	2	3	2	2	26 名

2 事故・インシデント・褥瘡

	骨折事故	褥瘡治療
従 来 型	1 名	7 名
ユニット型	1 名	5 名
合 計	2 名	12 名

入居者の体調面・精神面を考慮し、環境の安全面を十分確認しながら事故発生予防に努めます。褥瘡治療は協力医療機関への受診、栄養カロリーや食事形態の見直しを行い、身体保清を行いました。継続的な基本的予防介護と褥瘡治療を今後も行い改善に努めます。

3 看取り介護ケア

	看取り介護実施数
従 来 型	6 名
ユニット型	3 名
合 計	9 名

看取り介護ケアを9名実施しました。体調の低下や嚥下困難を発端とし、発熱が見られ徐々に衰弱し、医師からのターミナル診断を受けご家族の了承のもと実施しました。看取り介護ケア開始から2～21日の期間で終末を迎えられました。

4 感染症対策

	インフルエンザ予防接種数
入 所 者	104名
ショートステイ	2名
施 設 職 員	101名
富 士 産 業	10名
合 計	217名

感染症発生状況（平成 28 年 3 月 31 日現在）

	インフルエンザ	ノロウイルス
従 来 型	1名	0名
ユ ニ ッ ト 型	0名	1名
ショートステイ	0名	0名
合 計	1名	1名

今年度は施設内での感染症の発生はありませんでした。感染症流行期には手洗いの励行とマスクの着用呼びかけました。衛生管理の徹底をおこない、感染症の蔓延防止に努めました。

5 健康管理（胸部レントゲン撮影）

区分	医療機関				合計
	浜口医院	菅外科 胃腸科医院	県立 南宇和病院	市立 宇和島病院	
従 来 型	19名	35名	12名	0名	66名
ユ ニ ッ ト 型	15名	12名	6名	0名	33名

6 その他

- ・肺炎球菌ワクチン接種…65歳以上から5歳間隔で対象の方に町より補助金があり従来型9名、ユニット型4名の合計13名に実施しました。
- ・介護力向上の取り組みにより他職種と協力し水分補給量の向上とりハビリ（歩行）、トイレでの排泄介助や経口摂取訓練を支援しました。
- ・栄養剤の準備や胃瘻による経管栄養実施前の姿勢の確保等を各家の介護職員の協力を得てスムーズに対応できました。
- ・生活相談員・介護職員協力のもと、病院受診や健康診断(胸部レントゲン)を行えることができました。
- ・インシデント発生に伴い、ご家族に対してご迷惑や不信感を与えてしまう事例がありました。早期の対応や情報伝達の徹底を心がけ、再発防止に努めます。
- ・情報の共有や伝達の徹底に留意します。
- ・健康診断は28年度より5～7月の三か月で実施予定にしております。

平成 27 年度 目標・方針の反省

【栄養職】

1 人権を尊重した心のケアと自立支援

1. 食事サービスの充実

- 5月：ユニットでの水分補給用に軽くて持ちやすい手付きコップを購入しました。
- 6月：誕生日会で東海小学校の児童さんから提案された“鯛の塩釜焼き”を提供しました。誕生者に塩釜を叩いてもらい、にぎやかな雰囲気を楽しんでいただきました。
- 7月：夢ひろばにて竹を使用してのそうめん流しを実施しました。あいにくの天気で、曇り空や雨等で少し肌寒かったのですが、みなさん「ここで本格的なそうめん流しができるなんて嬉しい。」「暑いよりは涼しいくらいでちょうどいい」と笑顔で楽しんでおられました。
- 9月：評判が良くないため、緑茶ゼリーからほうじ茶ゼリーへ変更しました。
- 10月：栄養改善の重要性を深く認識し多年にわたり給食の管理運営の改善に尽力したとして、平成 27 年度 栄養関係功労者（特定給食施設）知事表彰を受賞しました。
- 11月：おやつに甘酒を提供し、食事時に温かいお茶ゼリーを提供することで冬場の水分摂取向上に取り組みました。
- 12月：自在鍋を実施し、一人鍋や土鍋での熱々の自在鍋を楽しみました。「料亭に来たみたい」と喜ばれ、とても好評でした。
- 1月：12月の給食委員会でパン粥の試食を行い、1月中旬より朝食でパンの摂取が困難な入居者を対象にパン粥の提供を開始しました。とても好評で摂取率が上がり、残食はほとんどなくなりました。栄養価もお粥提供時と比べ改善されました。
- 2月：昨年度から検討している“食べやすく、おいしいお粥”を夕食のみの提供で開始しました。
- お楽しみクッキング：5・6月、9・10月、2月に実施しました。自身で作られた出来たての料理を楽しんでおられました。
＜花・風＞ ちらし寿司（3回） ＜杜・空＞ いなり寿司・お好み焼き・自在鍋
＜夢・海＞ お好み焼き（3回） ＜虹・月＞ いなり寿司・焼きそば・自在鍋
- 誕生日会：毎月あけぼのホールにて合同の誕生日会を行いました。刺身やたたきの提供（4・5月、11～3月）や鯛の塩釜焼き（6～10月）、揚げたての天ぷら等で、みんな揃っての会食を楽しんでおられました。
＜4月・9月＞ ビュッフェ形式のバイキング ＜1月＞ おたたを使用。

① ソフト食・ムース食の導入

- 市立宇和島病院での嚥下食勉強会へ参加し、新しい情報収集や知識習得に努めました。
- 凝固剤やトロミ剤を活用し、食べやすいムース食の作成に取り組みました。

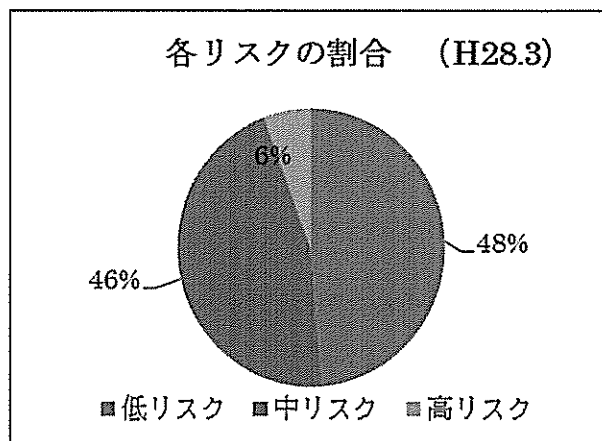
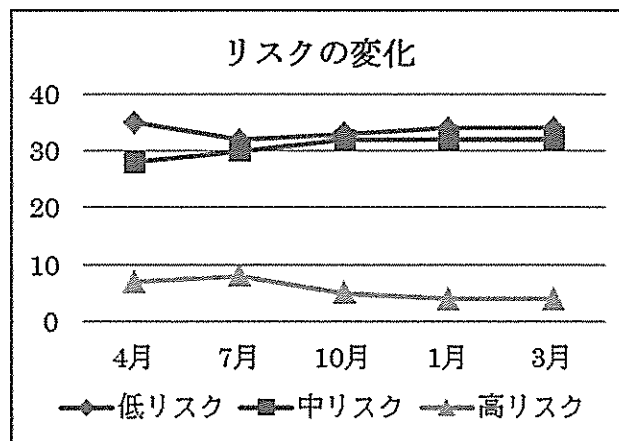
② 咀嚼・嚥下能力に合わせたメニューの作成

- 摂食状態の観察を行い、本人に適した食事形態やメニューを多職種と検討しました。
- ハーフ食で使用する栄養補助食品の種類を増やし、個々の状態に合わせて提供しました。
- 個々の摂食状態を把握・観察し、可能な範囲での個人対応を行いました。

2. 栄養ケアサービスの充実

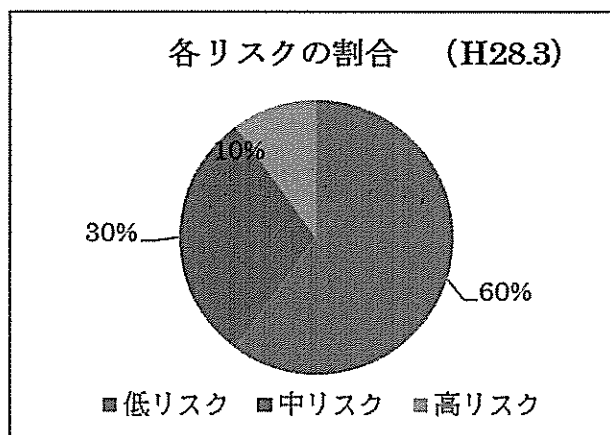
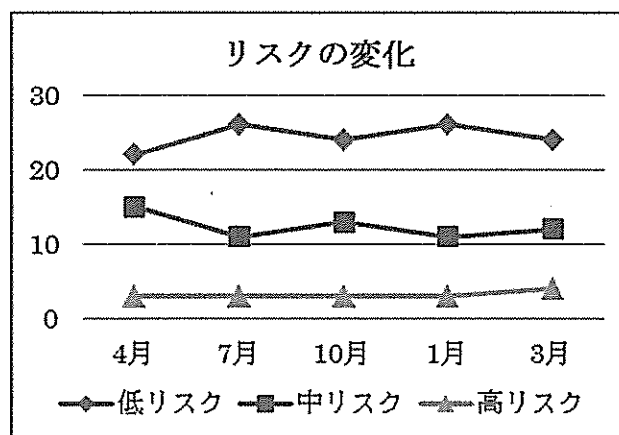
◆ 各月の栄養リスクについて（多床室）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
低リスク	35	34	33	32	32	32	33	33	33	34	34	34
中リスク	28	30	32	30	31	31	32	33	32	32	31	32
高リスク	7	6	5	8	7	7	5	4	5	4	5	4



◆ 各月の栄養リスクについて（ユニット型個室）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
低リスク	22	22	24	26	26	25	24	25	25	26	25	24
中リスク	15	13	14	11	11	12	13	13	12	11	12	12
高リスク	3	5	2	3	3	3	3	2	3	3	3	4



- 栄養ケアの見直しについては計画通り3か月毎に実施できました。
- 褥瘡のある入居者へは、アイソカルゼリーArg・メイバランスミニ Arg・エンジョイアルギーナを提供し、アルギニン強化と褥瘡ケアにより治癒や改善がみられています。
褥瘡発症者（3/1 現在）：2名（経口摂取者：2名）
- 昨年3月のリスク状態と比較すると、低リスク、中リスク、高リスクともに増減なしとなっています。高リスク8名のうち2名は褥瘡発症者で、残り6名は食事摂取量低下や経口摂取困難（絶食）による低栄養者となっており、経口摂取維持へ向けての取り組みが課題となります。

- 経鼻栄養の入居者 1 名にお菓子と水分での経口摂取をしていただいています。(3/1 現在)
- 食事摂取量の少ない方にはハーフ食（昼・夕の食事量を 1/2 量＋栄養補助食品）を提供し、必要栄養量の充足を図りました。ハーフ食対象者は全体の 30% となっており、約 3.5 人に 1 人となっています。昨年度と比較すると 8% 増となっており、年々増加しています。咀嚼・嚥下機能の維持と食事形態の改善や提供方法が課題となります。

＜各家のハーフ食提供者＞

花 5 名、風 9 名、杜 4 名、空 2 名、夢 3 名、海 2 名、虹 2 名、月 4 名 合計 31 名（3 月末現在）

※ 前年度と比較すると 7 名増。

3. 人権の尊重

- 食事時には訪問し、明るい挨拶を行い、食事介助の援助や感想を聞いてコミュニケーションを図りました。

2 家族や地域との連携と在宅支援

- 面会時やカンファレンス時の情報交換でご家族とのコミュニケーションを図り、体重グラフや食事量・水分摂取量・間食量の記録を用いて栄養ケア計画について説明を行いました。
- デイサービスでは在宅での栄養状態の維持を図り、お花見弁当（重箱）やクッキングセラピー、祝い膳（敬老会・新年会）や自在鍋で食事を楽しんでいただきました。夢ひろばにてそうめん流しも行き、みなさん大変喜ばれていました。
- 摂食機能の低下がみられる利用者や食事についての意見や質問には、親身になって相談に応じ、専門職としての助言や栄養補助食品の紹介等を行いました。また、担当の介護支援専門員や関係職種と連携を図りました。

3 職員の和を大切に働きがいのある職場づくり

- 食事提供や行事について他職種や委託業者と検討を行いました。意見が食い違うこともありましたが、多種多様な意見交換を行うことで他職種や委託業者との連携が図れました。今年度の反省を来年度の行事に反映させ、今後も協力しながらより良い食事を提供していけるよう努めます。
- 経口維持加算導入へ向けての準備段階として、他職種で研修会に参加し、他施設と交流することで情報収集に努めました。
- カンファレンス時には食事記録や体重グラフを提出し、チームケアに努めました。
- 施設内研修や研修会の参加をして自己研鑽に努めました。

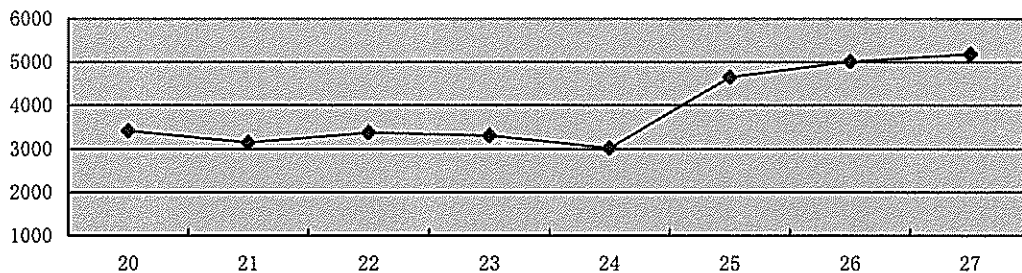
27年度 短期入所生活介護事業所自在園事業報告書

ご利用者が可能な限り住み慣れた居宅において自立した生活が送れるよう各居宅介護支援事業所、愛南町地域包括支援センター等との連携を図りながら適切なサービスの提供に努めました。

- 13床の定員に加え、入院等による空床(従来型・ユニット型)を十分に活用し、ニーズに対応した結果、年間延824名5,188日(従来型818名-5,115日・ユニット型6名-73日)の利用があり、昨年に比べ人数は37名少なく、日数では169日多くなりました。ケアマネとのこまめな連携、特定の長期利用者の利用、新規利用者(27名)の積極的受け入れ等にも努めました。(3月末利用登録者42名)

年度別利用状況

年度	20	21	22	23	24	25	26	27
利用人数	448	436	486	572	505	728	861	824
利用日数	3,420	3,155	3,384	3,316	3,030	4,654	5,019	5,188



介護度別利用状況(平成27年度)

介護度等	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
利用日数	3	59	539	606	2,305	1,103	573	5,188

- サービス担当者会議の出席や事前調査、ケアマネへの利用状況の報告、介護サービス事業者との情報交換等で連携を図りました。又、重度者や認知症の方の利用も多くなりましたので、体調の把握や症状変化の早期発見、見守りや寄り添いを徹底しましたが3件のインシデント・事故報告があり、そのうち、受診が2件ありました。
- サービス内容や緊急時の対応等は特養入居者と同様ですが、対象者に合わせた居室割りや帰宅当日の入浴等、少しでもご家族の介護負担の軽減が図れるよう努め、苦情申し出はありませんでした。
- ケアプランでは、居宅介護支援事業所のプランに基づき62名-168回作成しました。今後も計画的な作成と適切な記録等に努め、安心してご利用いただけるよう努力していきたいと思っております。

**平成 27 年度 指定介護予防通所介護事業所・指定通所介護事業所
デイサービスセンター自在事業報告書**

法人の経営理念に基づき、要支援・要介護認定を受けたご利用者が、可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活が営むことができるよう、必要な日常生活のお世話及び機能訓練を行うことにより、ご利用者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上並びに、ご利用者のご家族の身体的・精神的負担の軽減を図れるようサービスの提供に努めました。

1 ご利用者の意思尊重

- ① 個人の意思及び人格を尊重し、常にご利用者の立場に立ったサービスの提供に努めました。また、送迎時での会話や連絡帳、電話連絡にてご家族と情報交換を行い信頼関係の構築に努めました。
- ② 在宅生活が継続できるよう、自転車漕ぎ訓練や脳トレドリルなどを行い、運動・精神機能の維持・向上を図りました。
- ③ ご利用者やご家族に趣味嗜好等の聞き取りを行い、集団レクリエーションや一人ひとりにあった創作活動（カレンダー作り、塗り絵、折り紙、編み物、貼り絵等）を実施し、作る喜びや楽しみをもっていました。
- ④ 1月にご利用者、ご家族にアンケートを実施しました。アンケート結果を踏まえ、事業所の体制整備や改善すべきところは改善し、ご利用者ご家族共に安心して在宅生活が続けられるお手伝いができるよう努めました。
- ⑤ 平成 27 年度も、週 7 日を介護保険通所介護事業の稼働日とし連絡調整を行い、ご利用者やご家族の選択の幅の広がりや介護負担の軽減につながる等、希望に少しでも添えるよう取り組みました。新規利用者 26 名獲得。（介護予防 2 名、通所介護 24 名）（利用中止者 36 名・死亡・施設入所等、）平成 27 年度末、登録人数（介護予防 32 名、通所介護 64 名）合計 96 名となっています。
- ⑥ 27 年度は施設見学、新規利用者、ご家族の見学もあり、デイサービスでの活動内容や過ごし方を実際にご家族に体験していただき、理解を深めるとともに親睦を図ることができました。また、「家族さんの見学会」の聞き取りアンケートを行った結果、時間が合えば見学のご希望が多くあり、平成 28 年度は開催を検討、今後、より多くのご家族に参加していただき、親睦や理解を深められればと考えています。

2 通所介護計画の作成

- ① 居宅介護支援事業所の居宅サービス計画書に沿っての通所介護予防計画書（80 件）、通所介護計画書（188 件）の作成や評価を行い、ご利用者の自己実現や生きがいを持っていただけるようサービスの提供に努めました。
- ② 日常生活動作はもとより、生活歴や趣味嗜好、サービス実施によるご利用者やご家族の感想や希望等を聞き取り、よりご利用者やご家族の希望に沿ったサービスの提供に努めました。
- ③ 平成 27 年度も、パソコンソフト（ほのぼのネクスト）を活用しケース記録の簡素化、書類業務の簡略化に努めました。

■月別通所介護計画書作成件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護予防	5	4	7	4	15	8	4	3	5	4	12	9	80
通所介護	11	12	13	19	15	19	15	16	16	19	15	18	188
合計	16	16	20	23	30	27	19	19	21	23	27	27	268

3 関係機関との連携

- ① 担当者会議や電話連絡、サービス提供状況の報告にて、ご家族、介護支援専門員、地域の関係機関との連携・協力を努めました。
- ② 短期入所生活介護事業所の利用や体調不良にて入院するご利用者も多く、統一したサービスの提供や体調の変化に合わせたサービスの提供を図るため、デイサービス利用時の状態、入院中の状態、退院後の調査等、ご利用者のサービス向上につながる情報を個人情報に留意しながら、居宅介護支援事業所や短期入所生活介護事業所、訪問介護事業所との共有に努めました。
- ③ 地域交流文化祭にデイのご利用者も参加する等、自在園ご入居者との交流も図りました。

4 リスク管理・防災対策

- ① リスクマネジメント委員会を中心に、ご利用者に安全に過ごしていただけるよう、毎日のミーティングや毎月のデイサービス会議にて情報共有を行い、事故の予防・再発の防止に努めるとともに危険因子の発見、軽減に努めました。
- ② インシデント・事故申出書件数1件（昨年度2件）、車両事故2件（昨年度3件）、ひやり報告書件数167件（昨年度159件）でした。今後より一層のリスク管理に努めます。
- ③ ひやり報告書では、食事時、水分補給時のムセの記入も行き、誤嚥や誤嚥性肺炎の危険性の把握をし、食事時の見守りの強化や食事形態の検討を行いました。
- ④ 消火訓練、避難訓練、消防設備取扱い方法の研修を行い、ご利用者の安全を確保し、迅速且つ適切な対応方法を身につけると共に、ご利用者・職員の防災意識の向上を図ることができました。

5 職員の資質向上

- ① 県内外の研修会・園内の各種会議、専門委員会等により専門性や教養を高めると共に、対人接待や言葉遣い、身だしなみ等、接客能力を高めながら人材の育成に努めました。
- ② 愛南町通所系事業所連絡会等へ参加し、他事業所との情報交換や地域の社会資源として関係機関との連携を図り、地域に貢献する力を養うことができました。

指定介護予防通所介護事業・指定通所介護事業 デイサービスセンター 自在

●介護度別利用者数

(H27/04/01~H28/03/31)

稼働日数	26年度												総計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
要支援1	30	31	30	31	31	30	31	30	31	27	29	31	362
要支援2	81	61	73	73	59	75	71	67	69	54	59	59	801
要介護1	120	125	122	113	105	107	106	100	111	113	130	143	1,395
要介護2	182	200	130	182	176	151	162	137	148	136	139	139	1,882
要介護3	81	87	84	92	103	97	110	111	117	80	87	84	1,133
要介護4	97	101	108	102	111	99	105	94	78	70	76	89	1,130
要介護5	58	67	41	51	51	57	81	64	74	71	78	85	778
要介護5	0	0	8	3	4	7	14	13	13	12	16	19	109
小計	121	136	142	136	106	95	115	100	111	99	98	94	1,353
男	498	505	424	463	503	498	534	486	499	437	487	524	5,858
女	619	641	566	616	609	593	649	586	610	536	585	618	7,228
利用者数合計	20.6	20.7	18.9	19.9	19.6	19.8	20.9	19.5	19.7	19.9	20.2	19.9	20.0
1日平均利用者数	82.5	82.7	75.4	79.0	78.5	79.1	83.7	78.1	78.7	79.4	80.7	79.7	79.1
稼働率													

●介護度別サービス内容

(H27/04/01~H28/03/31)

食事	26年度												総計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
予防	201	186	173	186	164	182	177	167	180	167	189	205	2,177
介護	418	455	442	430	445	411	472	419	430	369	396	413	5,100
迎え	617	639	612	612	604	592	642	583	608	534	583	615	7,241
送り	617	639	625	616	605	593	646	585	609	535	585	618	7,273
要支援1	23	21	21	28	20	26	30	31	26	14	20	14	274
要支援2	96	102	86	84	84	80	83	73	86	82	96	106	1,058
要介護1	138	153	152	152	152	127	136	121	119	98	106	85	1,539
要介護2	70	74	68	81	91	85	97	95	87	75	68	73	964
要介護3	81	85	85	70	76	70	64	61	68	68	73	81	882
要介護4	58	65	57	52	49	51	65	57	67	58	69	78	726
要介護5	0	0	4	3	4	7	14	13	13	12	16	19	105
合計	466	500	473	470	476	446	489	451	466	407	448	456	5,548
(うち機械浴)	22	23	25	19	21	23	25	24	27	29	27	36	301

機能訓練集計表

(H27/04/01~H28/03/31)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	26年度
利用者数	619	641	615	616	609	593	649	586	610	536	585	618	7,277	7,098
ヘルストロソク	152	156	136	146	136	155	176	127	132	127	124	147	1,714	1,737
ホットパソク	325	329	304	309	283	287	287	306	317	270	283	291	3,591	3,296
マイクローサーミ	108	133	111	116	101	114	120	109	127	117	109	131	1,396	1,294
あんなまま器	221	247	217	234	242	241	259	243	250	232	227	245	2,858	2,578
ローリングベット	36	43	22	33	28	26	31	37	43	39	45	53	436	449
滑車垂直運動	20	27	24	23	33	36	37	46	36	24	31	53	390	407
歩行訓練	381	407	430	428	417	408	481	417	433	377	402	423	5,004	4,195
自転車漕ぎ訓練	332	308	297	278	294	290	313	300	291	261	265	264	3,493	4,081
イージーウォーカー	80	97	79	98	95	105	105	93	99	93	94	118	1,156	777
平棒	22	26	26	25	32	25	26	30	32	26	37	53	360	281
音楽体操(1日3回)	1,481	1,578	1,477	1,513	1,370	1,446	1,447	1,370	1,365	1,055	1,314	1,393	16,809	17,659
口腔体操	494	535	506	537	525	497	530	445	479	412	448	462	5,870	5,823
筋力体操	417	421	305	322	446	436	332	415	349	360	391	417	4,611	4,738
作業療法	18	29	22	23	4	15	17	17	13	25	20	9	212	378
脳トレドリル	44	62	62	33	36	45	55	33	58	45	30	29	532	609
創作活動	284	265	283	298	314	306	307	280	256	231	230	252	3,306	3,646
レクリエーション	581	624	595	610	592	586	634	550	595	512	561	583	7,023	6,959
合計	4,996	5,287	4,896	5,026	4,948	5,018	5,157	4,818	4,875	4,206	4,611	4,923	58,761	58,907

平成27年度 年間行事報告

月	日 程	行 事 等
4月	1日～4日	お花見ドライブ（松軒山）
	19日～25日	誕生会
5月	10日～16日	母の日 カーネーション作り
	24日～30日	誕生会
6月	7日～13日	七夕飾り・短冊作り
	15日～21日	クッキングセラピー（白玉団子作り）
	21日～27日	誕生会
7月	1日～7日	七夕祭り・（短冊、飾り付け・ミニカラオケ）
	13日～19日	そーめん流し
	23日～29日	誕生会
8月	9日～15日	納涼喫茶（かき氷）
	23日～29日	誕生会
9月	20日～26日	敬老会・誕生会
10月	18日～24日	運動会
	25日～31日	誕生会
11月	1日～7日	クッキングセラピー（いなり寿司作り）
	8日～14日	コスモスドライブ（城辺緑/御荘長月）
	23日	地域交流文化祭
	24日～30日	誕生会
12月	6日～12日	忘年会・誕生会 自在鍋
	20日～26日	クリスマス会
1月	10日～16日	新年会・誕生会
2月	1日～7日	節分（豆まき・カラオケ）
	15日～21日	梅見ドライブ
	22日～28日	誕生会 おでん屋台
	29日	お雛様作り
3月	1日～6日	お雛様作り
	14日～20日	誕生会
	21日～27日	クッキングセラピー（ぼたもち作り）
	28日～31日	お花見ドライブ（松軒山）
毎月	随時	カレンダーづくり 作品づくり レクリエーション 脳トレ

平成27年度 職員研修・会議等、施設実習・研修・見学、広報

1. 職員研修・会議

【職員研修】

年月日	研 修 名	研修先
H27/05/20	第1回通所系事業所連絡会（ひだまりの会）	愛南町
H27/07/21	第25回 口腔ケア研究会	愛南町
H27/07/25	平成27年度デイサービス職員研修会	松山市
H27/07/25	第1回デイサービスセンター職員研修会	松山市
H27/08/19	第2回通所系事業所連絡会（ひだまりの会）	愛南町
H27/10/18	2015 あいなん生き生き推進大会	愛南町
H27/11/05	院内感染対策研修会	愛南町
H27/11/17	第27回 口腔ケア研究会	愛南町
H27/12/02	第3回通所系事業所連絡会（ひだまりの会）	愛南町
H27/12/03	感染症研修会	愛南町
H27/12/11	平成27年度介護予防従事者研修会	宇和島市
H27/12/17	介護保険制度改正に伴う介護予防・日常生活支援総合事業説明会	愛南町
H28/01/19	第28回 口腔ケア研究会	愛南町
H28/01/20	介護予防・日常生活支援総合事業(新しい総合事業)移行に伴う事業者協議	愛南町
H28/01/29	平成27年度高齢者の権利擁護に関する研修会	愛南町
H28/01/31	第2回デイサービスセンター職員研修会	松山市
H28/02/10	第4回通所系事業所連絡会（ひだまりの会）	愛南町
H28/02/23	認知症講習会	愛南町
H28/03/15	第23回 口腔ケア研究会	愛南町
その他	正規職員登用採用試験職員1名	自在園

【会議等】

年月日	会 議 名	
随時	サービス担当者会議 ケアカンファレンス 感染症予防委員会 リスクマネジメント委員会 口腔ケア委員会 災害対策委員会 衛生委員会	
月1回	デイサービス会議 身体拘束・高齢者虐待防止委員会 管理者会議 給食委員会 職員研修会 編集会議	
H27/04/21	あいなん生き生き推進大会(打ち合わせ) 実行委員会	愛南町
H27/07/23	あいなん生き生き推進大会(打ち合わせ) 実行委員会	愛南町
H27/09/03	あいなん生き生き推進大会(打ち合わせ) 実行委員会	愛南町
H27/09/10	あいなん生き生き推進大会(打ち合わせ) 実行委員会	愛南町
H27/10/01	あいなん生き生き推進大会(打ち合わせ) 実行委員会	愛南町
H27/10/08	あいなん生き生き推進大会(打ち合わせ) 実行委員会	愛南町
H28/01/18	苦情処理第三者委員会連絡会	自在園

2. 施設実習・研修・見学

【実習・研修】

年 月 日	来 所 者
H27/04・H27/11	福浦小学校、松田信先生研修。
H27/08/03～05	実践リーダー研修1名実習。
H27/12/05～07	実践リーダー研修2名実習。

【見学】

年 月 日	来 所 者
H27/06/08	中村愛媛県知事、他9名視察に来所。
H27/07/14	地域連携、県立南宇和病院看護師他14名施設見学に来所。
H27/07/15	東海小学校5・6年生9名、先生2名、保護者1名見学に来所。
H27/08/07	利用者ご家族2名見学に来所。
H27/11/27	利用者ご家族1名見学に来所。
H27/12/17	ケアハウスいこい、サンランド、祝の郷、白浦茜荘より各2名、計8名見学に来所。

3. 広報

毎 月	機関誌自在に「デイサービスセンターだより」寄稿

4. その他

年 月 日	内 容
H27/07/14	消火訓練
H27/08/27	避難訓練（消防）
H27/09/24	避難訓練（夜間）
H27/12/17	シエイクアウトえひめ（県民総ぐるみ地震防災訓練）
H28/01/13	消防設備説明・消火訓練
H28/03/09	避難訓練（消防）

27年度 居宅介護支援事業所自在園事業報告書

法人の経営理念に基づき、ご利用者が住み慣れた愛南町で、その人らしく自立した生活を継続していけるよう、ご利用者の有する力を活かし、身体的・心理的・社会的な状況を把握、居宅サービス計画の作成を支援することにより、適切な居宅サービスの提供が確保されるよう、居宅サービス提供事業者、愛南町地域包括支援センター等との連絡調整に努めました。27年度の活動についての詳細は以下の通りです。

1. ご利用者・ご家族の在宅における生活意向を考慮し、自立支援の視点に立ったケアプランを作成します

- ① ご利用者の意思を尊重し、ご利用者の自己実現や、生きがいを持ち、自分らしい生活を創っていくために、ご利用者の立場に立った居宅介護サービス計画作成に努めました。
- ② 毎月1回以上居宅訪問を実施し、ご利用者の心身の状態、家族状況、環境等を把握し、ニーズや解決すべき問題等の課題分析を行い、ご利用者が自立した生活をおくることのできるよう居宅介護サービス計画の作成に努めました。
- ③ 毎月1回以上訪問することで連絡を密にとり、ご利用者の経過の把握に努めました。
- ④ 毎月モニタリングを行い居宅サービス計画の目標に沿って、サービスの質が保たれているか、適切に提供されているか、管理や評価、記録を行いました。
- ⑤ ご利用者の状態について定期的に再評価を行い、状態の変化等に応じて、居宅サービス計画の変更を行いました。要介護認定区分変更申請については11件実施しました。
- ⑥ ご利用者の居宅において、本人、ご家族、関係サービス事業所参加のもとサービス担当者会議を実施し、情報、意見の交換を行いました。
- ⑦ 11/20愛南町の居宅介護支援事業所訪問（ケアプランチェック）がありました。指摘事項等については改善を行いました。

2. プライバシーに配慮し情報を提供します

- ① 地域のサービス事業者等に関するサービスの種類、内容、利用料等の情報を把握し、必要時には適切な情報提供を行いました。
- ② プライバシーに配慮しながら、必要な情報については居宅介護サービス事業者、及び各施設等へ必要な情報を提供しました。

3. 情報の共有化を図り、サービスの向上へとつなげます

- ① 介護支援専門員連絡会へ6回、地域ケア会議へ9回、愛南連携会議へ4回、愛南町ネットワーク懇談会へ1回参加を通し、愛南町地域包括支援センターとの連携を図りました。

- ② 新規サービス利用時や、体調変化等による新サービス導入時、また介護保険認定更新時には、サービス担当者会議等の開催、必要時にはその都度きめ細かく連絡をとり、各関係機関、居宅介護サービス事業者等と情報の共有化を図りました。
- ③ 毎週1回、計51回居宅会議を開催し、事業所内で業務内容の検討、各サービス事業所の情報確認、介護保険改正情報、事例検討等を行うことでサービスの向上に努めました。

4. 苦情に対して迅速に対応します

- ① ご利用者、ご家族の意思を尊重し、ご利用者の立場に立った居宅介護サービス計画作成に努めた結果、苦情はありませんでした。

5. 職員の資質向上に取り組みます

- ① 施設内研修会12回、居宅内研修12回参加し、研鑽を重ねました。
- ② 愛南町介護支援専門員連絡会へは6回、研修会には2回参加し研鑽しました。
愛南町主任介護支援専門員連絡会に7回参加し、「あいなんネット通信」を2回発行、愛南町介護関連サービス事業所一覧を作成、愛南町内の介護支援専門員へ配布することにより、介護支援専門員の活動支援を行いました。また、県で開催される介護支援専門員特別研修等に参加し研鑽を行いました。

6. 新規利用者の受け入れに努めます

- ① 27年度のサービス計画作成利用者数は1,538名、1ヶ月の平均利用者数は128.2名、26年度の1415名と比較し123名、8.6%の増となりました。介護支援専門員1名あたりの平均利用数32名でした。28年度も愛南町地域包括支援センターや各サービス事業所等との連携を密にとり、新規利用者の受け入れに努めていきます。

7. 介護予防ケアマネジメントに取り組みます

- ① 愛南町から委託を受け、介護予防ケアマネジメントに取り組んでいます。27年度のご利用者は302名で、26年度314名と比較し12名、4%の減となりました。介護支援専門員1名あたりの平均利用者数は6.3名でした。
愛南町でも、平成29年4月から新総合事業へ介護予防利用者の移行が開始されます。H28年度は、情報収集等を行い、新総合事業に対応できる事業所づくりに努めていきます。

ケアプラン作成状況

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	H26年度	増減
利用者人数	129	129	130	128	124	128	131	132	133	125	124	125	1538	1415	123
介護支援専門員1名あたりの平均利用人数	32.3	32.3	32.5	32	31	32	32.8	33	33.3	31.3	31	31.3	32	29.5	2.5

エリア別ケアプラン作成状況

(平成27年4月1日～平成27年3月31日)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	H26年度	増減
御荘地区	要介護1	21	20	21	20	19	19	21	19	16	18	15	15	224	254	-30
	要介護2	18	20	18	18	18	20	16	18	18	13	15	14	206	181	25
	要介護3	7	7	7	6	8	7	7	6	7	6	6	6	80	99	-19
	要介護4	8	7	10	8	9	8	10	11	11	11	10	11	114	65	49
	要介護5	2	1	1	1	1	2	3	2	2	2	3	3	23	39	-16
	合計	56	55	57	53	55	56	57	56	54	50	49	49	647	638	9
城辺地区	要介護1	10	9	8	8	7	8	8	8	7	7	9	10	99	144	-45
	要介護2	10	12	13	13	14	13	14	13	13	11	12	14	152	98	54
	要介護3	11	10	10	9	7	9	8	11	11	10	7	9	112	90	22
	要介護4	2	4	2	3	2	2	2	3	4	5	4	3	36	36	0
	要介護5	3	2	2	1	1	2	2	1	0	1	1	1	17	26	-9
	合計	36	37	35	34	31	34	34	36	35	34	33	37	416	394	22
西海地区	要介護1	7	7	6	8	7	8	7	7	7	8	8	8	88	73	15
	要介護2	2	2	2	2	2	1	3	2	3	2	2	2	25	29	-4
	要介護3	5	5	6	6	5	5	4	4	4	3	3	3	53	57	-4
	要介護4	0	0	0	0	1	1	2	1	1	1	1	1	9	12	-3
	要介護5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	12	0
	合計	15	15	15	17	16	16	17	15	16	15	15	15	187	183	4
本松地区	要介護1	3	2	2	4	4	4	4	5	6	7	5	5	51	29	22
	要介護2	4	4	4	4	4	3	3	3	4	4	4	4	45	43	2
	要介護3	4	3	3	2	3	3	3	4	4	3	4	3	39	12	27
	要介護4	2	3	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	22	23	-1
	要介護5	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	5	-1
	合計	14	13	12	13	13	12	11	14	16	15	14	13	161	112	49
内海地区	要介護1	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	28	39	-11
	要介護2	4	4	5	4	4	5	5	6	7	6	6	5	61	39	22
	要介護3	1	2	2	2	2	2	2	1	1	0	2	2	19	10	9
	要介護4	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	4	0	4
	要介護5	0	0	0	2	1	1	2	2	2	2	2	1	15	0	15
	合計	8	9	11	11	9	10	11	11	12	11	13	11	127	88	39
合計	129	129	130	128	124	128	131	132	133	125	124	125	1538	1415	123	

住宅改修実施状況

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用人数	2	0	2	1	0	1	3	0	0	2	0	0	11
改修費	286,100	0	112,472	11,660	0	6,610	167,880	0	0	110,580	0	0	695,302

福祉用具購入状況

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用人数	4	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	2	9
物品数	7	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	2	12
購入費	135,698	0	26,800	18,144	0	0	0	22,000	0	0	0	44,000	246,642

サービス利用者数

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	訪問介護	訪問入浴	訪問看護	通所リハ	通所介護	用具貸与	短期生活	短期療養	認知症介護	認知症短期入所	合計	H26年度	増減
4月	64	2	13	9	72	61	26	2	14	0	263	233	30
5月	65	1	11	9	73	60	33	1	15	0	268	222	46
6月	64	2	12	9	74	60	36	1	15	0	273	234	39
7月	64	2	13	9	71	58	30	4	15	1	267	234	33
8月	64	3	12	9	70	59	28	2	14	0	261	229	32
9月	69	3	13	8	77	64	30	1	12	0	277	237	40
10月	68	4	14	8	76	67	31	2	13	0	283	224	59
11月	66	3	14	11	72	70	33	1	12	0	282	229	53
12月	65	3	15	10	71	68	29	3	12	1	277	240	37
1月	62	3	18	8	67	67	25	3	12	1	266	244	22
2月	59	4	15	9	68	65	25	2	10	1	258	255	3
3月	61	4	15	9	71	63	30	2	9	0	264	265	-1
合計	771	34	165	108	862	762	356	24	153	4	3,239	2,846	393

(実人数)

サービス利用単位数

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	訪問介護	訪問入浴	訪問看護	通所リハ	通所介護	用具貸与	短期生活	短期療養	認知症介護	認知症短期入所	合計	H26年度	増減
4月	331,405	6,170	58,170	62,402	373,894	67,695	244,711	14,418	131,991	0	1,290,856	1,207,530	83,326
5月	333,272	4,936	39,569	60,189	406,296	72,903	312,878	8,608	124,753	0	1,363,404	1,212,633	150,771
6月	338,032	8,638	56,166	62,039	413,637	68,865	307,407	8,792	137,513	0	1,401,089	1,190,529	210,560
7月	327,534	8,638	50,853	64,165	400,786	63,743	282,194	28,791	153,406	12,404	1,392,514	1,286,348	106,166
8月	318,483	11,106	58,240	54,902	400,062	64,727	221,978	20,605	128,600	0	1,278,703	1,267,379	11,324
9月	338,518	11,106	52,439	55,702	416,284	68,922	257,532	14,195	124,140	0	1,338,838	1,287,597	51,241
10月	382,363	12,340	72,057	59,662	464,320	75,380	287,672	28,343	124,467	0	1,506,604	1,244,377	262,227
11月	388,721	12,340	67,356	66,669	411,175	78,823	277,539	15,018	118,019	0	1,435,660	1,184,986	250,674
12月	401,805	14,808	73,156	57,058	424,584	76,924	293,062	27,618	116,007	12,390	1,497,412	1,287,963	209,449
1月	375,125	11,106	71,472	56,943	363,798	76,844	240,013	23,514	99,559	16,692	1,335,066	1,226,346	108,720
2月	344,956	14,808	63,641	78,871	393,042	80,143	251,631	16,725	98,594	4,130	1,346,541	1,170,885	175,656
3月	386,386	14,808	66,581	71,114	397,384	75,892	274,581	24,245	100,625	0	1,411,616	1,444,950	-33,334
合計	4,266,600	130,804	729,700	749,716	4,865,262	870,861	3,251,198	230,872	1,457,674	45,616	16,598,303	15,011,523	1,586,780

(1単位は10円)

介護予防ケアプラン作成状況

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	H26年度	増減
		旧御荘	要支援1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	要支援2	7	7	7	7	7	7	8	8	8	9	9	9	93	99	-6
旧城辺	要支援1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	25	-1
	要支援2	8	7	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	77	58	19
旧西海	要支援1	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	16	19	-3
	要支援2	2	2	2	1	1	1	1	2	2	1	1	1	17	22	-5
旧内海	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	-1
	要支援2	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	20	7	13
旧一本松	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	-17
	要支援2	4	3	3	4	4	4	4	4	4	3	3	3	43	32	11
合計		27	25	25	25	24	24	25	26	26	25	25	25	302	314	-12

サービス利用人数

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	介護予防訪問介護			介護予防通所リハ		介護予防通所介護		介護予防短期入所		用具貸与	訪問看護	合計	H26年度	増減
	I	II	III	要支援1	要支援2	要支援1	要支援2	要支援1	要支援2					
4月	3	3	5	1	0	5	11	0	0	8	1	37	31	6
5月	3	2	5	1	0	4	11	0	0	8	1	35	33	2
6月	2	3	5	1	0	4	11	0	1	9	1	37	33	4
7月	4	3	5	1	0	4	12	0	0	11	1	41	34	7
8月	2	3	5	1	0	4	13	0	0	10	1	39	34	5
9月	2	4	4	1	0	3	12	0	0	9	2	37	37	0
10月	2	3	3	1	0	3	13	0	0	9	2	36	35	1
11月	2	2	4	1	0	3	13	0	1	12	3	41	40	1
12月	2	2	3	1	0	3	13	0	0	12	3	39	41	-2
1月	2	2	2	1	0	2	14	0	0	12	2	37	38	-1
2月	3	2	4	1	0	1	16	0	0	12	3	42	36	6
3月	4	1	3	1	0	1	15	0	1	10	3	39	36	3
合計	31	30	48	12	0	37	154	0	3	122	23	460	428	32

サービス利用単位数

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	介護予防訪問介護			介護予防通所リハ		介護予防通所介護		介護予防短期入所		用具貸与	訪問看護	合計	H26年度	増減
	I	II	III	要支援1	要支援2	要支援1	要支援2	要支援1	要支援2					
4月	3,504	7,005	18,520	1,812	0	8,235	37,492	0	0	2,607	3,094	82,269	87,973	-5,704
5月	3,504	4,670	18,520	1,812	0	6,588	37,492	0	0	3,604	2,199	78,389	86,837	-8,448
6月	2,336	7,005	18,520	1,812	0	6,588	37,492	0	2,556	3,404	3,746	83,459	89,757	-6,298
7月	4,672	7,005	18,520	1,812	0	6,588	35,669	0	0	4,504	3,094	81,864	90,040	-8,176
8月	2,336	7,005	18,520	1,812	0	6,588	44,591	0	0	3,804	6,739	91,395	87,903	3,492
9月	2,336	9,340	14,816	1,812	0	4,941	41,214	0	0	3,508	9,286	87,253	95,458	-8,205
10月	2,336	7,005	11,112	1,812	0	4,941	44,591	0	0	4,418	16,562	92,777	88,403	4,374
11月	2,336	4,670	14,816	1,812	0	4,941	44,591	0	2,524	4,770	11,634	92,094	101,874	-9,780
12月	2,336	4,670	11,112	1,812	0	4,941	44,591	0	0	4,718	12,511	86,691	104,905	-18,214
1月	2,336	4,670	7,408	1,812	0	3,294	47,968	0	0	4,818	11,868	84,174	100,330	-16,156
2月	3,504	4,670	14,816	1,812	0	1,647	55,067	0	0	4,818	11,949	98,283	96,458	1,825
3月	4,672	2,335	11,112	1,812	0	1,647	51,416	0	1,617	4,418	14,100	93,129	95,900	-2,771
合計	36,208	70,050	177,792	21,744	0	60,939	522,174	0	6,697	49,391	106,782	1,051,777	1,125,838	-74,061

事業所別紹介数（前期）

（平成27年3月1日～平成27年8月31日）

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	合計
訪問介護を位置付けた居宅サービス計画数	63	64	65	64	64	64	384
紹介率最高法人を位置付けた居宅サービス計画数 ケアサポートそよかぜ 34.4%	20	21	23	24	22	21	131
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	合計
通所介護を位置付けた居宅サービス計画数	72	74	73	77	69	71	436
紹介率最高法人を位置付けた居宅サービス計画数 デイサービスセンター自在 55.5%	40	43	41	42	37	39	242
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	合計
福祉用具貸与を位置付けた居宅サービス計画数	58	61	60	60	58	59	356
紹介率最高法人を位置付けた居宅サービス計画数 福岡メディカル 64.9%	40	40	37	39	37	38	231

事業所別紹介数（後期）

（平成27年9月1日～平成28年2月29日）

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
訪問介護を位置付けた居宅サービス計画数	69	68	66	65	62	59	389
紹介率最高法人を位置付けた居宅サービス計画数 梅田介護サービス 31%	19	20	20	20	20	18	117
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
訪問入浴介護を位置付けた居宅サービス計画数	3	4	3	3	3	4	20
紹介率最高法人を位置付けた居宅サービス計画数 愛南町社協訪問入浴事業所 100%	3	4	3	3	3	4	20
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
訪問看護を位置付けた居宅サービス計画数	13	14	14	15	18	15	89
紹介率最高法人を位置付けた居宅サービス計画数 ラポール訪問看護ステーション 47.2%	6	6	7	7	9	7	42
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
通所介護を位置付けた居宅サービス計画数	77	76	72	71	67	68	431
紹介率最高法人を位置付けた居宅サービス計画数 デイサービスセンター自在 52.2%	40	40	38	38	36	33	225
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
通所リハビリテーションを位置付けた居宅サービス計画数	8	8	11	10	8	9	54
紹介率最高法人を位置付けた居宅サービス計画数 なんぐん館 100%	8	8	11	10	8	9	54
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
短期入所生活介護を位置付けた居宅サービス計画数	30	31	33	29	25	25	173
紹介率最高法人を位置付けた居宅サービス計画数 短期入所生活介護自在園 66.5%	20	21	20	19	17	18	115
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
短期入所療養介護を位置付けた居宅サービス計画数	1	2	1	3	3	2	12
紹介率最高法人を位置付けた居宅サービス計画数 なんぐん館 100%	1	2	1	3	3	2	12
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
福祉用具貸与を位置付けた居宅サービス計画数	64	67	70	68	67	65	401
紹介率最高法人を位置付けた居宅サービス計画数 福岡メディカル 60.1%	41	41	41	41	39	38	241
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
認知症対応型通所介護を位置付けた居宅サービス計画数	12	13	12	12	12	10	71
紹介率最高法人を位置付けた居宅サービス計画数 結いじょうへん、結いみしょう 100%	12	13	12	12	12	10	71
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
認知症対応型共同生活介護を位置付けた居宅サービス計画数	0	0	0	1	1	1	3
紹介率最高法人を位置付けた居宅サービス計画数 みしょうの里 100%	0	0	0	1	1	1	3

	研修 会議	研修・会議場所
H27年4月7日	居宅会議	自在園居宅
4月14日	居宅会議	自在園居宅
4月18日	愛南町主任介護支援専門員連絡会	城辺保健センター
4月20日	居宅会議	自在園居宅
	居宅研修	自在園居宅
4月27日	居宅会議	自在園居宅
5月1日	居宅会議	自在園居宅
5月11日	居宅会議	自在園居宅
5月13日	介護保険制度改正研修会	ひめぎんホール
5月15日	愛南町介護支援専門員連絡会	城辺保健センター
5月18日	居宅会議	自在園居宅
	居宅研修	自在園居宅
5月19日	口腔ケア研修会	城辺保健センター
5月26日	居宅会議	自在園居宅
6月3日	居宅会議	自在園居宅
6月8日	居宅会議	自在園居宅
6月9日	愛南町主任介護支援専門員連絡会	城辺保健センター
6月15日	居宅会議	自在園居宅
	居宅研修	自在園居宅
6月22日	居宅会議	自在園居宅
6月30日	居宅会議	自在園居宅
7月6日	居宅会議	自在園居宅
7月10日	愛南町介護支援専門員連絡会	城辺保健センター
7月13日	居宅会議	自在園居宅
7月21日	居宅会議	自在園居宅
	居宅研修	自在園居宅
	口腔ケア研修会	城辺保健センター
7月23日	介護支援専門員スキルアップ研修会	久万高原町役場
7月24日	介護支援専門員スキルアップ研修会	久万高原町役場
7月27日	居宅会議	自在園居宅
8月3日	居宅会議	自在園居宅
8月10日	居宅会議	自在園居宅
8月11日	愛南町主任介護支援専門員連絡会	城辺保健センター
8月17日	居宅会議	自在園居宅
8月24日	居宅会議	自在園居宅
	居宅研修	自在園居宅
8月25日	愛媛県地域包括在支協 第2回 職員研修会	ひめぎんホール
8月31日	居宅会議	自在園居宅
9月6日	四国作業療法士学会公開講座	松前町総合文化センター
9月7日	居宅会議	自在園居宅
9月11日	愛南町介護支援専門員連絡会	城辺保健センター
9月14日	居宅会議	自在園居宅
	居宅研修	自在園居宅
9月15日	口腔ケア研修会	城辺保健センター
9月24日	居宅会議	自在園居宅
9月28日	居宅会議	自在園居宅
10月5日	居宅会議	自在園居宅
10月13日	居宅会議	自在園居宅
	愛南町主任介護支援専門員連絡会	城辺保健センター
10月16日	愛南町介護支援専門員研修会	城辺保健センター
10月18日	愛南町生き生き推進大会	御荘文化センター
10月21日	居宅会議	自在園居宅
	居宅研修	自在園居宅
10月23日	介護支援専門員スキルアップ研修会	久万高原町役場
10月24日	介護支援専門員スキルアップ研修会	久万高原町役場
10月26日	居宅会議	自在園居宅
10月27日	愛媛県養介護従事者等による高齢者虐待防止研修	愛媛県総合福祉センター

11月2日	居宅会議	自在園居宅
11月9日	居宅会議	自在園居宅
11月12日	愛南町主任介護支援専門員連絡会	城辺保健センター
11月13日	ケアマネ連絡会	城辺保健センター
11月16日	居宅会議	自在園居宅
	愛南町地域連携会議	城辺保健センター
11月17日	口腔ケア研修会	城辺保健センター
11月22日	第二回ケアマネ特別研修	愛媛県総合福祉センター
11月23日	居宅会議	自在園居宅
11月30日	居宅会議	自在園居宅
	居宅研修	自在園居宅
12月2日	高次脳機能障害支援関係者研修	南予地方局
12月7日	居宅会議	自在園居宅
12月8日	愛南町主任ケアマネ連絡会・評議委員会	城辺保健センター
12月15日	居宅会議	自在園居宅
12月24日	居宅会議	自在園居宅
	居宅研修	自在園居宅
12月28日	居宅会議	自在園居宅
1月4日	居宅会議	自在園居宅
1月12日	居宅会議	自在園居宅
1月15日	ケアマネ連絡会	自在園居宅
1月18日	居宅会議	自在園居宅
1月19日	口腔ケア研修会	城辺保健センター
1月25日	居宅会議	自在園居宅
	居宅研修	自在園居宅
1月18日	愛媛県在支協職員研修	愛媛県総合福祉センター
2月1日	居宅会議	自在園居宅
2月5日	ケアマネ研修会	城辺保健センター
2月8日	居宅会議	自在園居宅
2月9日	愛南町主任介護支援専門員連絡会	城辺保健センター
2月16日	居宅会議	自在園居宅
2月17日	地域リーダー養成研修	愛媛県総合福祉センター
2月22日	居宅会議	自在園居宅
	居宅研修	自在園居宅
	愛南町地域連携会議	城辺保健センター
2月29日	居宅会議	自在園居宅
3月2日	ケアマネ連絡会	城辺保健センター
3月5日	訪問介護職員等のための食育講座	城辺保健センター
3月9日	居宅会議	自在園居宅
3月10日	連携南予連絡会	南予地方局
3月11日	愛媛県地域包括在支協 第3回 管理者研修会	ひめぎんホール
3月12日	終末期における医療連携について	御荘文化センター
3月14日	居宅会議	自在園居宅
3月15日	口腔ケア研修会	城辺保健センター
3月16日	第三回南宇和こころの健康を考える会	城辺保健センター
3月22日	居宅会議	自在園居宅
	居宅研修	自在園居宅
3月28日	居宅会議	自在園居宅

認知症対応型共同生活介護事業所
27年度 グループホームみしょうの里事業報告書

人格を尊重したサービスの提供、自立支援、生きがいをづくりを基本方針として、家庭環境の中、安心した生活が送れるよう支援しました。詳細については、以下の通りです。

1 個別ケアについて

ご利用者一人ひとりとコミュニケーションを図り、その人と向き合うことで思いや気持ちを理解するよう努め、行動や言動を見守り安全に安心して暮らせるよう支援させていただきました。高齢化に伴う認知症の進行や重度化もみられますが、その人の持ちうる能力や自主性を生かした生活支援ができました。

2 生きがいへの支援について

ご利用者一人ひとりの「できる」ことに目を向け家事仕事（食事の下ごしらえ、洗濯たたみ、掃き掃除等）、本を読んだり歌を唄ったり、その人のできることや得意なことを支援し、役割を持つことで生きがいや楽しみのある暮らしを継続していただけるよう努めました。また月一回のはまゆう乳幼児保育所や御荘保育所の園児との交流を楽しみにしておられ、5月と12月には、ご利用者と職員がはまゆう乳幼児保育所を訪問し、大勢の子どもたちと触れ合うことでたくさんの笑顔が見られました。

3 ご利用者への言葉かけについて

尊厳を大切にされた言葉かけや感謝の気持ちを大切にし、日常的な挨拶や「ありがとう」「助かります」「嬉しい」といった心地よい言葉がけに心掛けました。しかし、日常的な関わりの中で、時として強い口調になったり、感情的な言い方になることもあり、ご利用者へ不快な思いをさせてしまうこともあったため、言葉を発する前に一呼吸おいて冷静さを保ち笑顔で対応できるよう努め、ご利用者との信頼関係を築いていきたいと思えます。

4 ご家族との関わりについて

ご利用者9名全員の方に月平均26回38名、年間462名の面会がありました。来訪時にはご利用者の体調や様子を伝えることで、ご家族との連携を図り受診時にはご協力をしていただきご利用者との交流や繋がりを支援できたと思えます。花火大会には5家族16名、クリスマス会には2家族2名の方と共に地域の方と一緒に楽しいひとときを過ごすことができました。またお盆やお正月には外出や外泊でご家族と一緒に自宅で過ごされたご利用者もおられます。

毎日2～3行ほどではありますが、日々の生活の様子を機関誌「自在」と共にお渡しし、ご家族の方からも「日常の様子がわかり毎月、楽しみに読んでいます」と喜んでいただいています。

5 地域との交流について

花火大会見物（18名）、地方祭（6団体）、クリスマス会（2名）、避難訓練（10月6名、3月2名参加）等、地域の方々のご協力をいただきながら交流できました。

またご利用者の知人の方も訪ねて来られて交流を図ったり、お花見や忘年会等と一緒に外出し、楽しく過ごされたご利用者もおられます。

町内のグループホームや小規模多機能職員、地域包括支援職員の方との年4回の集まりで情報交換の場を持ち交流することができています。その内の2回は警察署生活安全課の職員を招き、行方不明者が発生した時の対応やグループホームの現状等を伝えるよい機会となっております。これからも地域や行政の方との交流を深め、繋がりが途絶えることなく日常的な関わりが持てるよう今後も努力していきたいと思えます。

6 ケアプラン作成について

3ヶ月に一度のケアプランの見直しや1ヶ月毎のモニタリングをおこないました。面会を兼ねてご家族に参加していただいたり、電話等で要望や希望をお聞きし、ご利用者本人やご家族の思い等をプランの中に活かせるよう努力しました。今後もひとりでも多くのご家族に参加していただけるよう普段からのコミュニケーションを大切に、要望や思いに添ったその人らしいケアプランが作成できるよう努めていきたいと思えます。

7 健康管理について

毎日のバイタルチェックや日々の関わりの中で体調を把握しながら健康管理に努めました。しかし3名のご利用者が入院治療のため退居となりました。ご利用者の高齢化により嚥下機能の低下がみられ、食事時のむせ込みや誤嚥の危険性が大きくなっている方もおられ、食事時の嚥下状態に合わせた声かけ介助、正しい姿勢の確保により誤嚥防止に努めました。またご家族や主治医に報告し状態に応じた早目の対応に心掛けたと思えます。

8 避難訓練について

地域の方にご協力していただき10月には日中の火災訓練及び消火訓練と、地震・津波を想定した避難訓練を行い、3月には夜間の火災を想定し携帯電話からの通報や火災発生場所を変えての避難訓練及び消火訓練を実施しました。また避難訓練時には愛南消防署より2名に来訪していただき、避難状況の確認及び講評を受け、今後の検討を進める上で大変参考になりました。いつ起こるかわからない火災や災害は不安や心配等もありますが、日頃から防災に対する意識を高め、訓練を重ねることにより冷静な判断力を身につけていきたいと思えます。

*「短期利用認知症対応型共同生活介護」を平成27年6月1日に開設しました。入居者が長期入院等で空室となった場合には、ご本人、ご家族の了承を得て利用することができ、平成27年度には2名の男性利用者を受け入れしました。

平成27年度介護度・年齢別利用者の状況
(みしょうの里)

平成28年4月1日調査

介護度	年齢				計
	75～79	80～84	85～89	90～94	
要介護1	1				1
要介護2	1	1			2
要介護3	1		1	1	3
要介護4				2	2
要介護5			1		1
計	3	1	2	3	9

☆平均年齢83.8歳

☆平均介護度3.0

平成27年度介護度別利用者状況
(みしょうの里)

平成28年4月1日調査

月	要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		計	
	人	日数	人	日数	人	日数	人	日数	人	日数	人	日数
4	2	60	0	0	3	90	2	60	1	30	8	240
5	2	49	0	0	3	92	2	62	1	31	8	235
6	1	30	0	0	4	149	2	60	1	30	8	269
7	1	31	0	0	4	107	2	62	1	31	8	231
8	1	29	0	0	4	123	2	62	1	31	8	245
9	1	30	0	0	4	120	2	60	1	30	8	240
10	1	31	0	0	5	150	1	31	1	31	8	243
11	1	30	0	0	5	149	1	30	1	30	8	239
12	0	0	1	28	5	135	1	31	1	31	8	225
1	0	0	1	31	4	123	1	31	1	31	7	216
2	0	0	2	52	5	145	1	29	1	29	9	255
3	1	31	2	62	4	124	1	31	1	31	9	279
計	11	321	6	173	5	1508	18	549	12	366	97	2917

☆27年度 退居者4名(自在園1名、病院3名) 入居者5名 入院者3名

☆2月よりご夫婦での入居があり、8名から9名の利用となりました。

平成27年度 面会・外出・外泊状況（みしょうの里）

平成28年4月1日 調査

月	面会			外出		外泊	
	入居者実数	回数	人員	通院	一般	人数	泊数
4	8	20	28	13	1	0	0
5	8	16	25	7	1	0	0
6	8	19	31	10	0	0	0
7	8	19	26	7	0	0	0
8	8	45	75	8	4	2	2
9	8	25	44	7	2	0	0
10	8	38	48	10	2	1	1
11	8	25	28	5	2	1	1
12	8	30	38	11	3	1	3
1	8	36	56	7	2	1	1
2	9	24	30	4	3	0	0
3	9	26	33	10	0	0	0
合計	98	323	462	99	20	6	8
月平均	8.1	26.9	38.5	8.2	1.6	0.5	0.6

①面会について

入居者9名の方に年間323回・462人、毎月38.5人の面会がありました。
ご家族とのつながりを大切に、呼びかけ等を行いながら支援させていただきました。

②外出について

年間を通し、通院は99名です。一般(ご家族と一緒に)の外出は20名です。

平成27年度 インシデント・事故の状況（みしょうの里）

平成28年4月1日 調査

月	転倒	打撲	ずり落ち	誤嚥	行方不明	無断外出	その他	計
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12							1	1
1								
2								
3								
計							1	1

※ 総計では1件です。(昨年は0件)

原因は特定できないが、痛みや腫脹等により受診し骨折の診断で入院となりました。
93歳と高齢でもあり、下肢が湾曲し少しの力がかかることでも折れやすい状態にあったと言われました。
細心の注意を払い、安全に安心して生活が送れるよう努めていきたいと思っております。

※ 畑の利用状況（収穫野菜）

玉ねぎ・かぶ・ジャガイモ・茄子・大根・ネギ・トマト・キュウリ・さつまいも
スイカ・いんげん・白菜・ゴーヤ・カボチャ・グリーンピース・ブロッコリー・高菜他
季節の色々な野菜がたくさん収穫できました。

*尾崎理事様・・・年間を通して畑作り等のお世話をさせていただいております。また手作りの野菜もたくさんいただき、食材として重宝させていただきました。

平成27年度 みしょうの里屋外レクリエーション実績報告

平成28年4月1日調査 (No.1)

月	日	催し	場所	利用者 (人数)
4	14	はまゆう乳幼児保育所との交流	はまゆう乳幼児保育所	4
5	11	鯉のぼり見物・ドライブ	職員宅・内海展望所	3
	24	観自在寺参拝	観自在寺	1
6	4	機関誌配り	町内	2
	21	愛媛民謡同好会・城辺中央輪の会交流会	自在園	3
7	9	はまゆう乳幼児保育所との交流	はまゆう乳幼児保育所	4
	12	南宇和カラオケ愛好会交流会	自在園	3
8	8	盆踊り大会	自在園	5
	21	花火見物	みしょうの里	7
9	26	はまゆう乳幼児保育所運動会	はまゆう乳幼児保育所	2
10	3	自在園運動会	自在園	4
	4	東海小学校敬老相撲大会	東海小学校	2
	10	御荘保育所運動会	御荘保育所	2
	17	散歩	土手・ホーム周辺	5
	18	あいなん生き生き推進大会	御荘文化センター	3
11	10	コスモス見物・ドライブ	菊川・内海方面	3
	20	ドライブ	長崎方面	2
	20	散歩	ホーム周辺	1
	23	自在園文化祭	自在園	5
	28	伊予銀行ふれあいコンサート	自在園	6
	30	庭での昼食会	みしょうの里庭	6
12	7	機関誌配り	町内	1
	10	はまゆう乳幼児保育所との交流	はまゆう乳幼児保育所	5
	12	御荘保育所生活発表会	御荘保育所	5
	22	クリスマス会 (地域の方と共に)	みしょうの里	7
	26	門松作り	みしょうの里	4
	27	もちつき	自在園	1
1	1	初詣	八幡野神社	2
2	10	梅見ドライブ・機関誌配り	松軒山・町内	3
	14	南宇和カラオケ愛好会交流会	自在園	3
3	7	花壇・畑の草引き	みしょうの里庭・畑	3
	13	玉ねぎ畑の草引き	みしょうの里裏の畑	3
	17	玉ねぎ畑の草引き	みしょうの里裏の畑	6
合計				116

平成27年度 研修・見学の状況（みしょうの里）

平成28年4月1日調査

月	日	来訪者	人員
4	1	愛南町高齢者支援課（新年度挨拶）	3
	21	御荘保育所来訪	5
5	8	はまゆう乳幼児保育所	7
	14	愛南町高齢者支援課（認定調査）	1
	20	御荘保育所来訪	6
	26	第55回運営推進会議	5
	31	入居者ご家族施設見学	2
6	2	入居希望者ご家族と介護支援専門員施設見学	2
	12	はまゆう乳幼児保育所	7
	12	地域包括支援センター一本松支所（事業所紹介インタビュー）	1
	21	入居希望者ご家族施設見学	1
	21	尾崎理事（畑の整地）	1
	22	尾崎理事（畑の整地）	1
	24	御荘保育所来訪	6
	30	長野Dr回診	1
30	民生児童委員御荘支部（清掃奉仕）	3	
7	9	愛南町高齢者支援課（認定調査）	1
	13	愛南町高齢者支援課（認定調査）	1
	21	御荘保育所来訪（ソーメン流し）	8
	27	第56回運営推進会議	4
	29	入居希望者ご家族施設見学	2
8	5	リーダー研修生	3
	10	地域住民（城辺）	1
	16	地域住民（御荘）	1
	18	御荘保育所来訪	8
	21	地域住民他（御荘夏祭り）	58
	29	地域住民（御荘）	1
9	11	はまゆう乳幼児保育所	8
	12	地域住民（城辺）	1
	16	御荘保育所	8
	23	尾崎理事（畑の整地）	1
	24	第57回運営推進会議	4
	27	地域住民（御荘）	1
10	9	はまゆう乳幼児保育所	8
	15	愛南町高齢者支援課（認定調査）	1
	20	愛南町御荘支部赤十字奉仕団	11
	23	愛南町高齢者支援課（認定調査）	1
	28	南予地方局地域福祉課生活保護グループ（訪問調査）	1
	30	地域住民（避難訓練）	8
11	12	第一興商（レクリエーション指導）	1
	16	第58回運営推進会議	3
	16	御荘病院（訪問調査）	1
	16	地域住民（御荘）	1
	17	御荘保育所来訪	7
	26	尾崎理事（畑の整地）	1
12	1	尾崎理事（畑の整地）	1
	5	入居希望者ご家族と介護支援専門員施設見学	3
	7	南予地方局地域福祉課生活保護グループ（訪問調査）	1
	13	入居希望者ご家族施設見学	2
	22	地域住民（クリスマス会）	19
1	4	地域住民（御荘）	1
	14	入居希望者ご家族施設見学	2
	26	第59回運営推進会議	4
2	16	愛南町高齢者支援課（認定調査）	1
	17	愛南町高齢者支援課（認定調査）	1
3	5	地域住民（御荘）	1
	18	第60回運営推進会議	3
	23	地域住民（御荘）	1
	24	愛南町高齢者支援課（訪問調査）	2
	25	地域住民（避難訓練）	4
合計			253

平成27年度 備品の整備・修繕等の状況

(みしょうの里)

平成28年4月1日調査

月	日	項目	業者名
4	3	浄化槽清掃	滝野産業
	10	電気点検	宮下テレビサービス
	16	電気の紐取り替え	宮下テレビサービス
5	9	定期的汲み取り	滝野産業
	13	ヘッドランプ2個購入	アスクル
	14	庭木の消毒	リョッカ
	29	浄化槽点検	滝野産業
7	6	庭木の剪定	リョッカ
8	3	浄化槽点検	滝野産業
	5	水道修理	西崎電気水道
	27	エアコン点検	宮下テレビサービス
	27	浄化槽点検	滝野産業
9	11	消防設備保守点検	四国消防設備
10	7	カローラ車検	御荘マツダ
	14	玄関ドア修理	松本トヨ住器
	21	携帯用車椅子1台修理	福岡メディカル
11	19	浄化槽点検	滝野産業
12	8	エアコン点検	宮下テレビサービス
	16	4号室エアコン取り付け	宮下テレビサービス
	26	包丁購入	しんばし
1	19	I H用フライパン購入	しんばし
	27	ホットカーペット購入	宮下テレビサービス
2	1	浄化槽清掃	滝野産業
3	9	消防設備保守点検	四国消防設備
	24	ドライヤー購入	宮下テレビサービス
計		25件	

平成27年度 身体拘束・高齢者虐待防止委員会報告書

日付	事業所	参加	内 容
4月16日 委員会 15:00～ 15:15	従来型	12名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 検討～前回の経過報告・今回の課題 2. 虐待予防のための12のレッスン ～パーソナルスペース～ *資料に基づき学ぶ
4月23日 委員会 16:20～ 16:35	ユニット型	11名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 検討～前回の経過報告・今回の課題 2. 虐待予防のための12のレッスン ～パーソナルスペース～ *資料に基づき学ぶ
5月14日 委員会 15:30～ 15:45	従来型	12名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 検討～前回の経過報告・今回の課題 2. 虐待予防のための12のレッスン ～パーソナルスペース～ *資料に基づき学ぶ
5月25日 委員会 16:10～ 16:25	ユニット型	14名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 検討～前回の経過報告・今回の課題 2. 虐待予防のための12のレッスン ～パーソナルスペース～ *資料に基づき学ぶ
6月17日 委員会 15:10～ 15:25	従来型	12名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 検討～前回の経過報告・今回の課題 2. 虐待予防のための12のレッスン ～身体拘束・抑制・行動制限～ *資料に基づき検討・意見交換
6月22日 委員会 15:50～ 16:05	ユニット型	13名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 検討～前回の経過報告・今回の課題 2. 虐待予防のための12のレッスン ～身体拘束・抑制・行動制限～ *資料に基づき検討・意見交換
7月17日 委員会 15:30～ 15:45	従来型	12名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 検討～前回の経過報告・今回の課題 2. 虐待予防のための12のレッスン ～身体拘束・抑制・行動制限～ *資料に基づき検討・意見交換
7月22日 委員会 15:40～ 15:55	ユニット型	9名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 検討～前回の経過報告・今回の課題 2. 虐待予防のための12のレッスン ～身体拘束・抑制・行動制限～ *資料に基づき検討・意見交換
8月17日 委員会 15:00～ 15:10	従来型	12名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 検討～前回の経過報告・今回の課題 2. 虐待予防のための12のレッスン ～悪ふざけや介護事故～ *資料に基づき検討・意見交換
8月24日 委員会 15:30～ 15:45	ユニット型	14名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 検討～前回の経過報告・今回の課題 2. 虐待予防のための12のレッスン ～悪ふざけや介護事故～ *事例に基づき検討・意見交換
9月18日 委員会 15:20～ 15:35	従来型	12名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 検討～前回の経過報告・今回の課題 2. 虐待予防のための12のレッスン ～悪ふざけや介護事故～ *資料に基づき検討・意見交換
9月25日 委員会 16:00～ 16:15	ユニット型	12名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 検討～前回の経過報告・今回の課題 2. 虐待予防のための12のレッスン ～悪ふざけや介護事故～ *資料に基づき検討・意見交換
10月6日 職員研修会		67名	高齢者虐待防止・身体拘束について

10月16日 委員会 15:30～ 15:45	従来型	11名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 検討～前回の経過報告・今回の課題 2. 虐待予防のための12のレッスン ～インフォームド・コンセント～ *資料に基づき検討・意見交換
10月26日 委員会 16:05～ 16:20	ユニット型	13名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 検討～前回の経過報告・今回の課題 2. 虐待予防のための12のレッスン ～インフォームド・コンセント～ *資料に基づき検討・意見交換
11月16日 委員会 15:05～ 15:20	従来型	12名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 検討～前回の経過報告・今回の課題 2. 虐待予防のための12のレッスン ～インフォームド・コンセント～ *資料に基づき検討・意見交換
11月24日 委員会 15:40～ 15:50	ユニット型	12名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 検討～前回の経過報告・今回の課題 2. 虐待予防のための12のレッスン ～インフォームド・コンセント～ *資料に基づき検討・意見交換
12月15日 委員会 15:20～ 15:35	従来型	13名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 検討～前回の経過報告・今回の課題 2. 虐待予防のための12のレッスン ～「怒り」とケアハラスメント～ *資料に基づき検討・意見交換
12月24日 委員会 15:45～ 16:00	ユニット型	13名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 検討～前回の経過報告・今回の課題 2. 虐待予防のための12のレッスン ～「怒り」とケアハラスメント～ *資料に基づき検討・意見交換
1月18日 委員会 15:05～ 15:15	従来型	9名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 検討～前回の経過報告・今回の課題 2. 虐待予防のための12のレッスン ～「怒り」とケアハラスメント～ *資料に基づき検討・意見交換
1月21日 委員会 15:45～ 16:00	ユニット型	12名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 検討～前回の経過報告・今回の課題 2. 虐待予防のための12のレッスン ～「怒り」とケアハラスメント～ *資料に基づき検討・意見交換
2月15日 委員会 15:35～ 15:50	従来型	12名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 検討～前回の経過報告・今回の課題 2. 虐待予防のための12のレッスン ～（最終回）原点復帰～ *資料に基づき検討・意見交換 3. 介護職員の虐待（愛媛新聞より）*資料を基に検討
2月25日 委員会 16:25～ 16:40	ユニット型	13名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 検討～前回の経過報告・今回の課題 2. 虐待予防のための12のレッスン ～（最終回）原点復帰～ *資料に基づき検討・意見交換 3. 介護職員の虐待（愛媛新聞より）*資料を基に検討
3月14日 委員会 15:15～ 15:35	従来型	12名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 検討～前回の経過報告・今回の課題 2. 虐待予防のための12のレッスン ～（最終回）原点復帰～ *資料に基づき検討・意見交換 3. 介護施設の質 見学で確認を（2/29愛媛新聞より）*資料を基に検討
3月24日 委員会 16:00～ 16:15	ユニット型	13名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 検討～前回の経過報告・今回の課題 2. 虐待予防のための12のレッスン ～（最終回）原点復帰～ *資料に基づき検討・意見交換 3. 介護施設の質 見学で確認を（2/29愛媛新聞より）*資料を基に検討

平成27年度 介護事故防止(リスクマネジメント)委員会実績報告

月日	参加人数	会 議	内 容
4/16	14名	ケアサービス会議(多床室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
4/23	13名	ケアサービス会議(個室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
4/23	9名	委員会開催	平成26年度「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計報告各様式と処理方法について ・「ひやり報告書」の様式と提出期限を変更
5/08	69名	職員研修会	事故発生時の対応方法について
5/14	13名	ケアサービス会議(多床室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
5/25	15名	ケアサービス会議(個室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
6/05	71名	職員研修会	平成26年度「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計報告「種別と発生場所の特定」についての勉強会
6/17	13名	ケアサービス会議(多床室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
6/22	15名	ケアサービス会議(個室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
7/17	13名	ケアサービス会議(多床室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
7/22	12名	ケアサービス会議(個室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
8/17	13名	ケアサービス会議(多床室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
8/24	15名	ケアサービス会議(個室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
9/18	13名	ケアサービス会議(多床室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
9/25	13名	ケアサービス会議(個室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
10/16	12名	ケアサービス会議(多床室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告 「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」上半期集計報告
10/26	14名	ケアサービス会議(個室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告 「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」上半期集計報告
11/16	13名	ケアサービス会議(多床室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
11/24	11名	ケアサービス会議(個室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
12/15	14名	ケアサービス会議(多床室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
12/24	14名	ケアサービス会議(個室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
1/18	10名	ケアサービス会議(多床室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
1/21	13名	ケアサービス会議(個室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
2/15	13名	ケアサービス会議(多床室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
2/25	14名	ケアサービス会議(個室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
3/14	13名	ケアサービス会議(多床室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
3/24	14名	ケアサービス会議(個室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告

※毎月、各ユニットで検証し再発防止に努め、検証内容についてはケアサービス会議にて報告した。

■評価・反省

平成27年度の「インシデント・事故申出書」の件数は19件(そのうち受診は10件)、車両事故は1件でした。誤薬が4件発生しており、投薬時に名前を声に出して確認することや、複数人で複数回チェックするよう徹底した。「ひやり報告書」の件数は545件でした。内容としては外傷が146件、打撲が86件あり、高齢者の心身状況などを考慮した丁寧な介護、合わせて介護技術の向上が必要であると思われる。

平成 27 年度 感染症予防委員会報告書

1 委員会・研修会等

開催日時	名 称	出席者数	検 討 事 項 等
H27. 04. 01 (11:00~11:30)	第 1 回委員会	3 名	・マスクについて ・環境衛生について ・感染症の現状について
H27. 06. 05 (18:30~19:30)	職員研修会 (外部講師)	71 名	・食中毒について
H27. 06. 18 (17:00~18:00)	新規採用職員研修会	1 名	・感染症について ・食中毒について
H27. 07. 04 (11:00~11:25)	第 2 回委員会	5 名	・愛南町感染対策研修会について ・環境衛生について
H27. 07. 28 (17:00~19:00)	第 1 回愛南町感染対策研修会 (なんぐん館)	2 名	・个人防护具の講義 ・个人防护具着脱演習 ・个人防护具の正しい着脱方法
H27. 08. 17 (14:30~15:30)	ケアサービス会議	13 名	・个人防护具について ・職員演習実施について
H27. 09. 15 (17:00~19:00)	第 2 回愛南町感染対策研修会 (なんぐん館)	2 名	・个人防护具の正しい着脱方法 ・使用すべき場面と防護具の選択 ・問題点・目標設定
H27. 09. 18 (14:30~15:20)	ケアサービス会議	13 名	・自施設での取り組み(目標) ・一年間の活動について
H27. 09. 19 (11:10~11:30)	第 3 回委員会	5 名	・目標設定(汚物処理時の防護具着用)について ・対象職員の選出について ・具体的な活動について
H27. 10. 06 (18:30~19:45)	職員研修会	67 名	・標準予防策・感染経路別予防策について ・防護具(マスク・手袋・エプロン)の着脱方法について
H27. 10. 16 (14:30~15:30)	ケアサービス会議	12 名	・嘔吐物処理方法について ・防護具着脱マニュアルについて
H27. 11. 16 (14:30~15:05)	ケアサービス会議	13 名	・感染症予防について
H27. 12. 10 (17:00~19:00)	第 3 回愛南町感染対策研修会 (なんぐん館)	2 名	・自施設の取り組み状況について ・个人防护具を使用する上での注意点について ・个人防护具の演習について
H28. 01. 10 (9:40~10:00)	第 4 回委員会	11 名	・感染症について ・衛生管理について ・その他
H28. 01. 18 (14:30~15:05)	ケアサービス会議	10 名	・感染症について ・感染対策について ・その他
H28. 02. 03 (17:00~19:00)	第 4 回愛南町感染対策研修会 (なんぐん館)	2 名	・汚物処理時の个人防护具着用について
H28. 02. 15 (14:30~15:30)	ケアサービス会議	13 名	・防護具のテストについて ・防護具のテスト解答について

H28. 03. 14 (14:30~15:15)	ケアサービス会議	13名	・感染症発症について ・感染対策について ・その他
------------------------------	----------	-----	---------------------------------

2 感染予防対策実施状況

① 衛生管理の徹底

- ・ 04/01 職員マスク着用中止、衛生管理（床の消毒回数）を変更
- ・ 07/28 あいなん感染予防対策会により第3回愛南町感染対策研修会の開催に伴い個人防護具（手袋・マスク・エプロン・ガウン）の着用について研修実施開始。
- ・ 10/16 防護具着脱方法のマニュアル配布。
- ・ 12/01 感染症予防で職員や面会者マスク着用開始。
- ・ 12/27 環境衛生の消毒方法等を変更（床の消毒回数・外出時マスク着用・車椅子消毒）
- ・ 01/09～01/15 まで入居者に感染性胃腸炎1名発症のため、接触感染対策を実施した。
- ・ 03/09～03/14 まで入居者にインフルエンザA型偽陽性1名発症のため、飛沫感染対策実施した。

② 感染症対策備品等購入

- ・ 10/15 防護具（袖なしエプロン）8箱購入
- ・ 随時 手指消毒（ジェルケアフリー）、マスク購入

3 評価

- ・ 入居者インフルエンザA型偽陽性1名と感染性胃腸炎を1名発症しました。早期に感染対策を実施し蔓延することなく経過しました。
- ・ 職員インフルエンザB型2名・インフルエンザA型6名発症しました。
- ・ 職員2名が感染性胃腸炎を発症しました。
- ・ 職員にインフルエンザや感染性胃腸炎の発症者が多く、早期の病院受診や環境衛生を実施することで蔓延予防ができました。

4 次年度への課題・目標

- ・ 感染症発症ゼロを目標に、感染予防に努める。
- ・ 感染症の発症や疑いがある場合は、早期に対応。衛生管理を行い、感染予防や拡大防止に努めていく。
- ・ 感染症対策用必要物品の備蓄及び管理に努める。

平成 27 年度 看取り介護委員会活動報告

1. 平成 27 年度 看取り介護実施件数

ユニット型特養	実施期間	従来型特養	実施期間
Y・Q	5/14～5/19 (6日間)	O・T	5/7 (1日間)
T・Y	7/5～7/11 (7日間)	S・M	5/25～5/27 (3日間)
I・S	1/8～1/13 (6日間)	O・F	9/16～9/19 (4日間)
		W・N	12/24～12/31 (8日間)
		I・S	12/26～12/28 (3日間)
		Y・Y	2/6～2/26 (21日間)
3名実施		6名実施	

2. 事業所別 死亡者数と場所

場所	ユニット型特養	従来型特養
医療機関	3名	4名
施設内	7名	12名
計	10名	16名

3. 平成 27 年度 死亡診断

診断名	ユニット型 (病院)	従来型 (病院)	ユニット型 (施設)	従来型 (施設)
老衰	0名	0名	6名	10名
肺炎	2名	3名	0名	1名
悪性腫瘍	0名	0名	1名	0名
心不全	0名	0名	0名	1名
多臓器不全	1名	1名	0名	0名

4. 総括

平成 27 年度、逝去者数は 26 名でした。逝去場所は医療機関で 7 名（ユニット型：3 名・従来型：4 名）、施設内で 19 名（ユニット型：7 名・従来型：12 名）でした。看取り介護ケア実施数は、ユニット型で 3 名・従来型で 6 名・計 9 名の看取り介護ケアを行いました。今年度は、ユニット型特養でも看取り介護ケアを実施することができました。看取り介護ケアの実施期間は概ね約 1 週間で、適切に嘱託の先生やご家族と連携を図ることもできました。

体調の低下から経口摂取が困難となり、徐々に衰弱し最後の時を迎える傾向が多く、「老衰」の診断が多数を占めていることから「終の棲家」として役割を果たせていると考えます。

次年度も利用者に寄り添い小さな変化に気付き、利用者の希望に添える、できうる対応を各事業所で続けたいと思います。

平成 27 年度 褥瘡防止委員会報告書

1. 委員会

開催日	開催時間	参加人数	内 容
9 月 29 日	10:00～10:30	5 名	褥瘡の現状、対策について

2. 職場内研修会

開催日	開催時間	参加人数	内 容
11 月 6 日	18:30～20:20	61 名	職場内研修会 ～ 褥瘡と栄養管理 ～

3. 褥瘡レベル年間発症者集計

月 区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
従来型	4	3	3	2	2	3	0	1	0	0	1	0
ユニット型	1	1	1	1	2	3	3	1	1	1	1	2
合 計	5	4	4	3	4	6	3	2	1	1	2	2
割 合	4.5%	3.6%	3.6%	2.7%	3.6%	5.5%	2.7%	1.8%	0.9%	0.9%	1.8%	1.8%

4. 評価・課題

- ・ 褥瘡発症者については、専門医への受診や嘱託医の指示を受け治療しましたが、治癒は困難でした。
- ・ 体調や食欲低下に対しては、主治医や栄養士と相談し高カロリー補助食品（メイバランスミニ、エンジョイゼリー）を提供しました。
- ・ 排泄や入浴時の丁寧な介護とボディチェックで早期発見と処置により治癒に努めましたが、残念ながら目標（0名）を達成するには至りませんでした。
 従 来 型 … 褥瘡処置者：7名（入所後発症5名、入所前発症2名） ⇒ 治癒3名
 ユニット型 … 褥瘡処置者：5名（入所後発症3名、入所前発症2名） ⇒ 治癒1名、継続治療2名
- ・ 次年度も個々に合わせたケア（体圧分散マット選び、体位変換等）により発症予防に努めます。また、看取り期においては特に小まめなケアに心がけ、褥瘡の発症を防止し安楽に過ごしていただけるようサポートしていきたいと思ひます。

平成27年度 機能訓練委員会報告書

1. 平成27年度リハビリ稼働・集計の実績(事業所別)

《従来型》

	① 屈伸 ベッド上	② 起立	③ 体リ 操 ハビ リ	④ 運歩 け 歩 け	⑤ 平 行 棒	⑥ 自 車 操 椅子	⑦ 作 業	⑧ レ コ ニ ット	⑨ 整 容	⑩ 滑 車	⑪ 音 楽	⑫ 音 語	⑬ 自 転 車
27年 4月	35人 982回	29人 844回	9人 239回	10人 248回	5人 57回	18人 460回	16人 390回	43人 112回	30人 888回	22人 209回	0人 0回	2人 60回	2人 3回
27年 5月	34人 1021回	32人 912回	10人 158回	10人 254回	5人 36回	17人 489回	17人 338回	45人 66回	32人 969回	21人 130回	0人 0回	2人 62回	2人 5回
27年 6月	33人 938回	29人 838回	10人 130回	4人 120回	4人 30回	17人 465回	20人 420回	45人 111回	32人 956回	20人 119回	0人 0回	1人 30回	3人 6回
27年 7月	32人 991回	30人 883回	10人 71回	9人 219回	4人 53回	18人 460回	20人 434回	47人 132回	33人 1011回	19人 175回	0人 0回	1人 31回	3人 10回
27年 8月	31人 961回	30人 874回	10人 122回	9人 213回	4人 38回	18人 437回	21人 434回	45人 75回	34人 1020回	19人 126回	0人 0回	1人 31回	3人 7回
27年 9月	32人 918回	28人 803回	10人 101回	8人 211回	4人 33回	16人 389回	20人 446回	44人 143回	33人 929回	19人 127回	0人 0回	2人 60回	3人 7回
27年 10月	32人 949回	31人 806回	10人 77回	9人 247回	3人 4回	14人 361回	19人 414回	45人 56回	34人 966回	19人 94回	0人 0回	2人 62回	2人 8回
27年 11月	34人 974回	28人 740回	10人 72回	8人 207回	3人 1回	15人 359回	19人 428回	45人 55回	31人 864回	18人 81回	0人 0回	2人 60回	2人 15回
27年 12月	35人 1022回	29人 832回	10人 72回	10人 221回	3人 0回	14人 359回	19人 426回	45人 94回	31人 889回	17人 85回	0人 0回	2人 31回	1人 14回
28年 1月	35人 1029回	30人 840回	11人 80回	11人 245回	3人 0回	13人 346回	18人 433回	45人 160回	30人 885回	15人 59回	0人 0回	2人 31回	1人 12回
28年 2月	36人 992回	28人 789回	11人 66回	11人 238回	1人 0回	13人 345回	17人 398回	45人 64回	29人 805回	15人 106回	0人 0回	2人 29回	1人 16回
28年 3月	35人 1002回	29人 889回	10人 89回	11人 264回	1人 0回	14人 396回	16人 400回	46人 101回	30人 896回	17人 152回	0人 0回	2人 31回	1人 15回
27年度 総集計	404人 11779回	353人 10050回	121人 1277回	110人 2687回	40人 252回	187人 4866回	222人 4961回	540人 1169回	379人 11078回	221人 1463回	0人 0回	21人 518回	24人 118回
27年度 月平均稼働	33.7人 981.6回	29.4人 837.5回	10.1人 106.4回	9.2人 223.9回	3.3人 21.0回	15.6人 405.5回	18.5人 413.4回	45.0人 97.4回	31.6人 923.2回	18.4人 121.9回	0.0人 0.0回	1.8人 43.2回	2.0人 9.8回

《ユニット型》

	① 屈伸 ベッド上	② 起立	③ 体リ 操 ハビ リ	④ 運歩 け 歩 け	⑤ 平 行 棒	⑥ 自 車 操 椅子	⑦ 作 業	⑧ レ コ ニ ット	⑨ 整 容	⑩ 滑 車	⑪ 音 楽	⑫ 音 語	⑬ 自 転 車
27年 4月	16人 467回	19人 570回	0人 0回	14人 325回	3人 61回	13人 382回	8人 180回	30人 4回	12人 360回	18人 230回	4人 120回	2人 60回	7人 98回
27年 5月	15人 421回	20人 597回	0人 0回	14人 341回	3人 64回	14人 343回	8人 186回	30人 62回	12人 372回	19人 261回	4人 124回	1人 31回	7人 141回
27年 6月	14人 393回	21人 631回	0人 0回	15人 390回	3人 62回	14人 361回	8人 180回	31人 94回	12人 360回	19人 293回	4人 120回	1人 30回	8人 189回
27年 7月	14人 417回	22人 656回	0人 0回	15人 381回	3人 65回	15人 387回	8人 186回	32人 37回	12人 372回	19人 295回	4人 124回	1人 31回	8人 189回
27年 8月	14人 434回	23人 665回	0人 0回	15人 372回	3人 64回	15人 403回	8人 186回	32人 29回	12人 353回	21人 339回	4人 104回	1人 31回	8人 197回
27年 9月	15人 415回	22人 612回	0人 0回	14人 321回	3人 61回	15人 392回	8人 161回	32人 10回	12人 343回	21人 270回	4人 103回	1人 30回	7人 176回
27年 10月	13人 403回	24人 720回	0人 0回	14人 293回	3人 62回	18人 518回	8人 155回	34人 13回	14人 428回	23人 334回	4人 124回	1人 31回	8人 105回
27年 11月	13人 370回	24人 716回	0人 0回	13人 215回	3人 54回	18人 467回	8人 160回	34人 75回	14人 420回	23人 334回	4人 103回	1人 30回	8人 98回
27年 12月	14人 403回	23人 651回	0人 0回	13人 309回	3人 62回	17人 406回	10人 160回	33人 37回	14人 434回	22人 304回	5人 155回	1人 31回	8人 118回
28年 1月	14人 403回	24人 681回	0人 0回	13人 321回	3人 25回	18人 448回	9人 194回	34人 71回	14人 434回	22人 241回	5人 155回	1人 31回	7人 80回
28年 2月	13人 360回	25人 680回	0人 0回	11人 258回	3人 66回	19人 452回	9人 168回	35人 187回	11人 319回	23人 334回	4人 116回	1人 29回	7人 135回
28年 3月	13人 403回	24人 713回	0人 0回	12人 272回	3人 66回	18人 482回	9人 241回	35人 265回	11人 341回	22人 433回	4人 124回	1人 31回	8人 171回
27年度 総集計	168人 4889回	271人 7892回	0人 0回	163人 3798回	36人 712回	194人 5041回	101人 2157回	392人 884回	150人 4536回	252人 3668回	50人 1472回	13人 396回	91人 1697回
27年度 月平均稼働	14.0人 407.4回	22.6人 657.7回	0.0人 0.0回	13.6人 316.5回	3.0人 59.3回	16.2人 420.1回	8.4人 179.8回	32.7人 73.7回	12.5人 378.0回	21.0人 305.7回	4.2人 122.7回	1.1人 33.0回	7.6人 141.4回

2. 平成27年度リハビリ稼働・集計の実績(従来型・ユニット型集計)

	① 屈伸 ベッド 上	② 起立	③ 体リ 操 ハ ビ リ	④ 運歩 動 け 歩 け	⑤ 平 行 棒	⑥ 自車 操 椅子	⑦ 作 業	⑧ レ ユ ク ニ ット	⑨ 整 容	⑩ 滑 車	⑪ 音 楽	⑫ 言 語	⑬ 自 転 車 ト レ ー ナ ー
従来型 総集計	404人 11779回	353人 10050回	121人 1277回	110人 2687回	40人 252回	187人 4866回	222人 4961回	540人 1169回	379人 11078回	221人 1463回	0人 0回	21人 518回	24人 118回
ユニット型 総集計	168人 4889回	271人 7892回	0人 0回	163人 3798回	36人 712回	194人 5041回	101人 2157回	392人 884回	150人 4536回	252人 3668回	50人 1472回	13人 396回	91人 1697回
総合集計	572人 16668回	624人 17942回	121人 1277回	273人 6485回	76人 964回	381人 9907回	323人 7118回	932人 2053回	529人 15614回	473人 5131回	50人 1472回	34人 914回	115人 1815回
総 合 月 平均稼働	47.7人 1,389.0回	52.0人 1,498.2回	10.1人 106.4回	22.8人 540.4回	6.3人 80.3回	31.8人 825.6回	26.9人 593.2回	77.7人 171.1回	44.1人 1,301.2回	39.4人 427.6回	4.2人 122.7回	2.8人 76.2回	9.6人 151.3回

3. 活動

- 平成27年5～6月 : 機能訓練に対する、職員アンケートを集計。
- 平成27年10月13日 : 平成27年度第1回機能訓練委員会開催
⇒職員アンケート結果について協議・Q&A方式にて返答資料作成)
- 平成27年10月 : 機能訓練に対する、職員アンケート結果について協議・Q&A方式にて返答。
- 平成27年11～12月 : 職員アンケートを参考にし、試験的な機能訓練項目を作成。
⇒各ユニット2名ずつ選出し試験的に開始する。
- 平成28年2月 : 試験的機能訓練(各事業所8名)の実施後アンケート・評価
- 平成28年2月～3月 : 新年度体制に向けて、機能訓練項目・集計方法の改正案を作成。
- 平成28年3月18日 : 平成27年度第2回機能訓練委員会開催
⇒新年度体制に向けて、機能訓練項目・集計方法の改正案を再検討・作成
⇒全入居者の訓練項目を変更する。

【職員研修会 : 平成27年11月】

- 「排泄ケアセミナー」～拘縮改善への取り組みと排泄ケア～

4. 評価

- 多職種の協力(ケアワーカー、生活相談員、看護職員)によりリハビリ提供(稼働・集計表参照)を実施したが、活動量・歩行能力・生活動作能力は、維持に留まった。
- 疾病などにより体調が低下した入居者については、関節拘縮が悪化した方もあった。
- リハビリ実施により機能維持に努めた結果、転倒50件(前年度95件)、座り込み46件(前年度68件)と発生件数は減少した。転倒による骨折は1件(前年度1件)発生した。
(ひやり報告書、インシデント申出書集計を参照)
- 新年度に向けて、機能訓練項目・集計を整理し、個別な計画・目標や実態が明確化された。

5. 課題

- 当施設における機能訓練の目的について再確認し、各入居者の機能向上、維持により一層努める。
- 機能訓練の目的、意義と当施設の体制を考慮しながら、体制整備、知識向上を図る。
- 知識向上、手技習得、マニュアル化を図り、対象者の生活・活動能力により密着したリハビリ提供が望まれる。

平成27年度 口腔ケア委員会活動報告

1. 委員会

月 日	参加人数	内 容
4月13日 16:30~17:00	9名	<ul style="list-style-type: none"> ・口腔委員会(個室・多床室)責任者及び担当者について ・口腔委員会関係書類の見直しについて ・口腔ケア指導について ・口腔ケア研究会について ・その他
8月22日 16:00~16:30	5名	<ul style="list-style-type: none"> ・口腔ケア指導助言内容表・評価表(4~7月分)について ・口腔ケア個別アセスメントについて ・口腔ケア研究会(5.7月開催)の報告 ・その他
11月17日 16:00~16:30	5名	<ul style="list-style-type: none"> ・口腔ケア指導助言内容表・評価表(8~10月分)について ・口腔ケア個別アセスメントについて ・口腔ケア研究会(9月開催)の報告 ・その他
3月23日 16:30~17:00	5名	<p>《今年度の反省と来年度に向けての課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口腔ケア指導について ・口腔ケア研究会について ・その他

2. 口腔衛生維持管理に係る課題・指導日

月(指導日) 開催時間	参加人数	課 題
4月(4月30日) 14:30~14:50	7名	食事形態の変更を行う為の、判断や支援の仕方
5月(5月28日) 14:30~14:50	8名	なぜ口腔ケアが必要なのか
7月(7月30日) 14:35~14:50	7名	口腔ケアへの取り組み(口腔内観察のポイント)
8月(8月27日) 14:15~14:30	9名	症状別 原因・取組・効果について
9月(9月30日) 14:30~14:50	8名	口腔ケア 食前:口腔体操(自立度の高い人)
10月(10月29日) 14:35~14:50	7名	口腔ケア 食前:口腔体操(自立度の低い人)
11月(11月30日) 14:30~14:50	7名	口腔ケア 食前:自分で歯磨き(セルフケアが出来る人)
12月(12月22日) 14:30~14:50	7名	口腔ケア 食後:歯磨き(自立度の低い人)
1月(1月28日) 15:20~15:30	7名	食後:吸引ブラシ(自立度の低い人)
2月(2月25日) 14:35~14:50	7名	食後:吸引スポンジブラシ(自立度の低い人)
3月(3月30日) 14:40~15:00	8名	対象者別口腔ケア時注意点:認知症・寝たきり・口を開けてくれない人

3. 口腔ケア研究会（隔月開催）

月(指導日) 開催時間	参加人数	内 容
5月19日 19:00~20:30	5名	第24回・当院における摂食嚥下障害患者への対応 ・歯つらつゴックン体操
7月21日 19:00~20:30	4名	第25回・事例報告（口腔と看護の連携報告、摂食嚥下障害から報告 パート3） ・嚥下体操をまとめてみました。
9月15日 19:00~20:30	7名	第26回・安全に食べられるポジショニング ・「骨折予防教室」開催の意義について
11月17日 19:00~20:30	6名	第27回・「認知症あれこれ」
1月19日 19:00~20:30	4名	第28回・メインテーマ「皆で話そう！最後まで『食べる』を楽しむ には」
3月15日 19:00~20:30	4名	第29回・口腔を見るポイント、義歯を見るポイントを押さえよう ・口腔ケアの可能性 ・口腔への100均活用術

4. ケアサービス会議

月(指導日) 開催時間	参加人数	課 題
多床室(4月16日) 14:30~15:00 個室(4月23日) 15:10~16:20	14名 13名	・3月の助言内容・課題の評価の報告 ・第23回口腔ケア研究会(3/17)の報告
多床室(5月14日) 14:30~15:30 個室(5月25日) 15:05~16:10	13名 15名	・4月の助言内容・課題の評価の報告
多床室(6月17日) 14:30~15:10 個室(6月22日) 15:00~15:50	13名 15名	・5月の助言内容・課題の評価の報告 ・第24回口腔ケア研究会(5/19)の報告
多床室(7月17日) 14:00~15:30 個室(7月22日) 15:10~15:40	13名 12名	・認知症予防 運動に効果的
多床室(8月17日) 14:30~14:45 個室(8月24日) 15:05~15:30	13名 15名	・7月の助言内容・課題の評価の報告 ・第25回口腔ケア研究会(7/21)の報告
多床室(9月18日) 14:30~15:20 個室(9月25日) 15:00~16:00	13名 13名	・8月の助言内容・課題の評価の報告
多床室(10月16日) 14:30~15:30 個室(10月26日) 15:05~16:05	12名 14名	・9月の助言内容・課題の評価の報告 ・第26回口腔ケア研究会(9/15)の報告

多床室(11月16日) 14:30~15:05 個室(11月24日) 15:10~15:40	13名 11名	・10月の助言内容・課題の評価の報告
多床室(12月15日) 14:30~15:20 個室(12月24日) 15:10~15:45	14名 14名	・11月の助言内容・課題の評価の報告 ・第27回口腔ケア研究会(11/17)の報告
多床室(1月18日) 14:30~15:05 個室(1月21日) 14:55~15:45	10名 13名	・12月の助言内容・課題の評価の報告
多床室(2月15日) 14:30~15:05 個室(2月25日) 15:15~16:25	13名 14名	・1月の助言内容・課題の評価の報告 ・第28回口腔ケア研究会(1/20)の報告
多床室(3月14日) 14:30~15:15 個室(3月24日) 15:05~16:00	13名 14名	・2月の助言内容・課題の評価の報告

5. 評価・課題について

《口腔ケア指導について》

- ・『口腔ケアに携わる人のための手引き』を参考に、清水ももこ先生からの助言や指導を受け、課題を実践することで、職員の口腔ケアに対する意識や技術の向上を図ることができた。

《口腔ケア研究会(外部研修)について》

- ・自主参加となり前年度と比べ参加者が減ってしまったが、参加者は口腔ケアに関する理解や知識が広がり、ケアに繋がった。

《来年度に向けての課題》

- ・口腔ケア指導や口腔ケア研究会の情報伝達がユニット会議等で伝達したが、時々伝達不足もあり、十分に活用できなかった。情報伝達の方法について再度話し合い、全職員が指導・研修内容を活用できるようにしていく。

6. その他

- ・肺炎による入院 12件
- ・肺炎が死因の退所 7件

平成 27 年度 介護職員等の痰の吸引等に関する安全委員会報告書

1 委員会・研修会等

開催日時	名 称	出席者数	検 討 事 項 等
H27. 04. 24 (14:00~14:30)	第 1 回委員会	7 名	・新規入居者について (N. Y) ・胃瘻による経管栄養について
H27. 05. 07 (10:30~10:45)	第 2 回委員会	5 名	・口腔内の痰の吸引について (O. T) ・その他
H27. 05. 13 (10:30~10:50)	第 3 回委員会	6 名	・新規入居者について (T. T) ・口腔内の痰の吸引について ・胃瘻による経管栄養について ・その他
H27. 05. 17 (10:00~10:20)	第 4 回委員会	5 名	・新規入居者について (N. Y) ・口腔内の痰の吸引について ・胃瘻による経管栄養変更について
H27. 06. 05 (10:00~10:20)	第 5 回委員会	5 名	・口腔内の痰の吸引について (O. T) ・その他
H27. 06. 28 (11:00~11:20)	第 6 回委員会	4 名	・口腔内の痰の吸引について (T. T) ・その他
H27. 08. 28 (10:00~10:20)	第 7 回委員会	6 名	・退院について (H. T) ・経管栄養について ・その他
H27. 09. 01 (11:00~11:30)	第 8 回委員会	6 名	・口腔内の痰の吸引について (I. S) ・その他
H27. 09. 15 (11:10~11:30)	第 9 回委員会	8 名	・口腔内の痰の吸引について (O. H) ・退院について (O. I)
H27. 09. 29 (11:30~11:50)	第10回委員会	7 名	・口腔内の痰の吸引について (O. T) ・その他
H27. 10. 01 (10:05~10:20)	第11回委員会	5 名	・胃瘻による経管栄養変更について (S. S) ・その他
H27. 10. 08 (11:00~11:20)	第12回委員会	6 名	・退院について (N. M) ・その他
H27. 12. 17 (11:10~11:30)	第13回委員会	5 名	・退院について (Y. T) ・口腔内の痰の吸引について ・胃瘻による経管栄養について ・その他
H27. 12. 24 (17:10~17:30)	第14回委員会	5 名	・口腔内の痰の吸引について (W. N)
H27. 12. 25 (11:30~11:50)	第15回委員会	6 名	・退院について (I. S) ・口腔内の痰の吸引について

開催日時	名 称	出席者数	検 討 事 項 等
H28. 01. 15 (15:00~15:15)	第16回委員会	6名	・新規入居者について (H. Y) ・その他
H28. 01. 18 (15:20~15:30)	第17回委員会	6名	・退院について (H. I) ・口腔内の痰の吸引について ・経鼻経管栄養について ・その他 (Y. Y)

2 実施

- ・口腔内の痰の吸引については、看護職員不在時に必要に応じて咽頭手前迄でおこない終了後に看護職員へ伝達・報告・記録の徹底に努めた。
- ・胃瘕による経管栄養については、朝の栄養剤準備を介護職員に協力依頼し対応した。
- ・半固形の栄養材対象者や経鼻経管栄養者については看護職員対応で実施した。
- ・50 時間研修を介護職員 1 名に対し当施設で実地研修および評価をおこなった。
- ・OJT 研修実施に伴い他看護職員の協力により対応した。

3 評価

- ・介護職員の実技指導に対象人数が多く看護職員が協力し 3 名が分担しておこなった。
- ・ヒヤリハットは 3 件ありました。経鼻経管栄養による鼻腔カテーテルを自力抜去する事例でしたが、呼吸異常や嘔気・嘔吐を誘発することなく嘱託医へ報告。再挿入のうえ度々の訪室や声かけにより安全確認を行い再発防止に努めました。

4 次年度への課題

- ・看護職員・嘱託医・介護職員で連携し医療行為(口腔内の痰の吸引・胃瘕による経管栄養)が引き続き安心・安全におこなえるように努める。
- ・ヒヤリハットやアクシデント事例が発生しないように心掛ける。

平成 27 年度 衛生委員会報告書

1 委員会開催状況

開催日時	出席者数	検討事項等
H27. 05. 27 (13:45~14:00)	9名	衛生委員会年間計画について 定期健康診断結果について（特定業務従事者）
H27. 06. 24 (13:45~14:00)	10名	食中毒対策・熱中症予防について
H27. 07. 29 (13:45~14:00)	8名	労働災害対策（腰痛予防対策）について
H27. 08. 26 (13:45~14:00)	8名	定期健康診断について
H27. 09. 30 (13:45~14:00)	8名	インフルエンザ対策について
H27. 10. 28 (13:45~14:00)	8名	メンタルヘルス対策について
H27. 11. 25 (13:45~14:00)	8名	定期健康診断結果について
H27. 12. 16 (14:05~14:15)	9名	ノロウイルス対策について
H28. 01. 20 (14:20~14:35)	9名	作業内環境について
H28. 02. 24 (13:45~13:50)	8名	通勤時の交通安全について
H28. 03. 30 (13:45~14:00)	8名	平成 27 年度衛生委員会活動報告及び反省について

2 その他の活動

- ・産 業 医：毎月 1 回作業場等を巡視
- ・衛生委員：毎週 1 回作業場等を巡視

3 評価反省

- ・年間スケジュールの順番を変更しながら開催し、毎月のケアサービス会議に議事録を提出することで内容を周知できた。
- ・浜口産業医に毎回出席していただき、指導、助言をいただいた。
- ・勤務シフトの都合により出席できない委員がいた。開催日は毎月最終の水曜日に決まっているので、早期に調整をして委員の出席率の向上と、委員会の活性化を図りたい。

平成27年度 介護力向上委員会報告書

月日	会議	参加人数		水分	歩行	排泄(自立)		排泄(介助)	
4月16日	ケアサービス会議	多床室	14 名	1310 ml	739 m	7 人		30 人	
4月23日	ケアサービス会議	個室	13 名	1377 ml	546.2 m	0 人		29 人	
5月14日	ケアサービス会議	多床室	13 名	1349 ml	855.3 m	7 人		31 人	
5月25日	ケアサービス会議	個室	15 名	1377 ml	585.3 m	0 人		29 人	
6月17日	ケアサービス会議	多床室	13 名	1307 ml	910 m	8 人		27 人	
6月22日	ケアサービス会議	個室	15 名	1293 ml	668.2 m	0 人		30 人	
7月17日	ケアサービス会議	多床室	13 名	1399 ml	882.3 m	8 人		28 人	
7月20日	ケアサービス会議	個室	12 名	1287 ml	666.6 m	0 人		30 人	
8月17日	ケアサービス会議	多床室	13 名	1352 ml	821.6 m	8 人		28 人	
8月24日	ケアサービス会議	個室	15 名	1292 ml	655 m	0 人		30 人	
9月18日	ケアサービス会議	多床室	13 名	1329 ml	808.8 m	8 人		27 人	
9月25日	ケアサービス会議	個室	13 名	1279 ml	561.5 m	0 人		30 人	
10月16日	ケアサービス会議	多床室	12 名	1295 ml	871.8 m	10 人		23 人	
10月26日	ケアサービス会議	個室	14 名	1278 ml	391.6 m	0 人		30 人	
11月16日	ケアサービス会議	多床室	13 名	1280 ml	793.3 m	8 人		23 人	
11月24日	ケアサービス会議	個室	11 名	1266 ml	376.4 m	0 人		30 人	
12月25日	ケアサービス会議	多床室	14 名	1281 ml	805.8 m	8 人		19 人	
12月24日	ケアサービス会議	個室	14 名	1246 ml	380.7 m	0 人		29 人	
1月18日	ケアサービス会議	多床室	10 名	1272 ml	838.7 m	8 人		18 人	
1月21日	ケアサービス会議	個室	13 名	1250 ml	375.7 m	0 人		27 人	
2月15日	ケアサービス会議	多床室	13 名	1269 ml	830 m	8 人		17 人	
2月25日	ケアサービス会議	個室	14 名	1239 ml	418.3 m	0 人		31 人	
3月14日	ケアサービス会議	多床室	13 名	1276 ml	847.5 m	8 人		17 人	
3月24日	ケアサービス会議	個室	14 名	1283 ml	412.4 m	0 人		25 人	
平均及び実績人数		多床室	/	90名	240名	96 人		288 人	
				1,309 ml	10,004.10 m				
		個室	/	40名	207名	0 人		350 人	
				1,288 ml	6,037.90 m				

介護力集計表

多床室	水分 (ml)					歩行 (m)					排泄 (自立)					排泄 (介助)				
	花	風	杜	空	計	花	風	杜	空	計	花	風	杜	空	計	花	風	杜	空	計
4月	1428	1366	1118	1328	5240	67.5	410.5	110	151	739	1	3	3	0	7	13	7	5	5	30
5月	1454	1329	1173	1440	5396	162.5	410	115	167.8	855.3	1	3	3	0	7	14	7	5	5	31
6月	1493	1307	1185	1245	5230	210	430	120	150	910	2	3	3	0	8	10	7	5	5	27
7月	1476	1414	1275	1433	5598	233.3	385	120	144	882.3	2	3	3	0	8	10	7	5	6	28
8月	1502	1361	1267	1278	5408	231.6	390	120	80	821.6	2	3	3	0	8	10	7	5	6	28
9月	1397	1341	1303	1276	5317	223.8	395	120	70	808.8	2	3	3	0	8	10	7	4	6	27
10月	1404	1367	1171	1238	5180	215.8	385	120	151	871.8	2	3	4	1	10	7	7	4	5	23
11月	1387	1229	1222	1284	5122	205	390	115	83.3	793.3	2	2	3	1	8	7	8	4	4	23
12月	1405	1244	1209	1267	5125	265	342.5	115	83.3	805.8	2	2	3	1	8	7	6	4	2	19
1月	1340	1276	1231	1242	5089	265	347.5	142.9	83.3	838.7	2	2	3	1	8	6	5	5	2	18
2月	1316	1382	1230	1148	5076	270	335	150	75	830	2	2	3	1	8	6	4	5	2	17
3月	1393	1303	1269	1142	5107	282.5	340	150	75	847.5	2	2	3	1	8	7	3	5	2	17

個室	水分 (ml)					歩行 (m)					排泄 (自立)					排泄 (介助)				
	虹	月	夢	海	計	虹	月	夢	海	計	虹	月	夢	海	計	虹	月	夢	海	計
4月	1588	1249	1353	1318	5508	480	17.9	34	14.3	546.2	0	0	0	0	0	8	7	7	7	29
5月	1658	1077	1295	1200	5230	533.3	14.3	24.4	13.3	585.3	0	0	0	0	0	8	7	7	7	29
6月	1607	1207	1316	1045	5175	583	47.1	22	16.1	668.2	0	0	0	0	0	9	8	7	6	30
7月	1608	1141	1361	1040	5150	583	51.4	16	16.2	666.6	0	0	0	0	0	9	7	7	7	30
8月	1547	1248	1259	1117	5171	583	46.5	7	18.5	655	0	0	0	0	0	9	8	6	7	30
9月	1436	1231	1275	1175	5117	423	120	7	11.5	561.5	0	1	0	0	1	9	8	6	7	30
10月	1622	1316	1145	1030	5113	343	35	7	6.6	391.6	0	0	0	0	0	9	9	6	6	30
11月	1509	1336	1173	1048	5066	343	20	7	6.4	376.4	0	0	0	0	0	9	9	6	6	30
12月	1464	1299	1173	1048	4984	343	25	7	5.7	380.7	0	0	0	0	0	9	9	5	6	29
1月	1518	1217	1162	1104	5001	343	23.5	6	3.2	375.7	0	0	0	0	0	9	8	4	6	27
2月	1501	1129	1227	1101	4958	373	24.1	4	17.2	418.3	0	0	0	0	0	9	8	7	7	31
3月	1486	1258	1186	1202	5132	373	22.9	4	12.5	412.4	0	0	0	0	0	9	7	2	7	25

総評

介護力向上に向けて、水分摂取・歩行訓練・排泄（排便時のトイレ使用）等の取り組みを行いました。水分量は目標を1日1,500mlとしましたが、多床室1,309ml、個室1,288mlと少しだけ下回りました。歩行は多床室240名・約10km、個室207名・約6kmでした。排泄は、それぞれの状態に合わせて介助し、オムツ外しは全体で55.6%でしたが、昨年と比べ-16.2%でした。

次年度も引きつづき他職種、機能訓練委員会等と連携し、継続した機能向上に向けての取り組みを行っていきます。

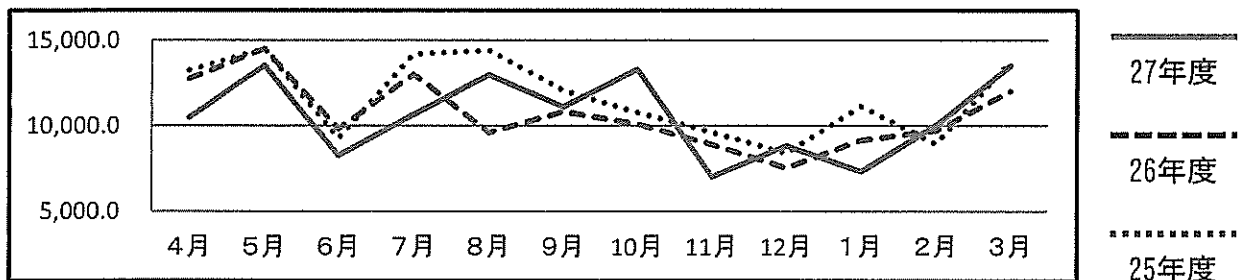
平成27年度 自在園太陽光発電所 事業報告書

平成27年度の太陽光による発電状況は次の通りであることを報告します。

売電電力量	126,934.0 kWh
発電電力量	129,108.6 kWh
CO2削減量	71,656.2 kg-CO2

平成27年度分明細

月	売電電力量 kWh	発電電力量 kWh	CO2削減量 kg-CO2	(参考) 昨年度	
				売電電力量	差異
4月	10,481.0	10,678.2	5,926.6	12,740.0	-2,259.0
5月	13,516.0	13,804.2	7,661.2	14,502.0	-986.0
6月	8,260.0	8,385.3	4,654.0	9,821.0	-1,561.0
7月	10,653.0	10,861.5	6,028.1	12,996.0	-2,343.0
8月	12,966.0	13,261.2	7,360.1	9,593.0	3,373.0
9月	11,098.0	11,313.8	6,279.2	10,827.0	271.0
10月	13,294.0	13,539.7	7,514.5	10,090.0	3,204.0
11月	7,007.0	7,084.2	3,931.8	8,906.0	-1,899.0
12月	8,825.0	8,908.7	4,944.5	7,527.0	1,298.0
1月	7,310.0	7,367.4	4,089.0	9,150.0	-1,840.0
2月	10,017.0	10,145.0	5,630.9	9,711.0	306.0
3月	13,507.0	13,759.4	7,636.3	12,019.0	1,488.0
合計	126,934.0	129,108.6	71,656.2	127,882.0	-948.0
平均	10,577.8	10,759.1	5,971.4	10,656.8	-79.0
最大	13,516.0	13,804.2	7,661.2	10月	
最小	7,007.0	7,084.2	3,931.8	11月	-0.7%



環境貢献の状況

●エネルギーの削減効果

ドラム缶約144本分の火力発電の石油消費量を削減できました。



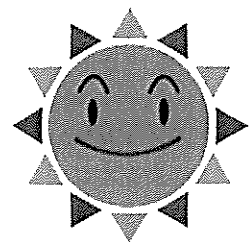
※ 火力発電所の石油消費量を1kwhあたり0.227リットルとして換算。

●CO2の削減効果

クスノキ183本を植えたのと同じ効果がありました。



※ 高さ10mのクスノキ1本が年390kgのCO2を吸収するとして計算。



太陽光発電は天候に左右されます。昨年度同様、年間を通して雨天、曇天が多かったようです。

今年度は発電量の多い4月～9月に天候不良が続いたものの、昨年より8月・9月よりは雨天が少なかったこと、また、10月には晴天が続いたことにより、年間合計では昨年比-948kwh (-0.7%)と、ほぼ同様の結果となりました。

平成 27 年度

事業報告書



はまゆう乳幼児保育所
通園（デｲｯﾋﾞｽ）事業おれんじくらぶ

《 目 次 》

【 平成27年度事業報告書 】

1. はまゆう乳幼児保育所	1
2. 通園(デイサービス)事業おれんじくらぶ	6

平成27年度はまゆう乳幼児保育所事業報告書

1. 経営及び保育実践内容

今年度は、0歳児14名、1歳児21名、2歳児20名計55名でのスタートとなりました。前年同様に0歳児の途中入所が多く28名となり、低年齢より保育所に入所を希望する傾向にあるようです。最終的に69名と定員以上になった為、職員の短期雇用を順次実施し途中入所児に対応しました。

平成26年12月、自在園跡地に施設移転後、諸々の年間行事の持ち方について保護者と協議しながらいろいろと工夫し、子ども達が負担なく参加できるよう配慮しました。

2. 地域との交流

自在園の移転により高齢者と触れ合う機会は減りましたが、月一回グループホーム「みしょうの里」に、さくら組の園児が少人数で訪問したり、親子遠足で自在園を訪問し親子でゲーム等して交流しました。また、自在園やグループホームより高齢者が運動会や一日孫、お祭りごっこ等に来所してくださり、園児と一緒に遊んだりして楽しみました。また、地域の高齢者を夕涼み会や運動会に招待し交流しました。

3. 地域に開かれた保育活動

今年度より、子ども・子育て支援新制度がスタートしました。これは、保護者の働き方や地域の実情に応じた多様な保育の提供、保育士の処遇改善、保育の質の向上等を目的とした制度です。実際、この制度により保護者が就労に応じて保育時間を選んだり、入所条件が以前より緩和され入所しやすくなりました。保育内容においても、保護者との話し合いを行い要望等少しずつ取り入れ、ニーズに沿った保育サービスができるように努めました。苦情等に対しても迅速丁寧な対処ができるようにしております。昨年度同様、27年度も苦情はありませんでした。

地域の未就園児を対象とした子育て支援は例年通り実施しております。少子化により出生数は以前と比べて減っていますが、個人の利用回数や時間は多くなってきているので利用する子どもの年齢等考慮しその都度内容に変化を持たせたり、親と共に子育てできるように対応し楽しく参加できるよう配慮しております。27年度の利用者は、延べ1,276名となっています。

地域支援活動としては、県立南宇和病院小児科外来前に季節の壁面装飾、社会福祉施設等へ遊具や教材等の貸出を行ったり、毎月、御荘夢創造館や内海保健センターの育児相談に出向き、子育てのサポートをしております。中学生、高校生、大学生の保育体験学習やボランティア等30名の希望があり22日間に分けて実施しました。

延長保育は、午後7時まで利用できる事により保護者がより働きやすく、且つ経済的負担を軽減するようにしておりますが、子どもは、早朝より遅くまで長時間保育所で生活するため、不安にならず安心して生活できるよう配慮しております。

また、地域の方が「ヨガ教室」を開催するにあたり保育所ホールを開放し、月2回ホールを利用して実施しております。情報が周知されつつあるのか地域の方の参加者が増加しました。

4. 平成27年度研修内容

研修内容と参加状況

		実施回数及び月日	主な参加者
園 内 研 修	職員会議	毎月1回	全職員
	部門別研修会（リーダー会）	〃	各クラス担当保育士・所長・保育課長
	〃（遊び・環境）	〃	〃
	〃（給食・保健）	〃	〃 看護師・調理師・栄養士
	〃（リスクマネジメント委員会）	〃	所長・保育課長・クラス主任
地 域	保育協議会研修会	11/30	自主参加（城辺保育所）
	吉松靖文講演会	8/23・11/8・3/6	自主参加（おれんじくらぶ）
	ダウン症勉強会	4/26 12/6	自主参加（おれんじくらぶ）
	学校保健研修会	8/7	看護師（DE・あい・21）
	子宮頸ガン講演会	8/6	子育て保護者（はまゆう保育所）
	療育連絡会	11/30	保育士（城辺保健センター）
	愛南町保健保育連絡会	11/13	保育士（〃）
	苦情処理及び事故報告連絡会	1/18	所長（自在園）
	手話研修会	6/25.7/2.7/14	自主参加（城辺保健センター）
	感染症講座	11/5・12/3	保育課長・保育士（県立病院）
	管理者会議		所長（自在園）
	町主任保育士会	毎月1回	保育課長（城辺保育所）
	町グループ別保育・調理師会	年〃	歳児・職種別に参加（城辺保育所他）
県 内	運動実技研修会	5/29	保育士（四万十市）
	聞こえの研修会	6/12	保育課長（松山市）
	子育て支援専門研修会	7/8~9	保育士（松山市）
	県保育事業大会	8/25	保育士（松山市）
	子ども食物アレルギーシンポジウム	8/2	保育士（西予市）
	保育士研修会	7/28~29	保育士（松山市）
	特定給食施設等関係者研修会	8/26	調理師（宇和島市）
	0.1歳児保育研修会	9/12~13	保育士（松山市）
	保育士復職定着応援セミナー	9/18	所長・保育課長（宇和島市）
	障がい児保育研修会	10/22~23	保育士（松山市）
	絵本の読み聞かせ講習会	10/23	保育士（内子町）
	保育所給食担当者研修会	11/5	調理師（松山市）
	主任保育士研修会	12/2~3	保育課長（松山市）
	子育て支援関係者研修会	12/12	所長（宇和島市）
	発達支援保育士研修会	6/20.8/22.9/19 11/7.11/28.1/16	保育士（松山市）
児童虐待防止対策関係者研修会	2/17	所長（宇和島市）	
全 国			

5. 平成27年度子育て支援事業実施状況

月	開 放 日	サークル日 (食育指導日)	当月登録人数	利用延べ人数
4月	21回	13回(1)	32名	77名
5月	18回	10回(1)	11名	75名
6月	22回	14回(1)	2名	110名
7月	22回	12回(1)	8名	116名
8月	21回	13回(1)	9名	93名
9月	19回	11回(1)	5名	118名
10月	21回	12回(1)	9名	117名
11月	19回	11回(1)	9名	97名
12月	19回	12回(1)	3名	147名
1月	19回	11回(1)	3名	115名
2月	20回	12回(1)	2名	111名
3月	22回	13回(1)	1名	100名
総合計	243回	144回(12)	94名	1,276名

* 子育て支援実施状況

育児相談	月曜日～金曜日	9:00～16:00
	土曜日	9:00～12:00
園庭開放日	水曜日、金曜日	8:00～17:00
子育てサークル	毎週月曜日午後	12:00～17:00
	毎週火曜日	8:00～13:00
	毎週木曜日	8:00～13:00

- 実施内容
- ・自分の名札をつけ出席表にシールを貼る
 - ・ホール、園庭、廊下、各保育室等好きな所で自由に遊ぶ
 - ・園庭…固定遊具（スイングバイキング、乗り物、砂場、コロ付き自転車
ウルトラブリッジ、アンパンマン号等） 夏はプール
 - ・廊下…滑り台、乗り物、シーソー ・身体測定は自由に行う
 - ・ホール…滑り台、太鼓橋、乗り物、ままごと、絵本、トランポリン、
コンビカー、シーソー、ボールプールなど
 - ・リズム遊び…体操、遊戯、手遊び、各種シアター、人形劇
 - ・読み聞かせ…絵本、紙芝居
 - ・コーナー遊び…シール貼り、折り紙、手先遊び、製作、各種ブロック、積木
 - ・毎月1回…誕生会（誕生カードの配布）をする 手作りおやつを食べる
 - ・年間行事…夕涼み会、運動会、クリスマス会、買い物ごっこ

地域支援活動

- ・ 御荘夢創造館 みなみっこ（月1回）
- ・ 内海保健センター げんきっ子（月1回）

6. 平成27年度受託児の状況

年齢別 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ人数
0歳児	14	15	15	18	20	23	25	25	25	26	28	28	262
1歳児	21	21	21	21	21	22	22	23	23	23	23	23	264
2歳児	20	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	218
計	55	54	54	57	59	63	65	66	66	67	69	69	744

総延べ人数 744人

7. 保育時間

開所 午前7時～午後6時

保育標準時間 午前7時～午後6時(11時間) 保育短時間 午前9時～午後5時(9時間)

延長保育は午後6時～7時(月曜日～金曜日)

早朝・居残り児の状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
早朝	早朝時登園時間	7:05	7:10	7:10	7:12	7:12	7:02	7:10	7:07	7:00	7:01	7:08	7:10
	延べ人数	198	164	198	247	217	202	243	230	192	186	212	228
	月平均人員	7.9	7.1	7.6	9.5	8.3	8.8	9.3	10	8.3	8	8.8	8.7
居残り長	最終児降園時間	19:05	18:56	19:19	19:00	19:04	18:54	19:01	18:57	18:59	18:56	19:18	19:06
	延べ人数	365	330	381	460	445	429	519	474	430	446	467	521
	月平均人員	14.6	14.3	14.6	17.7	17.1	18.7	19.9	20.6	18.6	19.3	19.4	20.0

平成27年度事業報告書

	園 行 事 実 施 状 況	母 親 ク ラ ブ 活 動
4月	2日 入園式 進級児38名 新入児17名を迎えて 8日 第一回蟻虫検査 14日 グループホーム高齢者来所し交流する 9日 稲や野菜苗の植付 30日 第一回内科検診(岡澤小児科医)	2日 入園式に参加(保護者等89名参加)母親クラブ役員改選 2日 役員会 母親クラブ役員(三役と各係)を決める
5月	5日 子どもの日 保育士と子どもの共同製作の鯉職を持ち帰る 13日 夏野菜の収穫 19日 第一回歯科検診(清水ももこ歯科医) 21日 どんぐりの会魚食教室 22日 フリー参観日(午前8時～12時まで)	16日 うみらいキッチン 料理教室に参加 22日 自由に子どもの園生活を見学する。(保護者等57名参加)
6月	5日 カレーパーティー さくら組が園で収穫した野菜を使用しカレー作りをする 13日 家族ふれあいの日 家族と一緒にホットケーキ作りをする 17日 芋ざし(さくら組) 30日 どうもろこし皮むき(さくら組)	13日 家族ふれあいの日 家族親子で遊んだり、ホットケーキ作りを楽しみ一緒に食べる(保護者等80名参加) 13日 役員会 夕涼み会他について
7月	2日 御荘中学生職場体験学習3名(～3日) 4日 夕涼み会 昨年度の卒園児と馬瀬の高齢者、地域子育て支援の子ども達、母子通園の子ども達を招待し、金魚すくい、かき氷、ソーメン流し等夜店を出し楽しく過ごす 7日 セタ 笹飾りをし、お供え物をしてお祝いする 8日 城辺中学生職場体験学習2名(～9日) 10日 そうめん流し(さくら組)	4日 夕涼み会(保護者等325名参加) 地域の友達や昨年卒園した子ども、おれんじぐらぶの友達を招く
8月	5日 フリー参観日(午前8時～12時まで) 10日 稲刈り体験(さくら組) 24日 おにぎりパーティー 31日 短大実習生1名(～9月10日)	5日 自由に子どもの園生活を見学する(保護者等92名参加)
9月	8～9日 一日孫 自在園の高齢者が来所し、交流する 26日 運動会 28日 南宇和高校生インターンシップ4名(～30日) 30日 芋ほり	26日 運動会(保護者等270名参加)
10月	7日 第二回蟻虫検査 16日 お弁当給食 21日 親子遠足(自在園にて高齢者と交流したり、親子で芋ほりを楽しむ) 22日 第二回歯科検診(清水ももこ歯科医) 22日 クッキー作り(さくら組) 23日 第二回内科検診(岡澤小児科医)	21日 親子遠足 自在園(保護者等64名参加)
11月	6日 お祭りごっこ 自在園より高齢者が来所し交流する 18日 フリー参観日(午前8時～12時まで) 19日 避難・消火訓練 消防署職員を招いて訓練を受けたり、消防車に乗ったり見たりする 25日 クラスバイキング給食	18日 自由に子どもの園生活を見学する。(保護者等90名参加) 23日 自在園地域交流文化祭
12月	4日 餅つき お餅つきを楽しむ 8日 クッキング(お好み焼作り) 10日 グループホーム高齢者来所(さくら組と交流) 19日 クリスマス会 自在園職員扮装のサンタクロースが登場したり、歌ったり踊ったりして楽しむ 20日 地域子育て支援クリスマス会 地域の子ども達がクリスマス会を楽しむ	5日 餅つき(保護者等14名参加) 18日 クリスマス会バザー値段付(役員一同) 19日 クリスマス会、バザー即売会(保護者等104名参加)
1月	12日 権茸の収穫(さくら組) 23日 フリー参観日(午前8時～12時まで) 27日 お買い物ごっこ 園児が保育士と一緒に売ったり買ったりして楽しむ 28日 地域子育て支援(どんぐりの会) お買い物ごっこ	23日 自由に子どもの園生活を見学する(保護者84名参加)
2月	3日 節分(豆まき) 6日 平城小学校合唱部ミニコンサート 合唱部来所しホールでコンサート開催 9日 どんぐりの会親子クッキング(ホットケーキ作り) 10日 サンドイッチ作り(さくら組) 13日 親子給食会	6日 ミニコンサートを聴く 13日 親子給食会(保護者等85名参加) 13日 役員会
3月	3日 ひなまつり 7日・23日 お弁当給食(さくら組) 5日 フリー参観日(午前8時～12時) 16日 バイキング給食(園全体) 12日 新入児体験入園(28年度入所児) 29日 卒園式、生活発表会	5日 自由に子どもの園生活を見学する(保護者等86名参加) 29日 卒園式、生活発表会(保護者等136名参加)
毎月行事	・毎月第2火曜日 グループホーム「みしょうの里」訪問 さくら組 1グループ ・誕生会 ・避難訓練 ・消火訓練 ・身体測定	

通園（デイサービス）事業 おれんじくらぶ

平成27年度事業報告書

27年度の利用人数は、放課後等デイサービス（小学生以上）36名と児童発達支援（幼児）24名の合計60名です。愛南町のほかには、宿毛市から5名の利用がありました。

1. 療育の基本

児童発達支援の基本である日常生活における基本的動作を習得すること、また集団生活に適応することができるように、その置かれている環境に応じて、効果的な指導及び訓練を心がけています。

2. 実践内容

- ① 一人ひとりの実態を把握し、保護者の希望やその子どもさんの将来像をイメージしながら個別支援計画を作成し、6カ月ごとに見直し、話し合いを持っています。
- ② その子に適した保育所・幼稚園への入園、あるいは教育機関への入学を目指し支援を続けています。保護者とスタッフが学びあい、育ち合う姿勢を持ち、幅広く子どもの発達を支援しています。
- ③ マッサージ、ミュージックケア、感覚統合遊び等で保護者と一緒にスキンシップやふれあい遊びを通して楽しさを共有しています。親子のつながりを深め、他人への関心を育てます。
- ④ サーキット遊び（いろいろな体育遊具を使って）身体を動かすことで、バランス感覚や持久力、筋力、スピードといった身体の協応性の発達を促します。
- ⑤ 手や指を使った遊び（おはじき入れ・ペグ挿し・紐通し・パズル他）手先の巧緻性を高め、知力を伸ばします。
- ⑥ 小集団でゲームを楽しみながら、順番待ちをしたり、交代することを覚え、ルールや役割の理解ができ協調性が育ち協力関係ができるように支援しています。
- ⑦ 認知遊び（マッチング・カードフラッシュ・文字学習・数量 他）繰り返しの学習で認知面（知覚・記憶・思考）や言語面・心理面の発達が促進されるように支援しています。

3. 療育水泳（隔週でコーチに指導を受けています。）

発達援助・体力増進・機能訓練・他を目的としていますが、発達に合わせたねらいを設定し、まずは【水になれる】【怖くない】【楽しい】などの意識づけをします。コーチの指導を受けながらそれぞれの能力に合わせて、バタ足練習・顔付け練習、息継ぎ練習、泳法練習に取り組んでいます。その他、公共の場を利用する際のルールやマナーについても支援しています。

4. 親子クッキング

材料をそろえたり、料理の手順を話し合ったりすることで、親子のつながりが深まります。自分で作ったものを食べることで、苦手なものも食べることができるようになります。また、公共の場を使うルールやマナーを身に付け、自立へ向けた将来像をイメージすることができます。

小さい時から、色々な経験を重ねることが生涯の発達に大きく影響すると思われます。

5. 園内研修・勉強会

南愛媛療育センター・心理司 山口 香先生・豊川 真由美先生に発達検査をしていただき、個々に合った支援を考えています。

6. 講演会

愛媛大学教育学部・障がい児教育科 吉松 靖文先生には年3回、あじの里生活支援センターセンター長 草原 比呂志先生には年2回、療育について専門的なアドバイスをしていただくことと啓発活動を目的として講演会を開催しました。保護者相談会では、具体的で的確なアドバイスをいただけることで、保護者の方たちから大変好評を得ています。

その他の療育活動

リハビリ

理学療法士による機能訓練を月2回行っています。

研修・連絡会等

保育士や学校関係・保健師等と療育研修や連絡会を行い、情報交換やケース検討などに取り組んでいます。経過観察事業「とまとくらぶ」にも参加させていただき、子どもたちの成長発達の見守りを行っています。

畑作り

知り合いの方から畑をお借りして、芋の苗植えから収穫までを体験させていただきました。暑い時期の草ひき等も時間帯を考慮しながら子どもさんにも経験してもらいました。収穫時には大きな芋が土中から出てくるのを期待して掘り出すことができ、達成感を十分に味わうことができました。地域の方のご協力をいただきながら継続できることを期待しています。

デイキャンプ（毎年7月又は8月に1回）

デイキャンプは、昨年に続きおれんじくらぶを離れて、高知県の足摺海洋館にバスで出かけました。水族館での生き物を目にすることが出来たり、バス内や公共施設でのマナーを知ったり、普段の生活では経験出来難いことを、親子で十分に楽しむことができました。

地域活動について

愛南フェスタでは、会場が変わり一本松山村開発センター周辺で開催されました。保護者は例年通りバザーでの参加、子どもたちはスタッフとともに会場での催しを楽しみました。

元気市でも保護者がバザーをしている間、スタッフやボランティアの生徒さんたちと買い物をしたり遊んだりして過ごしました。今後、子どもたちもお手伝いとして販売に関わることで、より地域の方々とも触れ合え、活躍できる姿を認めてもらえる機会になることを願っています。

平成27年度通園(デイサービス)事業 おれんじくらぶ 事業報告

市町別利用状況

平成27年4月1日～平成28年3月31日

支援内容	愛南町		宿毛市		合計
	放課後等デイ	児童発達支援	放課後等デイ	児童発達支援	
4月19回	65	35	11	2	113
5月19回	74	28	8	1	111
6月21回	91	53	9	3	156
7月19回	73	54	8	2	137
8月22回	99	52	12	3	166
9月19回	61	53	9	2	125
10月20回	63	53	10	2	128
11月19回	73	48	10	2	133
12月19回	77	38	5	1	121
1月19回	50	46	12	2	110
2月21回	70	66	10	0	146
3月21回	61	58	12	1	132
合計	857	584	116	21	1578

通園(デイサービス)事業実施状況

*講演会や保護者勉強会(交流会)を実施。

*南愛媛療育センター 心理司とケース検討会実施

*理学療法士によるリハビリを毎月2回実施。(資料一1)

*月、火、金、グループ療育。水、土、個別療育を実施。(木曜日休み) (資料一2)

*スイミング療育毎週月曜日(資料一3)

*スタッフによるカンファレンスを実施。

*内科検診、歯科検診を年2回実施。

*外来相談随時実施

年間行事

☆4月 役員会 草原先生講演会	★11月 吉松先生講演会 南愛媛療育センター・心理司勉強会
★5月 南愛媛療育センター心理司と勉強会	自在園文化祭・バザー参加
☆6月 芋さし	防火訓練
★7月 夕涼み会 南愛媛療育センター・心理司勉強会 親子クッキング デイキャンプ	☆12月 草原先生講演会 クリスマス会
☆8月 吉松先生講演会・保護者相談会	★1月 南愛媛療育センター・心理司勉強会
★9月 南愛媛療育センター・心理司勉強会 南宇和高校生インターンシップ受け入	☆2月 親子クッキング
☆10月 愛南フェスタ いちご祭り・バザー参加	★3月 吉松先生講演会 南愛媛療育センター・心理司勉強会 元気市バザー 文集作り

※ その他、各保育所、学校関係、保健師さん等と連携を取りながら、勉強や研修を重ね、より良い方向を見つける努力を重ねています。また、随時外来相談を受付、保護者の方たちに寄り添いながら、改善に向けたより良い方法を考えています。保護者交流会は年間を通して実施されています。

資料一

リハビリ利用状況

実施回数	愛南町	宿毛市	合計
4月 7日・21日	4	0	4
5月20日・27日	4	0	4
6月10日・24日	4	0	4
7月 8日・29日	4	0	4
8月 5日・19日	4	0	4
9月 2日・16日	3	0	3
10月 7日・21日	3	0	3
11月 4日・18日	4	0	4
12月 2日・16日	4	0	4
1月 6日・20日	3	0	3
2月 3日・17日	4	0	4
3月 2日・16日	4	0	4
合計	45	0	45

資料二

療育日課

	月	火	水	木	金	土
9:00~11:30	スイミング (11:00~12:00)	ひよこ	個別支援 (未就学児)	休業日	ひよこ	個別支援
12:00~13:00	昼 食				昼 食	
13:00~14:00	午 後 準 備				午 後 準 備	
2:00~17:00	個別支援	らっこ	個別支援		うさぎ	個別支援
17:00~17:30		カンファレンス			カンファレンス	

※月・土曜日はお弁当持参可

※就学児は基本的には母子分離で療育支援（困難な場合は保護者参加もあり）

※スイミングは状況によって保護者の見守りもしくは参加による支援

資料三

スイミング利用状況

月 日	男(人)	女(人)	合計
4月6日・13日・20日・27日	12	33	45
5月11日・18日・25日	7	27	34
6月1日・8日・15日・22日・29日	14	46	60
7月6日・13日・27日	11	23	44
8月3日・10日・17日・24日・31日	18	43	61
9月1日・8日・22日・29日	10	29	39
10月5日・19日・26日	7	29	36
11月2日・9日・16日・30日	9	41	50
12月7日・14日・21日	7	21	28
1月18日・25日	0	20	20
2月1日・15日・22日・29日	6	41	47
3月7日・14日・28日	7	26	33
合計	43日	108	379

平成27年度の研修会・勉強会参加状況

	会議名	実施回数及び月日	参加者
園 内 研 修	南愛媛療育センター 心理司とケース検討会	年6回	全員参加
	カンファレンス	火曜日または、金曜日	
	職員会議	毎月	
	草原先生講演会・相談会	4月・12月	
	講演会(勉強会・相談会)・吉松先生	8月・11月・3月	
	愛南町療育連絡会	年2回	全員又は交代で参加(文化センター)
地 域	南宇和郡教育支援委員会・就学相談打ち合わせ会	年3回	管理者(御荘支所2階)
	とまとくらぶ	年6回	保育士(城辺保健センター)
	要フォロー児事例検討会	年1回	指導員(城辺保健センター)
	愛南町立小学校教育支援会議	年1回	管理者/指導員(各学校)
	自立支援協議会	年2回	管理者(城辺保健福祉センター)
	心の健康を考える会(話題提供)	2月	管理者(えひめ南農業協同組合)
	愛南町立各学校行事・参観日他参加	年2回～5回	自主参加
県 内	兼発達支援通園連絡協議会	6月12日	指導員(松山市)
	障害福祉サービス事業者集団指導	10月15日	管理者/指導員(宇和歴史博物館)
	児童虐待防止啓発シンポジウム	10月25日	保育士(松山市)
	愛媛県発達支援職員研修会	11月27日	保育士(西予市)
	発達障害の理解を深める研修会	12月13日	全員参加(大洲市)
	児童発達支援管理責任者スキルアップ研修	1月10日	指導員(松山市)
	不器用な子への働きかけ	1月16日	保育士(松山市)
	発達と指導をつむぐ	2月14日	保育士(松山市)
	愛媛県立宇和特別支援学校参観日・文化祭	年2回～3回	自主参加
県外	運動遊び実技研修会	5月29日	指導員(四万十市)